京城日報
夕刊
發行兼編輯人 副島道正
印刷人 小川三之介
京城府大平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

京綏線で防ぎ 京漢線で攻勢をとる
―奉軍の策戰殆んど成る―
近く懷來で大激戰か

「北京四日發聯合」山西軍の第八軍は靈壽から宣化に進擊しつゝあり京綏線方面の奉天軍は宣化より更に懷來に後退し高地に堅固な陣地をきづいて山西軍の進擊を防止するに決した、この線を支へずば張家口居庸關、南口の天險によつて最後の抵抗を試みるはずであるが張高級幹部會議では京綏線方面は單に防禦するに止め京漢線を主戰陣地として娘子關に向いて出る策戰らしい、然し奉天軍が萬一發逆擊、居庸關、南口の地を失する事になれば北京は旣にその死命を制せられたと同樣である

山東軍は隴海線攻擊

【北京四日發】奉天派最高會議の決議により山東軍の隴海線攻擊を即時斷行すべく張宗昌は今朝濟南に向つた到着後直に總攻擊を開始するはずである

廿万の兵を派し 全力を注いで防ぐ
張軍各方面で徵發頻りに行ふ

「天津四日發」山西軍全部を擧げての猛擊に興亡の岐路にある張作霖氏は動かし得る最大限度の軍隊約廿萬を戰線に送ること、なつたこれがため各地方で人夫、民船、車輛の徵發甚だしく人心は頗に不安を感じてゐる

奉軍の士氣沮喪
北京或は危險か

「天津四日發」奉軍主力は目下懷來附近に集中し、こゝを第一防禦線として防禦を施しつゝあるも、立後れて招いた大敗の爲、全戰將士の意氣沮喪し萬一懷來にて敗るれば兵城によるの他なく今の所戰況奉軍に不利にして北京の危險刻々に迫り謠言盛んにして人心動搖しつゝあり

大元帥令で閻の討伐令

【北京四日發聯合】四日大元帥令を以て閻錫山討伐令が交附された、その內容は二日付の討伐通電と大同小異である

張は北方時局の攪亂者だ
閻討張宣言を發表

「天津四日發」閻錫山は大要左の如き討張宣言を發表した
張は北方時局の攪亂者にして新興支那民族建設の妨害者で私利々慾にのみ沒頭し殊に民心を除外し大元帥に就任した余は隱忍自重その覺醒をまちたるも到底その醒めざるを知り茲に徹底的討張の戰を起すに至つた所以である然し此の行動は獨り張を倒せば足りるものにして然る後は當然軍を止める考へである

貴院支那視察團一行の神宮參拜（五日京城）

ハルビン 北満ホテル 茶代廢止 誠實勉強

國民政府も奉軍討伐令
閻馮と呼應し

【南京四日發】國民政府は四日緊急會議を開き閻錫山、馮玉祥等と呼應して津浦線より奉軍總攻擊を開始するに決し四日討伐令を出した

大官の避難續出す
バス發行停止

【奉天四日發】京漢線方面奉軍の意外な敗報に在京大官連の家族は早くも避難準備を初め毎日京奉線にて奉天に引あげ來るもの續出するに鑑み大元帥府にては從來大官連家族に發行したる無賃乘車券の發行を停止する旨京奉鐵路局に通牒した

死傷者多く 臨時病院を開設
奉軍の被害甚大

【奉天四日發】張家口方面の戰鬪は奉軍の損害莫大にして死傷者多數に上り野戰病院に收容し能はざるにより京綏線沿線に臨時病院を開設して收容するに決しこれが爲奉天軍々醫監長王宗承は四日同地に向け出發した

蔣介石氏參謀入京

【東京電話】蔣介石氏參謀張群氏は四日午前九時十分東京驛着列車で入京し宮崎龍介氏等と打合せの後頭山滿翁を訪ひ會談約二時間におよんだ蔣介石氏は十三、四日頃入京の豫定で宮崎氏等の奔走により帝國ホテルに居を卜するはずであるなほ張群氏は一週間內に歸滬しその後蔣氏と共に再び上京するはずである

ラモンド氏一行歡迎會

【東京電話】米國モルガン商會のラモンド氏等の歡迎會は四日午後七時東京銀行集會所で朝野名士多數參集盛大に行はれた

重臣を御召 親しく御物語
國政に寄せ給ふ聖上陛下の大御心

【東京電報】聖上陛下には國政に深甚なる大御心を寄せ給ふ思召しから四日夜さきに總理大臣の印綬を帶びたものおよび現總理大臣を赤坂離宮に召され畏くも秋の一夜を重臣等と親しく御物語り遊ばされた、この日の光榮に浴したものは山本伯、清浦子、高橋是清、若槻禮次郎氏、田中男の外宮廷側から牧野內府、一木宮相、珍田侍從長、河井次長の九名（西園寺公は病氣のため拜辭）一同を御食堂に召されるや陛下にはモーニングにて出御重臣等とテーブルに着かせられ陛下の向側は一木宮相その左山本伯、清浦子、テーブルに飾られた秋草は爽かに一同感激に胸迫る陛下は老臣等に親しく『この頃の健康は何うか』と御言葉を賜はり山本伯、高橋氏、清浦子等の重臣等より明治維新前後の思ひ出、日露戰役後乃木將軍の逸話などを言上し田中男若槻氏より最近の問題につき言上し陛下には熱心に御聽遊ばされたと承はる午後八時半老臣等何れも感激に咽びつゝ退出した

日本の移民を大歡迎
入城の墨國公使語る

東京駐在メキシコ公使ジーバヅクエヅ、シヤフキノ氏は夫人令孃同伴奉天より五日朝入城本府小田通譯官の出迎へをうけ朝鮮ホテルに入つたが記者に對し
メキシコには貴國よりの移民が六、七千人餘おり自分で土地を所有し農業に從事しており非常に正直なので歡迎されてゐる・又太平洋岸のローカルホルニヤ附近で山珠をとつてゐる日本人も少くはない、朝鮮は私の國とその人々の服そう並に各家のわらやね等實に類似の點があるので非常になつかしく思はれるなほ同公使の出發は六日午前十時京城發である

露國行郵便物差立注意

露國宛發送印刷物および新聞紙の郵便による發送に關し同國にて左の如く萬國郵便聯合總局に通知あつた旨郵便聯合總局より通知ありたり
『ソヴィエット』社會主義共和國聯邦に於ては本年十一月一日より印刷物として差出す郵便物の內商店より發送する文學的書籍各種別毎に二部以上を包有するもの及差出人の如何に拘らず新聞紙を包有するものは名宛人より關係許可證を提出せざるときは之を差出地へ返送する旨今般萬國郵便聯合總局より通知ありたり

支那視察の貴院團一行入城
別に重大な理由も無いと、團長石渡氏は語る

貴族院議員石渡敏一氏を團長として上院議員、松本勝太郎、永田秀次郎、佐竹三吾、松平光平、根津嘉一郎、山本悌二郎の七氏を一行とする貴族院議員支那視察團は五日朝入城、戸田鐵道局理事その他多數の出迎へをうけ入城直後の總督府に出頭し朝鮮ホテルに入つたが記者に對し團長石渡氏は語る
今回の視察については各方面から多大な注視の眼をもつて見受けられてゐるがそれ程重大な理由を持て行くのではない只今春以來支那の事情が大變化しているふだけである北京に行つて張作霖にあふか今の所判然としてゐないのだ、現に閻山西軍と交戰爭を初め我政府も布いてゐるのであるからね、まあ今月一杯の豫定だがね と多くを語るをさけてゐた

貴院團京城視察日程

五日入城した貴族院議員一行の京城に於ける日程は五日午前十時總督府訪問、同十一時朝鮮神宮參拜、總督府の後苑、昌慶苑、博物館を見學の後午後一時總督官邸に赴き、それより昌德宮秘苑、京城帝國大學を經て午後四時朝鮮ホテルに歸り、六日は京城公立中學校、京城女子高等普通學校、朝鮮總督府專賣局工場を視察し七日朝八時五分京城發列車で平壤に向ふ由

張閻の戰爭はモウ始める頃だ
支那の戰爭は政爭と同じ
天羽書記官語る

ハルビン總領事から北京公使館の一等書記官に榮轉した天羽英二氏は外務省と打合せのため先月廿日上京、五日朝入城、矢島本府外事課長、戸田鐵道局理事その他多數の出迎へをうけ朝鮮ホテルに入つたが記者が訪れると笑顏を以てテキハキした態度で左の如く語つた
今回の上京の目的は外務省と外交上の事を打合せのためであつた、其の內容については何事もいへない、只支那の戰爭は一種の政爭であつて我國に於ては憲法內で爭つてゐるのであるが支那では戰爭で爭つてゐるのである又張作霖氏と閻錫山氏とが初めたと云ふからもう戰爭があつてもよい時分だ、奉天に於ける排日運動は何等根據がないものと見られてゐる、とにかく支那は支那にまかして日本は內政不干涉主義をとるが一番利巧な方法だ
なほ同氏はゴルフ名選手として自他共に許してゐる腕前で上京からはゴルフに出かける由

刑務所長會議二日目

刑務所長會議第二日（五日）は前日同樣午前九時總督府會議室に開會、議事日程によつて各所長より懸案事項の陳述あり正午一旦休憩して午後一時續行したが午後六時卅分より松寺法務局長は各所長を朝鮮ホテルに招待して晩餐會を催すはず

入城した天羽書記官（向つて左は西石大每主幹）

經費節減で閣內に議論沸騰
大藏省では飽まで公債增發を抑制か

【東京電報】四日定例閣議に三土藏相が提出した大藏省の各省經費節減四千萬圓捻出案は當然的に閣議でも見て五分五分と觀察さるゝ
◇…費目 は必ずしもその明細を一にせず普通經費についは消耗品費も節減額多く、運信、交際費等これにつぎ、司法省が最も少いといふ、即ち大藏省の節減方針は、國防費を出來るだけ緊縮し、これにより生ずる財源の餘裕を以つて國家產業に關する諸經費の財源たらしめんとするものであるが、すでに撤退となく緊縮を余儀なくされた陸海兩省は頑強に郵減に反對すべく、その他各省においても目下の財政難には極めて同感であると矛盾するものなりとして農林、商工、內務、遞信各省に重點がある、然しながら目下財政難の現狀に鑑み節減に對し既定經費節減のやむなきに至れば
◇…態度 をとる風さへ見へてゐる、一方豫算編成の根本方針に就ては產業立國を高唱し大いに預算の膨脹を避けんとする傾きにあるが
◇…割當 てられるに於ては消極的に節減に反對し自省の擁護に努むるものと見られるものである
◇…自己 の主張を貫徹しつゝ公債增發を抑制するかは今後閣議の問題となるが、現在十月の豫算編成に於ては明かとなるが、内閣の前途はこの間に非常の困難をはらんでゐるものと觀測せられる

役人の政黨化は困つた現象
官界の現狀を說く
入城した永田秀次郎氏

元東京市長永田秀次郎氏は五日朝貴院視察團に加はつて入城直に總督府に來り朝鮮ホテルに入り應接室にある國府總督等のまわりを散歩中記者がお話をと切り出せば朗に笑み浮かべて次の如く語る
今回の府縣會議員選擧は普選が布かれて初めての選擧であるから非常に注視的になつてゐたが大體何の障りもなく濟んだ樣だ殊に政府の選擧干涉がなかつたといふ事は實に嬉しい限りである恐らく今後とも干涉といふ樣な行爲は出來ないだらうと思ふ事は元來普選は國民全體が熱望してゐるものでなく、殊に從來は戶別訪問、及その他有權者に各候補者が賴んでゐたのだがそれがなかつたのでいさゝか氣がけした氣味であらう、國民全體が熱望しない前に普選を布く事はそこに政治の妙味があらうと思ふ、おひく選擧民も自覺して棄權者も少くなるであらう、併し只一つ困つた事は二大政黨になつたゝめ大小役人すべてが政黨化しその色彩を帶びてきた事である、世上都合が惡るくなつたといふ事だ、併しこれはあくまで行政、事務の區別を明かにしてこの弊害を除去しなければならない

第一回自治制研究委員會
京城府に開催

京城府第一回自治制研究委員會は四日午後二時より研究委員たる長谷川、成松、川俣、肥塚正太、安藤靜の諸氏出席の下に京城府廳に開會、自治制度施行に伴ふ諸問題につき大體の意見を交換し種々協議を遂げ八日再會することとして午後四時散會した

鮮滿視察團
佐賀縣杵島郡內小學校長

佐賀縣杵島郡內小學校長の鮮滿視察團一行は十二日夜下關發にて出發するが團員及び日程は左の如し
校長 朝日、齋藤太郎▲若木吉田喜平▲住吉、大串正八▲立野川、諸方廣太▲仲通、下嶋健忠▲東川登、古賀政一▲磯、齋藤七郎▲楠下田中平七▲須古、山口久原荘次▲朝王、荒島正雄▲錦江、福治吉原太左衛門▲南有明、江▲省吾▲
日程 十三日釜山十四日大邱十五、六日京城仁川、十七日平壤、十八日安東新義州十九日廿日奉天廿一日撫順廿二日長春廿三日哈爾濱廿四日大連廿五六七日旅順廿八九日大連

辭令

全羅南道知事 石鎭衡
出府を命ず
朝鮮總督府稅關監吏 片岡喜太郎
新義州稅關在勤を命ず（各通五日）

神宮參拜

四日總數八五六人內譯▲內地人六〇〇人▲朝鮮人二四六人▲支那人一〇人▲團體▲修學旅行▲大邱公立商業學校生徒七人▲京城師範附屬普通學校生徒一人▲新潟縣尋常小學校生徒三〇人▲大邱公立高等普通學校二人▲前年同月七八一人

愛國婦人會講演會

愛國婦人會朝鮮本部にては本會評議員小川澄子女史の來城を期し來る十一日午後二時より南山町京城ホテルに於て修養講演會を開き總裁以下出席を期す由

人

◇金谷軍司令官 北部國境巡視中の處八日歸任の筈
◇ワレットミリー氏（ハルビン北支鐵道監督役）四日午後七時廿分發列車にて東京より奉天に向け通過
◇天羽英二氏（北京大使館付一等書記官）五日午前七時四十五分着列車にて內地より入城朝鮮ホテル同日午後七時二十分發列車にて遂上

劍俠艶魔
幕末秘話
梗槪

元治元年……六十四年前……の正月やつと門松が取れたばかりの七草あけの已の刻、長崎奉行所にひかれて取調べを受けた乙名惣左衛門の娘、角油屋の若主婦お智。都路大夫と千代野と申す女は明治文政の末人櫻狮居士の姉で目から鼻に拔ける才物、或なる縮緬で都路大夫以下を狎つれて無事に歸宅を許さる。この都路大夫にひげく、かよふお客といふのが風來坊ふらりの助など、愛化して洗して名をあかさぬ武士だ。調べ役の甚內や探りの定助がこれを的切り金竊の大詮議とにらんで居るところへ、また他の夜武士は一人の當上方の供をして長崎切つての料理屋花月の縁の間にあらはれる。座にけんぺつたは小留といふ美妓、支那美人の一座を睨して手品などをして大はしやぎをする。甚內は定助の腕利により劍士をつかはし一同の歐りを要して暗殺せんとすれば、ふらりの助と名乗る武士が一人でこれを退け、またたく間に數人を斬りて落す。諸かはつてそれから兩日かたつてのある日市外十善寺村遊園所の庭の木蔭で二陰づくりで屋のずつと奥の方で…
郷下もない小さい内閣にありて透視術を試みて居る一人の支那美人、これが前夜花月によばれた一座のスターで金門鏡といふ座長の大元の子、實は長崎在の名主太野利平の姪でお金といふ、妹がお香、お香は暗ち鏡皎小彩しいしかもこゝ興福寺の新武所心とい ふことし十六歳の小町、不思議な性格と技能の所有者で船大工町の會所に役人を嫌ふてアッといはせる大膽不敵な秘術を見せ、乳の猶こゝの獵人にやとはれたがどうもこれがお金の弟と判じられる、更に透視は進んでここはどこやらの洞窟の中正面に順衣姿の公卿か成俊を正し周囲には獻身の者あまたばいまや腹を切らうとするどたんぱ、お金はうわ言をいひながら氣絕してしまふ。話は暗轉して一室に長崎奉行小笠原氏の家老久助といふ忠僕の思案で戸騰の奥の洞窟にかくれてをるのが當上藩の藤波主膳實は三條實美公、附き添ふ一團の外に水府の中村勇吉土佐の武市半平太なんど、ふらりの助と名乗るのは公の獻身的山大膽なのだ。いづれも當時の志士で血の洞穴では不良青年の藥師吉がスツカリ改心したと語つて久しぶりで歸宅し母の頭白を前に慨歎悲憤、やがて洞穴では脈がたつまで志士の心持はなつかしい自分のうちに變た心持は不愉だといつてねる。戸驛の奥の洞穴では甕宴が始まつて居る。

對山錄

◇
繁西鐵は飛行機のことばで大概するが無放の振替以上に腕を打たのは突止千萬と申す外なし。
◇
組銀利下げを發議とすれば…連繫はすんだことだし……されば、こいつホンマかな。
◇
三土藏相の天引策も大破到までは行かぬとのこと。小東これを聞いていはく『あたりまへだ、及ばれてたまるか』
◇
二代目總裁、井上氏の新銀御任命、こゝ藩の元祖をならふか新に兩村男が推薦されるや男が藩侯さんの三代目にならう。すると分らなくなる、男は一たい大藏省の二代目かな、それとも三代目かな。

あすの天氣【6】

朝鮮は高氣壓の圏內にあるから全鮮一般に天氣はよい、上海附近に小低氣壓があるが半島には餘り影響がないから明日も天氣はよい。
◇
野育ちの感想一句
『師服の二分ばかりなる夜寒哉』
新聞天氣長代理顧問大人

豫報	晴一時曇
溫度	五日正午 二二・八
	四日最高 二六・九 / 最低 一三・二

事に遭難

◇能山麟藏氏（代議士）六日朝東上
◇山根貞氏（京釜會議理事長）五日夜京城驛頭に遭難
◇石川貞次郎氏（國民新聞經濟記者）五日午前七時四十五分入城朝鮮ホテル
◇久米民之助氏（金剛山電鐵社長）
◇原田貞介氏（工學博士）五日午前十時退城
◇中村彦府氏（忠州稅關支店長）
◇井村寛省氏（論山殖銀支店長）
四日夜入城不知火旅館

金銀地金買入
京城明治町
德力山張所

くすり 山岸
京城府本町一丁目
藥種・賣藥・工業藥・卸小賣
醫療器械・化粧品
合資會社 山岸天佑堂
營業分類
藥局 電話 二〇一四
卸部 電話 三七二
通信部 本局 三六一五
分店 （局）二八九六
振替口座 京城 二〇三番
毎月營業月報發行

新築開業
清楚閑靜
東萊溫泉場
御旅館 よね井
內湯設備あり
電話 二二番

染料卸商
東華洋行
京城花園町九七
電話本局三九九二番
振替京城一二四〇五番

機械燒餅煎型JN
◎改良せんべい機◎
僅々二日クせんべい製造ハ不況ニ關セズ努力ト奮鬪ノ程度ニヨリ成功スト
機械製造元 名古屋市 中野鐵工所
朝鮮一手販賣所 八千代商行
（朝鮮郵呈郵稅二錢ヲ要ス）
飛ブガ如ク賣レル八千代せんべい…地方送リハ箱入ニテ送ル
釜山製造元 八千代…リマス御照付下サイ
釜山府富平町二丁目（電話四〇一番）

設立 明治三十八年
資本金 六百萬圓
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
電話 光化門長七六〇番 振替口座京城二〇番
支店 南大門、東大門、西大門、水原、平壤、開城、大邱、釜山、木浦、東京、大阪、大田

銘酒 ワカマツ 若松
◎防腐劑入らず
◎斯界の權威者
大邱 若松商會酒造部
電話（一二一七九番）

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義
京城肛門病痔疾療院
入院隨意

都市争奪リレー

第四日—第五日
(出發一日午後十時五十分 所要時間八十四時五十六分)

手争奪都市
●紅軍争奪完了
○白軍争奪完了

紅軍 四百五十一哩六分
(咸興…羅南…清津…古茂山…新站 五日午後一時十四分新站着)

白軍 四百八十五哩四分
(咸興…羅南…會寧…圖們鐵道 五日午前十一時五分圖們鐵道着)

起終端驛

全鮮都市争奪リレー

溫い握手に送られ極北征服の旅へ

悠々敵を呑んで遊山氣分

鐘城にて 第二走者 秋田選手

白軍

列車が、屋根をついて山岳地帶たる國境地方へ進むと共に寒さがひしひしと身にこたへる、だが紅軍に先んじて羅南を突破し又國境征服の先手を打つかと思へば『愉悦』は限りない、會寧には四日午後九時四十分着、某成北支局長の出迎へを受け直に會寧旅團のサインを受けた、羅南師團の國境征服の脱却とあたたかい握手に我軍すでに勝てりといふ氣がする、明くれば五日朝の七時輕便鐵道の圖們鐵道に飛びのる、客車は京城の電車よりも小さいが沿線の眺は實に雄大だ、前は豆滿江の…後は金剛山を思はす奇峯、それに山はなかなか紅葉に衣替えしてゐる、たゞ車内はさびしいが

「元山」から一しよになつた咸山驛の後藤氏に力づけられ選手氣分よりも遊山氣分が濃厚である、本部の人達に呑ん氣な奴だとしかられるかも知れないが、すでに敵をのんでゐるものと見て貰ひたい、然し吞ん氣に見過ごせないのは國境警備の第一線に立つ國境警官の雄々しき姿である、一時も解けぬ武裝と眞心で固まれた駐在所とは國境警備の…『慚愧』せしめた、こゝは鐘城後卅分で北鮮の宿場だ(五日午前十時三十五分發)

紅軍

敵を追拂って長閑な獨り旅

私鐵の各驛を一なで

古茂山にて 第一走者 山岸選手

敵をあわてさせて追ひ拂ひリレー初まつてからはじめての一人旅となる、敵のあわて方後の世の物笑ひならん、咸興旅團長と羅南の宿に隣合せに泊て五日となつた、十九師團管下の

機動演習が咸北平野で

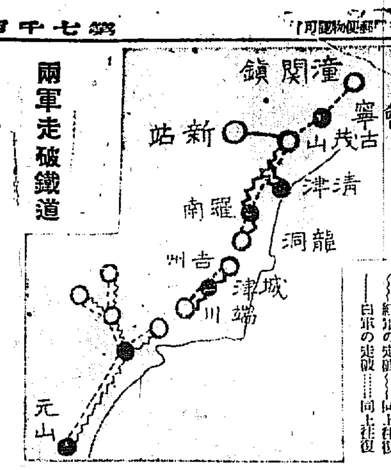
行はれるので兵隊さんが右往左往してゐる、其御を朝鮮を自動車で切つて見物した、山の手から見た雄基港は三角の波を立てゝゐる『金を食ふ海ですが、どうせここ落ちやつてゐるのですから今によい港になりますよ』と浦潮港を藥島子抜ひにして案内の人が話してくれた、その海には五年計畫の防波堤工事が前の襲撃を思はせる際に横はつてゐた、行合の街を拔けて午前七時着、府職員北鮮日報社員、西村本社成北支局長と一緒である、成北はいま、秋たけなわ、山は紅に燃へてゐる、同軍の子供がリレーだとまわりに集まつて騒ぎをなでたり、いじりまわしたりする、鐵道の人は、白のあわて方は一寸痛快ですね、ゆつくりしても白に負けない紅の作戦はすばらしいですなと折紙をつけてくれた

大いにわが意を得たり

氣をよくし窓に…すれば山容は我を容んで迎へるものゝ如くだ、鐵道工事の話、金山を掘る話、銀で車中は限なく景氣よい話ばかりが出る、驛驛を通ぎされてゆく成北の山間を汽車はひた走りに走る、九時古茂山着、鐵驛にたよつて雄城に行き何れもサインを受けた、今日は休戰、驛より古茂山驛着、明日に會寧に向ふ(古茂山發)

兩軍の戰況

國境師團の所在地羅南まで並行線を布いた兩軍は、四日午後五時に到つて俄然戰局に一大變化を見せた。即ち白軍第二走者秋田選手は五分の差時間を利用して適確サインを得て羅南を占領し古石第一選手からバトンの引つぎを得て電光石火的に一路國境へと驀進し、四日夜九時四十分終驛近き會寧に到着し、そこに一夜を明した。これに反し紅軍第一走者山岸選手は羅南に餘り數時間を空費し、總城から轉つて同夜北の雄港清津に一泊した。かくて羅南で袂を分つた兩軍選手は今五日早朝からそれぞれのダイヤに從つて活動を開始したのであるが、現在のところ白軍秋田選手が、馬力をかけて敵をリードしつゝ正午までに既に國境成鏡北部の最終點圖們を占領した。一方紅軍は清津から順次攻略を征服してゐるが、紅軍の白軍と、白軍の紅軍が、今明日に如何なる變化を見せるかが見ものである。



本部記

白軍 我軍遂に國境の終點驛圖們を極む、紅軍山岸選手、しきりに、然り敵前撤退與がり、敗け惜みを通發すると雖、晩かれ『挽かれ者の小唄』の感なきにしもあらず悠々迫らずといひ、泰然自若と稱すれども、泰然として腰を拔かし、悠然として舞に油揚げの体なくん狼なり。我軍頻りに、敵を屁す。然り敵を尻目に烟草一服の氣持は又格別。

紅軍 ある男『いつたい京日の紅白リレーはどつちが勝つのだらう』と問へば血のめぐりのわるい男、小首をかしげて『ハテーこう見當がつかぬ』さらにある男『それではどつちが負けるだらう』と皆へば血の巡りの悪い男、流石に『それは白軍さ』ある男すかさず『なぜ』と問ひ返せば『だつて白軍の六昭三昭には落丁がある』に『ナル程』(昭和小ばなしより)

紅軍の作戦はうまい

【清津特電】紅軍山岸選手は昨夜(四日)遲く羅南より終列車にて清津に入る、汽車十分延着、驛頭には稍谷府務課長、立野廳務課長、小森北鮮日報主幹、川島社員その他の出迎へを受け直に鐵株館に投宿、五日朝七時十五分の汽車にて新站に向つた、渡邊清津驛長の談によれば『紅軍選手は白軍に比し變に北鮮各地を突破する事が出來る』と語してゐた

白軍選手清津へ出發

【羅南特電】四日白軍は選手交代し午後四時半會寧に向け發紅軍選手は午後十時半清津に向け出發した

實現しそうな空からの旅

福岡上海間を六時間で飛ぶ 航空會社の準備會

【東京電報】先般の航空輸送會社の第一回設立準備委員會に提出した基本案、航空會社趣意書の五日午後一時より各省の委員會を開いた。目下大藏省で審議中の十ケ年間一千萬圓の補助費豫算決定を待つて創立總會を開くはずである、なほ小型機の事業は東京大阪間一日旅客二名貨物は郵便小荷物の百分の二郵便物は郵便行便の百分の一規定として計算を立ててゐるが使用機は二十九臺は何れも六人乘り貨物六百キロ搭載、水陸兩機式で各線の所要時間は左の如く見積られてゐる

東京大阪間 二時間半
大阪福岡間 三時間二十分
福岡大連間 八時間
福岡上海間 六時間二十分

家方針をも贊議し、この國家的事業に對し援助方を贊議する答である

長岡將軍近く入城

橫斷飛行の諒解運動に

全世界を擧げて注視の的となつてゐる太平洋橫斷飛行計畫は帝國飛行協會が主となり陸海軍遞信各省並に帝大中央氣象臺その他民間有力者後援の下に着々準備を進めてゐるが同協會では一般に寄附の募集をするかたわら各關係方面にはこれが援助並に寄附金募集に應じそれぞれ依頼狀を發した模樣であるなほ同協會の長岡將軍はその要務を帶びて一兩日中に入城のはずであるが當軍は入城後數日滯在し遞信局はじめ關係官廳實業家等

壽松洞の朝火事

損害約一千圓

京城府壽松洞四二番地九方より五日午前六時頃出火同家を全燒して同六時四十分鎮火したが原因はオンドルの焚すぎで損害約千圓

主謀者に無期停學

中央高普また一ともめ

二、三年生の盟休騷ぎを惹起した京城中央高普校では五日朝三年生九名、二年生七名を無期停學處分に附した旨を發表すると共に一同これに雷同せざる樣諭達した處、五年生のみ教室に入つたがさきに陳情書を提出してゐる四、一年生はわれ等の要求が容れられざる限り授業せぬと高らかに校歌を合唱しながら退場したので學校當局では又もやこれが善後策を協議中であると

德風幼稚園運動會

與那原千女史を院長とする德風幼稚園では五日午前九時より運動會を催ね、奨忠壇で秋の一日を樂んだが折柄好天氣に恵まれ百五十余の園兒並びに家族一同は時のすぐるのを知らずに遊んでゐた

匪賊二名逮捕さる

白狂雲一味の者か

【新義州電報】平北江界警察は鐵嶺支那官憲の逮捕した二名の匪賊の引渡しを受け取調べ中だが右の匪賊は白狂雲一味の所謂…大正十一年末管内に侵入し警備を襲撃したり放火、掠奪し又は十二、三年の…

厄介な男へ説諭願ひ

府內惠化洞一七三番地阿只は大正四年五月京城惠化洞一二九金某の娘と結婚同棲してゐたが金は昨年一月頃から一人の妾をおき三人が同じ家で暮すので家庭內の風波絶えず金は李阿只を離縁するなど知人に向ふごとにいひ觸らすので虐待と侮辱に堪へかねた阿只は本年七月正式離婚を承諾したが今度は女に未練があり一向に履行しないので五日鍾路署に説諭願ひを出した

時局標傍の二人組の強盗

五百餘圓を奪つて逃走 平原署で大活動

【平壤特電】平原郡永柔面の方へ三日午後四時過ぎ時局標榜の社會運動者と稱する四十歳位の洋服を着した二名の强盗が侵入しピストルらしき物で家人を脅迫し現金五百二十圓を強奪して逃走した、急報に接した平原署は直に大活動を開始すると共に捜査の網を張つて現場に急行して取調べ中

盗み出された金無垢の觀音像

二人組の犯人逮捕 博物館の犯人もこの一味か

四日午前三時頃京城府大和町三丁目豊臣方に忍び入り今春四國より取寄せて安置したばかりの純金の觀音像二基を盗み去つた曲者あり、右の手配に接した西大門署司法係では同夜直に町方面に密偵を出し張り込み中かくとは知らぬ犯人は藁包となした觀音像を取り出し某古物商に賣却せんとする現場を難なく逮捕されたがこの者は忠南稷山郡以下不詳文鐵三(三)および竹添町林三男(三)といひ、ともに贓物故買、窃盗前科數犯あり、同署では李王職博物館より新羅時代の寶物を窃取したのもこの一味の仕業ではないかと取調べてゐる

捨兒犯人判る

既報、二日夜京城府馬場洞金鐵澤方門前に生後七ケ月位の女兒を捨てた犯人について鍾路署で捜査中東部始興里金自東の妾尹氏(二)を容疑者として引致取調べてゐたが五日朝生活難の結果捨てた旨自白した

博勞殺しに死刑執行

既報一審で無期が二審で死刑になり上告、抗告却下に確定された大正十四年十二月の府內工藤勝晩から强奪した日本刀を以て牛商人劉某を殺害した强盗殺人犯人楊州郡金某ことに對する死刑は五日午前十一時四十分西大門刑務所で大阪地方法院長金檢事立會で執行した

人力車の車體檢査

本町署では五日から管内車帳場卅六ケ所人力車六百に對する車體檢査を同構內で實施してゐるが同檢査は五日から三日間內地人側

撫順炭 京城 三國商會 沿線一貨車以上 京龍一噸以上配達 撫順 製煉炭

秋たけなはの 昌慶苑 毎日大入の繁昌

秋だ—空は高い 吹く風のさはやかさ、山へ郊外へそゞろあるきのシーズン—わけても昌慶苑動物園のこの頃遠足の學生團や、子供をつれた若夫婦、さては孫の手にひかれたおぢいさん、おばあさんの群で大賑ひ十月に入れば熱帶産はもとより朝鮮産の虎や豹類に至るまでそろ〳〵冬籠りがはじまるので今が見頃—といつたあんばいでなかなかの人氣である。象クンはお天氣つゞきにぢつとしてをれず運動場に出て來ては相變らずの愛嬌をふりまいて子供とワイ〳〵騒いでゐる。その隣ではこの間仲を內地に轉入りさせたばかりの河馬クンが、これで肩の荷がおりたといふかたちで寢そべつてゐる、豹はこの夏子供をもうけたが、親の躾性のかいせんが子に傳染して今でも親子とも〳〵にがいお藥をいたゞくので踊り明つてゐる人氣の中心ライオンのお母さんは今年の八月三匹の子供をもうけたので今が養育の眞最中、子供クンはまだ乳離れがせぬ上人の姿がこはさにチヨロ〳〵顔を見せるだけなか〳〵可愛い鳥類ではマコー夫婦が燃えるやうな色を胸いてとても大きい聲を出して大騒ぎ、その隣ではいろいろのオーム、インコやキウカンが聲口をあびせかけるので子供達はここでも大よろこび、洗ひ場色のペリカンも美しい、要い水禽の金網には鴨など何だか面白くないてゐるが餘り澤山入れておくと繁殖のさまたげになるといふので今度はその隣に三百坪の水禽入れ場が出來かゝつてゐる、來月中には竣工するさうだ、そのほか、日當りの落葉に遊ぶ鹿や、ラクダや、羊のむれ、秋の動物園はどこに見てもおもむきがあります

鐵道局各課對抗庭球戰

鐵道局庭球同好會では恒例により七日(金)より各課對抗庭球試合を行ふこととなつた各課天狗連の腕試しの日もせまり、日沒まで猛練習をなしつゝあり果して何れの課が榮冠を得るや興味を以て待たれてゐる、試合番組左の通り

七日A、機械課對運輸事務所B 運輸對經理課C、庶務課對工務課、B、機械課對經理課、C、運輸課對工務課、A、庶務課對監理課

八日、C機械課對庶務課、A運輸對運事、B工務課對經理課、A機械課對工務課、B運輸課對庶務課、C經理課對運事、B、機械運輸課、C庶務對經理課、A運事對工務課であり昨年の優勝課は運輸事務所であり本年も優勝保持をせんものと意氣盛である

ユンケル機不時着陸

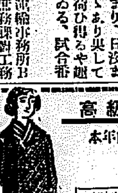
【ベルリン四日發】ウインナの女優リリイディレンツ嬢の乘れるユンケル水上機は四日ノルデルネイ島を出發大西洋を橫斷しニューヨークに向かつたがアムステルダム附近シエリングウオーデに不時着陸した

一日から三日間行ふ事になつてゐる

召喚狀

昭和二年刑公第七二三號
本籍 八平郡府上水口里百十九番地
無職 被告人 李奉天 當三十一年
右賭博被告事件ニ付公判開廷候條昭和二年十一月十八日午前九時當廳ヘ出頭スベシ
昭和二年十月五日
京城地方法院 朝鮮總督府判事 白允和
右謄本也
昭和二年十月五日
京城地方法院 朝鮮總督府裁判所書記 沈政坤

高級男女事務服



本年度の新しい型を澤山取揃へました是非御用命の程を

新型ホームス	3.60
特品朱子	3.30
上等朱子	2.80
色朱子婦人用	2.20
綿朱子同	2.70
腕カバー	.55

府内御用御持參 地方代金引換
京城長谷川町公會堂前 高野事務服部 電話本一二二六番

頭痛にノーシン

現代の要求
開店十五週年記念大賣出し
流行モーニング 六十八圓
フロックコート 七十五圓
ウオステッド背廣三揃 四十五圓ヨリ二十五圓マデ
黒紺サーヂ背廣三揃 三十五圓ヨリ二十八圓マデ
スコッチ背廣三揃
オーバーコート 九十圓ヨリ十九圓マデ
トンビ作業服立エリ長短ズボン
羅紗裏地附帽四千着限り
小倉通學服附屬品一式
小學生 一號ヨリ六號迄 二十圓
小學生 一號七八歲用 六十錢 (號增毎二十錢高)
中學生一號ヨリ五號迄
京城黄金町三丁目角(永樂町停留所前)
馬渡洋服店
電話本局一九三三 振替京城八七八三番

英語生徒募集 青年會學校
各組補缺、毎度ニ應ジ入學許可 夜間七時ヨリ授業 (太平通二丁目)

新案特許第九七六五五號
ガスランプ

各種ガスランプ製造發賣元
價格低廉 (カタログ進呈)
大阪市西區北堀江マツサ町 近藤カーバイト本店 電話新町一五一二番

オフセタイプ ハガキ版が生れました

愈々出ました▲ 潮のような需要—火の様な歡迎裡に
世界で一番良い一番安い一番簡單な卓上印刷機
一人一台の必備品 オフセタイプはがき版

特長
●一枚の特製ガラス原板と一壜の墨汁とタイプ液でドンナ高級印刷でも出來ます。
●本機械と附屬品一切がついて優美堅牢な手提式箱入になつて居ますから携帯には最も便利です
●坊チヤン嬢チヤンでも今書いて今直ぐ眞鍮其儘が美事に何千何萬でも容易に刷る事が出來ます

コンナ良い、安い、簡單な高級印刷機が世界の何處にありませう?

はがき版一台十五圓也 全く奉仕的の値段であります千枚の年賀狀暑中見舞の印刷料にしか當りません…

▲賣行飛ぶが如し普選の大功勞者▼
本機御採用の縣議諸公は皆當選、官廳會社等から注文

オフセタイプ 事務用・學校用
奥發全判 金八十圓也
菊全判 金六十圓也
はがき版 金十五圓也
(各種共手提箱入附屬品一切附)

◎既設代理店
大阪府代理店 大阪市西區京町堀通四丁目三興商會
愛知、三重、岐阜代理店 名古屋東區大津町合資會社久慈商會
神奈川縣代理店 横濱市
福島縣代理店 福島縣平町
靜岡縣代理店 靜岡縣
千葉縣代理店 千葉市

規定により各府縣代理店設置の御相談に應ず

說明書及印刷見本進呈(要郵券二錢)
オフセタイプ 總發賣元 東京銀座一丁目二十一番地 朝日商會
電話京橋 振替東京三七三五一番

大連實業野球日割

場所 京城運動場

七日(金)	午後四時から	對 鐵道局
八日(土)	午後三時半から	對 遞信局
九日(日)	午後二時から	對 京城電氣
十一日(火)	午後四時から	對 殖産銀行

觀覽料 メーンスタンド一圓、普通五十錢、學生三十錢

主催 京城日報社 毎日申報社

舞踊詩「山を登る」 石井漠と石井小浪

冬籠りの用意

障子の張替

先づ洗ひ方の注意から 紙や糊を選擇しませう

◇……待たれた秋も更に深けて朝夕は肌寒くなつてまゐりました、或る人が「暑さ寒さも彼岸まで」と昔の人はいゝことをいつてをります、皆さんの家庭においても、もうそろ〳〵冬を迎へる用意をせねばなりません。

◇……第一に障子や襖の張替また手入れをするのが普通でありますから、その秘訣を御紹介いたしませう、まづカラリと晴れた秋日和に障子をすつかり奇麗に洗はねばなりません。

◇……それには糊水を充分かけまして紙を濕しておきます、可成りに古く張替ない障子紙でも大抵はほぐれ易くなりますからそこで上の方から張つたものは上の方から下の方から張つたものなら下の方から（但新しく張る場合には下の方から張るのが本式であります）丸袱のやうなもので紙を剥ぎ取るやうにして剥がして行くのです、決して手で的なく破るやうに剥がしてはなりません、然うしては汚ならしくて古紙そのものも綺麗に剥がすことが出來ません、なほ丸袱を使用してゐても剥りにくければその都度水にひたすやうにします（剥ぎとつた古紙はよく陽に干しておきますと、手ふきの用に立ちます、その他臨分種々な廢物利用の役に立つものです）

◇……かうしまして全部紙が剥れましたらタワシで障子の隅隣やサンをよく洗ひます、いふまでもなく障子の骨は余程手加減をせないと損じますから、細い部分は雑きんで叮嚀に紙片れを取りながら洗ふやうにしませう。

◇……御承知の通り一概に障子といひましても關西地方と關東地方とは一寸異つてをりますから、妙な話ですが關東地方のは中央のガラスを最初にはづしておく必要があります、でなければ十二分にガラスをこわさないやうに洗ふこと、關西地方のは特に下部の漆板をも忘れないやうに充分に洗ふことです。

◇……すつかり障子が洗へましたら、なほ二三度水をかけて乾かすのであります、この場合余り日當りの强いところへ出しますと障子全體にソリを生じ、調子を狂はすおそれがありますから注意して下さい、また骨の折れてゐるところはミシン用の白糸で一寸ゆはへておくやうにします。

◇……いよ〳〵これから新らしい障子紙をはるのですが、手なれない素人にでも一番簡便にはる方法は初めに紙の大きさを計つて使用するだけ切つておくのであります、紙を切るには鋏より日本のカミソリがよろしい、さもなくば西洋カミソリの入用な歯がよく切れてよろしい。

◇……つぎに肝要な糊でありますが、余程手なれた人でも普通の糊では奇麗に、そして完全に張りにくいものです、つまり糊の濃淡の加減が六ケしいものです、よく奇麗に張替られた障子紙が、ところ〴〵はがれかけてゐて風にふるへてゐるのを見受けることがありますが、糊に臨だけでもいゝものではありません。

◇……この意味で近頃『銀生麩』といふ素人むきな糊の粉が普及されてをりますからおすゝめいたします、これは第一に强くて剥がれません、粉でありますから少しづゝいるだけ溶けばいゝので、もちも大變よろしい。

◇……しかし注意すべきは銀生麩を買ふ時にその良不良を鑑別することであります、譬り上等品は粉の色が純白で、下等品は黒づんでゐるのでありますから、少しの値段の相違で永く不自由な思ひをせないやうに留意したいものです。

◇……普通一般障子に用ひられるものは、何うしても百目十五錢くらゐの上等品に限ります、また百目十二錢くらゐの並品もありますがこれ以下のものは効果が大變薄く感心しません。

◇……前述の通り何れも本式に下の方から張るのがよろしい、そこで一枚張れゝばすぐ糊をふきかけてそつと日陰にほしておきます、必ず陰ぼしのこと、また十二分にかはかすことが肝要であります。

幼稚園運動會

愛國婦人會朝鮮本部の京城幼稚園（明治町一丁目）では六日午前十時から秋季運動會を開くことゝなりそれ〴〵案內狀を配つた

時計と寶石 近ごろの流行

時計の器械の重要な部分には大抵寶石が嵌入されてあり、それによつてぢくの摩擦を少くしかつ輪の廻轉の工合をよくし、同時に器械の生命の延長をはかつてあります。それに用ひる寶石は頗る硬度の高いもの程よろしい譯でありますが完全なる寶石でさへあればどれでも結構で器械の能率の差はないのであります、一般に寶石でもルビーだとか、サファイヤ、ガーネットその他を用ひられてをり、稀にダイヤを使用したものもあります。この寶石の數が多い器械程よろしいのは當然でありますけれども、その選擇する寶石によつて寶石の數が違ひますから一概に寶石の數の多いのが必ずしもよいものとはいはれない譯であります。それは同會社の製品であり、同じ名稱の時計であるならば澤山寶石を用ひた器械程よいのは勿論であります。一般に普通器械には十五石が最もたくさん用ひられてをります。これ以上入れたものなら正確に近いものとされてをります。寶石は器械のどの部分に入れてあるかと申しますと大概穴石（車の軸の心棒のはいる穴のあいた石）受石（穴石の上に受けて軸をささへてゐる石）爪石（アンクルの先へ二個ついてガンギをおくる長方形の石）、下げ石（天府の中間に下つてアンクルの股に觸ふる石）などに使用され七石以上二十三石位まで用ひられてをります。流行としては最近腕時計ではやゝ大きなものが流行り十形位のものが喜ばれてをり、また腕時計流行の反映として懐中時計に流行りかけてをります。

醫專短期講習計畫

咸北に於ける醫術開業試驗は近來著しく發展し擴大は本年を先して醫學講習を設置し、また京城醫專學校でも同部の設置の必要ありとし三要の協議準備中で目下關係委員により新設其他に付協議中である

俳句を始めたのは 三高時代から（上）

當時は無我夢中……。 永田青嵐氏語る

俳壇にをりまする私の知人を通じて俳句に顧問を掛けなどゝいふやうなことを聞いて、盛んに朝鮮の俳人の方からいふて參りますがなか〳〵當地も盛んなやうで結構でありますが、然し俳句の方は從前、後輩を通り越て國民的でありますから何も申上げるやうなことはないのであります……。

× ×

私が俳句をやり初めたのは隨分古いのだ……明治二十八年頃から初めて三十二年まで無我夢中でやつてをつたので、丁度高濱虚子が京都の三高が途中で解散になつた爲仙臺に轉じた後私が三高に入つたので學校には一緒にをつたのではないが、その頃からよく知つて居た、それから二十年間程中絶して居たのであるが、丁度大正三年の御大典の前の年に高濱虚子が京都にやつて來たので連中が虚子の歡迎會……といふよりも舊友の會合を催して碧梧桐、中川四明、相島虚吼氏等の三四人が集まつたが、その時に、又やれ〳〵といふものであるから御大典の時に少しばかり俳句を作つた、それがホトトギスに御大典歡詠などとして出たのであるが、その後又ボツ〳〵やつて來たのである。

× × ×

私はどこへ行つても俳句の交際は全くしてゐない。これは時間が許さないからである。午前中は少し勉强をしたいと思ひ、午後は自分の職務或ひは人の面會とかで暇がないし、それに振飛太鼓で俊秀子が校長をやつてゐるので私は理事といふ名で仕事は校長の小使といふやうな仕事をしてゐるので、今度もこの大會の校友會々長といふ資格で朝鮮の各地に寄るのであるが、かやうな仕事をしてゐるので更に俳句の時間がないために、私は俳句は作るが俳句の交際は實際してゐない。

昨年あたりは内地の各地を政府の用で旅行した時にも、色々な地方の俳句の會に招かれたけれども一切お斷りして出席をしなかつた。そんな譯で、俳句については全く不忠實な我まゝもので……こんな風で今度こちらへ參つても俳句の交際は甚だ勝手ではあるが御免をかうむりたい。（寫眞は青嵐氏）

JODK プログラム

十月六日（木曜）

午前九、四〇より相場放送
午後〇、三〇 講演「秋と狩獵」 李 吉 [illegible]
午後一、一時三〇より相場放送
三、四五 ニュース其の他 天氣豫報
……夜間放送……
午後六、〇〇 [illegible] ある所に兄弟二人の不和な家庭があありました、お父さんの乘つた船が難船して生死不明になつたで、殘つた二人は病氣のお母さんをどんなにして介抱したでしやうか？

▲南道短歌 歌 李東伯

李東伯氏は年六十九、忠北芳山の産、年少にして南道短歌を修め、朝鮮一の名唱となる故李太王殿下御生存時代は宮中に出入りを許され其妙技を天聽に達し面目をほどこしてゐたのである。その後も全鮮にその名を唱はれ、今日も南道短歌にては彼に適愛するものなく彼の前に李東伯は有つたかも知れないが彼の後には李東伯はないであらう。彼の美聲はレコードにも多く吹き込まれてゐるが、名人堅氣とでも云ふのであらう、マイクロホンの前に立つ事を承知しなかつたが彼のラヂオに對する理解が漸く目覺めて來たので放送部員の熱心な努力で漸く最近出演する樣になつた。聽入側には非常な福音である。

▲朝鮮音律 短歌 金相淳 池龍九 趙東奭 趙壽漳

洋琴、牙箏、短簫、伽倻琴の合奏であつてその古典的な音律は朝鮮音樂の代表的なものである。一寸日本の雅樂に似た所もある。その妙なる音律は内鮮ファンにも非常によろこばれてゐる。

▲ニュース、天氣豫報其の他

▲謡曲雛子 號良 謡 松本正太郎 大鼓 太田黒定之 小鼓 津川 笛 加藤 後見 幸 信吉 太鼓 金森 [illegible]

この謡曲雛子のメムバーは京城謡曲界の持つ唯一の誇りであつて内地より斯界の大家來遊される時も必ず此雛子だけには選ばれるとの事である程に幸信吉氏は東京で堂々たる家元を張つた人である

▲追劇講座 ▲義太夫 太閤記十段目 淨瑠璃 京代中女將 三味線 野澤勝五郎

京城名物で一二を爭つた京代中の女將知る人は誰も知つてゐるが彼女の義太夫も亦京城名物のウワサがある、ウマイと評判がある、それは師匠が師匠だからだそうだ。野澤勝五郎さんは文樂で名を馳せた二代目野澤勝市今の豐竹松門さんの愛弟子で小さい時から本場の文樂でミツチリ腕をみがいた人である、先日京城で放送した文樂の野澤勝平と二兒姉弟子だとか？今回又モトの古巣大阪へ引きあげるので此が最後の御名殘り放送である。

▲趣味講談 大久保三政「荻川勝丹波羽城」

羽城東氏は京城南山小學校に教鞭をとつてゐられる人で至極眞面目な教育家である、特に歴史に趣味を持たれ可成り深い研究をされてゐる。同氏は現在行はれる講談なるものに餘りに史實を離れてゐるので之に一時代を畫すべく自ら新しい運動として趣味の講談として時折發表されてゐる、今回京城の放送局に御願して毎月一回放送する事になつてゐる。

▲童話プロ發表

將棋新手合（完）

海老名氏 東京市日本橋區蠣殼町一の四 滿井式將棋所

香落 △五段 山北 孫三郎（東京） ▲三段 井 武雄（東京）

（圖は前號指了の局面）

持駒（△山北氏 飛金銀歩歩 ▲井氏 角金）

△同 角△八飛▲同七玉△五七步成▲同 角△八銀▲八六玉△五七步成▲同 七七桂△五七龍▲同銀△八四香迄にて 山北氏の勝

キネマ

大正館（六日から）▲喜劇『俄討選び』七卷市川松之助主演 ▲喜劇『カフエーの女王』六卷柏美枝、渡邊篤主演 ▲時代劇『女夫星』八卷林長二郎、千早晶子主演

浪花館（十六日から）安來節、敢岡靜雄の萬歳等の演藝大會

荒浪地獄（八十八）

悟道軒圓玉述 薩井研造畫

草津の發物屋の手代の久助は、久『たゞ今も申しましたやうに、土地の旦那衆ばかりが集まつて松屋の二階で懇談をしてをります。世話をしてゐるは武佐の親分で五郎兵衛といふ人の子分衆が二人。さア久助、こゝで何程かもうけて行け、うまく行けば大盡になれるぞとかういはれまして私も考へました。年に給金は七兩、たばこものまずに十年辛抱したところで七十兩にしかなりません。百年辛抱して七百兩、とても千兩の金をつくることは出來ない、こゝでうまく行つたら十年の給金が一時に取れるだらうと思ひまして』庄『よせばよいに、手を出して取られたか』久『まアお聞き下さいまし。さてこゝが賭布に手をかけましたが、もうかればよいが損をしては大變、まア悪い場所には近よらぬ方がいゝ、こゝでこんな仕合とチツと悲へとしたところが、新兵衛旦那が久助何を考へてゐる、みうこんなに金があるぞさア儲けて行け。これでもお前は儲ける氣はないか。金はいらねえかといはれて最初私が持つてゐた金を二分かけました、これを受けたがえゝもう一度とそれを賭くと又受けました。みる〳〵中に六七兩になりましたが、この分で行けと小半の給金もまたゝく間に出すとアヽさうは行きません。今度は損ばかりして、私の金は二分二朱取られてしまひました。アゝもうこれが引切り時だと思つたが、たゞ負けたといつてこゝを投上げては取られた金は死んでしまふ、二三兩いゝ所を受けて引揚げやうと思つて、たゞ金に手をつけて、日のくれるまでにすつかり取られてしまひました。そこへお客さまが入つて來て、新兵衛旦那が、オゝ久助、もうお前の手を借りるにはおよばぬ、御前が揃つたから早く歸れ、定めし腹がすいたであらうからこれで飯でもたべて行けと一朱くれました。私はそこを出ましたが、すご〳〵とんだ事をした。大金を取られてしまひ御主人樣に申譯がない、どの面下げてこのまゝ歸ることが……取られた金を貴下が出して下さいますか』庄『イヤさうでない、俺が出してもよいが今聞けば旦那方が揃まつての悪戯、定めし一と晩に百兩二百兩の勝負があるだらう。俺がこれからそこへお前をつれて行き、旦那方にわけを話して取られただけ貰つてやる』久『それは誠に目でございます。なぜと申して御心づくでしたが、まけたからといつて返してくれとはいへません』庄『お前からはいへぬであらうが俺からいふ分にはお前の恥とはならぬ。さア一緒に行け』久『行くのはようございますが、何しろこの通り身體がぬれてゐまして』庄『其は勝手にぬれたのだ、冷めたからうがまんをしろ』久『左樣でございますか。ア冷めたい〳〵』庄『渡しを越さなければならぬが、お前はこの邊のことをよく知つてゐるだらう。どこか渡し小屋だ』久『向に灯が見えますが』とそこへ來て久『喜六さん、お客さまをつれて來たから船を出して下さい』喜『ヤア久助どんか、どうしたよい、大そうぬれてゐるが川に陥たのか』久『えらい目にあひました。どうぞ向ふに渡して下さいまし』喜『アゝいゝよ、船は出すだがどうした』庄『オイ、そんな事を聞いてゐずに早く船を出して臭ろ。それ渡し賃だ』喜『ハイ有難うございます、久助どんその服裝では冷めたからう。わしの着物をきて行かつせえ。歸りまでには干て置いて上げるだ』いふと庄吉が、庄『イヤ、このぬれたまゝつれて行かねば都合が悪い、なア久助さんとやら、そのまゝ行かなければ都合が悪いよ。さア〳〵船を出して與れろ』

十月六日（舊曆九月十一日） ▲木曜 ▲六白 ▲癸酉 ▲先勝 ▲建 ▲斗宿

▲六白 遠路して吉 交際を避り 懇し易い、進んで利西と北と南が吉
▲七赤 大望を樹てろに認へ向ふ日 旅行金談上吉と西と北と南が吉
▲八白 元氣旺な日何事によらずすら〳〵と捗どる艮と北と丙が吉
▲九紫 調子に乘過ぎると不覺を取る内に守つて利東と西と北が吉
▲一白 非常に無理な日の願ひこと叶ふ
▲二黒 計畫はよく實際は拙に終る日 整頓失物用心坤と西と丙が吉
▲三碧 例令苦しくても後日の幸と思つて辛抱せよ南と壬が吉
▲四綠 無難骨を折る日 辛抱第一南と艮と坤が吉
▲五黄 自己の力量以上の大望を企てる日南と艮と北が吉

花月食堂 京城黄金町二丁目 電話本局三一五七〇番

マラリア特効丸 賣捌所 各地賣藥店ニアリ 京城府西四軒町二ノ八八 本舗 Ⓗ 林 藥 房

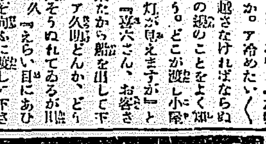
京城テトラヤの名物は虎饅頭

醫學博士 渡邊 晉 皮膚（皮膚病一般、美容手術） 泌尿（泌尿器病、膀胱病） 性病科（黴毒、淋病、下疳） 診察時間 朝診九時ヨリ十二時半 夕診二時半ヨリ六時半 但シ日曜祭日ハ午前中 入院隨時 京城黄金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角 電話本局八九四番

肺結核肋膜の靈藥 天佑艸 發賣元 更生商會 說明書送呈

專門診療 ばい毒 りん病 よこね かんそ 毛じらみ ふき出もの 仁壽堂醫院 京城黄金町一丁目 電本一六六〇番

頭痛にノーシン



京城驛前 中西テント商會 電話本局二八四八番

衆議は一決した！

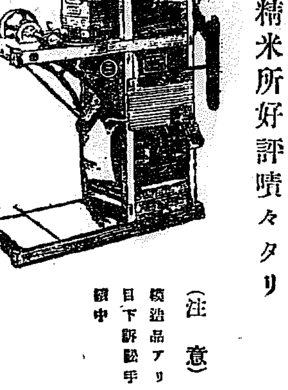
吾人は——
紳士としての品位を保つために
流行に後れざるがために
而して經濟を重ずるが故に
丁子屋の
レデイメードを選ばねばならない

冬服レデイメード
セビロ 三十九圓ヨリ
オーバー 三十九圓ヨリ
（見本送呈）

京城府大門通 株式會社 丁子屋洋服店

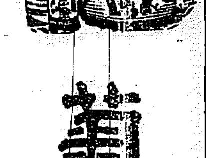
朝鮮總督府專賣局製 蔘精 發賣元 京城本町二丁目 貴生堂 浴用二円 内用一円半 電本一三八番 振替京城七六一番

此良機ニ接シテ此光榮アリ
甘言に迷ふ勿れ
精撰界の權威
全鮮精米所好評嘖々タリ



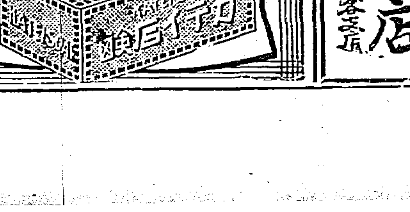
陸海軍御用達 ㊂ 滿留産商會 長電話一一七九番
釜山府大倉町二丁目 撰穀機會社出張所
龍山兵站町二三 滿留産商會京城出張所 龍山長電話一〇五三番
（注意）模造品アリ 目下訴訟手續中

湯によし 水によし パミール 發賣元 三越呉服店 食料品店賣店ニアリ



菊正宗 宮内省御用達 株式會社 本嘉納商店 大阪東京神戸小樽釜山名古屋

御入浴に 御洗顔に 御化粧に 一番よい カナイ石鹸



内地銀の預金利下と 鮮内銀行の立場
地場銀と支店銀とが 興味ある對立狀態

内地の預金利下に就いて鮮内の各銀行が如何なる立場にあるかは興味ある問題で、銀行筋専門には左の如き觀測が有力に行はれてゐる

第一山口安田の如き有力銀行の鮮内支店は内地の利下に追隨せぬ場合は内地資金の流入となり鮮内資金の過剰に陥ること明白なので、支店銀行は當然預金利下げを主張するであらうがこれに反し地場銀行は支店銀行の如く内地資金の流入を見る様なことも期待出來ない、で日銀及鮮銀の貸出金利の引下げを見ぬ限り預金利下げには反對するであらう只十八銀行支店の如きは幾分第一安田の如き有力銀行とは立場を異にしてゐるのでこの際乙種銀行と歩調を一にするかも知れぬが更に殖銀鮮銀の如き地場甲種銀行の立場も考慮に入れる必要があるので、地場對支店銀の對立狀態は興味ある問題であり且今後の成行如何につき注目されて來た、かつて内地兩都市の預金利下げは早くも京城組合銀行間の實際問題たらんとしてされるに至つた

鮮内銀も 何れは同一歩調
松本本府理財課長

内地の東西協定銀行が預金の利下げを内定し八日より實施することになつたが、右につき本府松本理財課長は語る

今回の利下げ決定によつて内鮮銀行の利鞘は甲銀一分、乙銀七厘の開きを生じるが、内地の銀行は更に第二所得税並に資本利子税等が課せられるので、内鮮間の甲銀の利差は一分以上となる譯である、併し朝鮮としては今資金過多に苦しむ際でもなく、又之からそろ／＼資金需要期が到來するので、何れは内地に追隨せねばならぬことゝは思ふが、今直ちに内地と歩調を共にするやうなことはあるまい、第一少くとも地場銀行は觀望するであらう、又金融組合の方でもどうするか乙銀の態度を見た上でなければ何とも云へないが、何れ近く銀行側とも協定することになるであらう

組銀としては 成行觀望のみ
武安殖銀支配人

内地の預金利下げが正式に決定しても預金の利下げだけで直に朝鮮側銀行の態度を決定することは時尚早の感がある、即ち預金利下げに伴ひ日銀が一厘でも二厘でも貸出金利を引下げることになれば、鮮銀としても當然追隨利下げの必要あり、その時に初めて預金利子の問題も具體化する可能性があるのである只一流銀行の支店銀行としては自國上預金のみの利下を餘儀なくされるかも知れぬが、組合銀行としては今の所内地の成行を監視してゐるのに過ぎない

京畿道の 金組聯合會も利下
定期預金七分二厘 五日決定し即日實施

京畿道金融組合聯合會は五日協議の結果管下各組合の定期預金利子を左の如く引下げることに決定し、しかして即日實施した

	新率	舊率
定期預金組合利子	七分二厘	七分五厘

其他の各種預金も七分五厘から下げ、いのになる八分の利子を附して居る所もあるが、近く三厘乃至五厘の引下を行ふ模樣である

財界不況で 銀行券收縮

四日の鮮銀券發行高は、鮮銀發行總高七千六百九十三萬五千圓で前月同期に比べて九十七萬五千圓減退を示し、額も、二千八百五十四萬四千圓と四十五萬七千圓の減少を示した。鮮銀券は八月廿日以來四十五萬圓内外發行を見ず一向膨張しないのである。九月末頃には例年需要の秋に資金の需要が相當あり、かつ月末決濟資金もあつて膨脹するを例としてゐるに拘らず、今年は形勢決濟資金の需要が殆となかつた

獨銀利上 六歩を七歩に

【ナウエン發電】獨逸國立銀行は四日割引歩合を六歩より七歩に引上げることに決定した、これ直ちに伯林株式界に影響し二四割方の急落を告げた株もあつたが取引所閉所頃には稍々回復の氣配があつたなほフオシュ・ツァイツング紙は今回の利率引上げは獨逸最近の外債政策に依る當然の結果であると論じてゐる

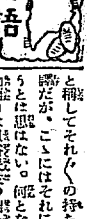
鮮銀爲替軟調

五日の鮮銀對外爲替は、對英一志十片十六分の十五、對米四十六弗十六分の七と、前日に比べて何れも半ポイント方低落し、上海向けは七十五兩八分の一と前日同様保合つた。

	昭和二年	大正十五年同期	同十四年同期
發行高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]	[illegible]
限外發行	—	九八	一、[illegible]

移入手形出廻 漸増 金利は弱含

九月に入つて商品界は稍々活況を呈し…



酒……【上】 (百六)
心や汲まん

百藥の長とは余りにいひ古されたり、賦倦にも疲れにつけ人の心を汲む酒はそれ／＼その民族性のこよなき表現である。朝鮮にはもとより朝鮮獨特の酒がある。或は藥酒（ヤクチウ）と名づけ或は濁酒（マッカリ）と稱してそれ／＼の持ち味はある譯だが、こゝにはそれに言及しやうとは思はない。何となれば朝鮮物語りは風俗民度の紹介を眼目とするのではなくて、經濟的に觀察されたる産業もしくは開發すべき價格のある産業を述べんとするものであるからだ。そこで話しは當然朝鮮で釀造される日本酒におよぶであらう。

隅に置けない

内地人の朝鮮において酒釀造業を營んでゐるものは百八工場でその數においては必ずしも大きいとはいへないが、その資本の充實し規模の大きい點においては釀造業中の或るものについで勝つたものである。即ちその資本金は四百十萬八千六百八十九圓で一工場當たり約四萬圓に該當し總生産額は九百余萬圓に上る、これは釀造業がかなり大きな資本を固定せしむる必要のある仕事であるからでもあるが、一面には斯業が朝鮮において優にその立場を見出しつゝあることの證左ともなりうるであらう。これを概論として以下少しく覗きしるして見やう。

綿布在荷漸減し 採算點に引返 漸く

綿布は輸移出増加と米穀の收穫期につれて内地の品もたれが漸次緩和されて來たが、朝鮮もこれまでは不需要期だけに在荷多く、大阪に比べて朝鮮相場が標準物三エ一は大阪で一反十一圓三、四十錢、それに運賃税金十四圓を加へると廿反一俵二百四十圓であるのに鮮し、京城市中は二百廿三、四圓の採算割れであつたがその後需要期となつたので在荷は漸次消化され

電氣協會總會 明年四月に内定

朝鮮電氣協會は三、四日の評議員會において次ぎの總會を明年四月京城で開催することに内定した、評議員會は従来評議員會と共に主任技術者會議を催してゐたが、今後は總會と主任技術者會議も開くこととし、明年の總會から開催することに決定した

電柱課税免除請願

朝鮮電氣協會は評議員會に於いて

京南鐵事業

京南鐵道の本年下期豫算概算は營業收入三十萬八千八十八圓に對し支出額二十萬二千二百二十九圓差引二萬五千八百六十九圓の益金を見積つてゐるが之を前年同期に比すれば約四千圓の減少である。しかして補助金は四十六萬餘圓見當となつてゐるが主なる事業は竹山技術費は八十一萬六千五百八十圓と灘發間の開通及びその殘工事、總出川間の車輛增加等であると

京南鐵の遊園地計畫

京南鐵道はさきに温陽温泉を買取し三十萬圓を投じて温泉の改造、遊園地施設をすることになつたがこれが所要資金は殖産銀行より短期貸出の形式によつて三十萬圓、年利九分三厘の貸出を受けることになり内二十萬圓の受渡しを終つた

たらしい今年は今迄財界の不況で一時は昨年より約五百萬圓の鉄貨の減増を示したが、今でけ殆ど常態に復し、一昨年よりかへつて三百萬圓を減少してゐる、要するにかくの如き銀行券發行高の收縮は財界の不況に因るものであるが今昨年および一昨年の比較を示せば左の如し（鮮銀千圓單位）

鮮銀帳況（四日）（單位千圓）

		比前日增減
發行高	七六、九三五	減 九七五
正貨準備	二六、五四四	減 四七七
保證準備	[illegible]	減 五〇九

日銀帳況（四日）（單位千圓）

		比前日增減
發行高	一、三二四、九二二	減 三一、〇三六
正貨準備	一、〇六三、一三三	同 斷
限外發行	三一、三一一	減 三一、〇三六
貸出高	八九九、六三三	增 [illegible]

東京コール（五日）

翌日拂	一錢 五毛	一錢二厘
無條件	一錢	一錢二厘
普通	一錢二厘	一錢三厘
月越	一錢二厘	一錢五厘

海外經濟電報

對外爲替（鮮銀建値）五日	
倫敦	一志十片十六分十五
紐育	四十六弗十六分七
上海	七十五兩八分一
倫敦銀塊	二五片一六分一
紐育銀塊	五五仙八分一
英米爲替	四弗八六仙八分七
日米爲替	四六弗八分五
米棉	六十十五錢安
印棉	二十五錢安
スチール株	一二五〇弗丁度
アナゴンダ株	四七弗四分三

鮮魚 京城（五日）

六〇▲車エビ一二〇▲小エビ八〇、小ブリ二二▲ヒラス二二▲サバ一五▲サワラ三八▲アヂ一二▲コノシロ一二▲メバル一五▲ナマゴ一二▲ヒラメ二二▲タコ一五▲イカ三三▲ヘモ二〇▲アワビ四〇▲ニベ一四▲チヌ三五▲イワシ一五

木炭强合

木材は需要期に迫つて入荷が增したが、相場は騰貴物成北鮮炭白炭二等品（五貫入）一圓十五錢と例年より五錢方安い、併し需要期に入るに從つて漸次相場は強含みの模樣である

ゴム昂騰

ゴムは京城渡し日より五圓方昂騰した。原因はアメリカのハタ製造所が買に埋めて來たとの情報を受けて神戸市況が硬化した爲めといはれてゐるが、京城は需要筋の買進みで相當手合がある

一九五▲飛犬一一三▲原鐵一四三▲双女二二二

朝鮮對外貿易 入超額減退

九月中の朝鮮對外國貿易額前年同月に比し輸出八十四萬二千餘圓增輸入百三十二萬五千餘圓減、結局合計に於て四十八萬三千餘圓の減少となつた、而して一月以降累計を見ると輸入超過七千三百四十一萬七千餘圓で前年同月に比し輸出九十八萬七千餘圓増、輸入七百六十八萬七千餘圓...

	九月中	一月以降累計
輸出	二、六九	一九、六六二
輸入	八、三五	二〇、五七七
合計	二、一六四	二、一五八

豆滿江の 運河開鑿計畫 近く工事着手

豆滿江口を利用し大築港を建設することを計畫として豆滿江運河開鑿につき豆滿江協會松尾小三郎氏はさきに實地踏査をへ目下東京において實測圖作成中であるが、これが所要資金百萬圓は東京滿洲外企業組合の手によることになり、資金が纏まつたので、近く飛島組の手で工事に着手することになつた

普通銀に追隨し 貯蓄銀行も利下 定期据置共五厘下げ

【東京電報】東西協定銀行の預金利下げに伴ひ貯蓄銀行も引下げをすることゝなり、五日銀行集會所に貯蓄銀行協定加盟銀行會議を開き左の如く決定した

定期預金
　六月以上五分以下（五厘下げ）
据置貯金
　五分以下（五厘下げ）
貯蓄預金
　日歩勘定一錢以下（一厘下げ）
　年利勘定四分八厘（据置）
定期積金（据置）

・相場も三エー二百二十七圓見當まで戻して來た。このまゝで行けば採算點まで引戻すのは容易であらうといはれてゐるが、當業者間では本年は例年に比べて大手筋の

商議改選に 藤定一氏の 立候補

京城商議改選期も餘す所いよく二ヶ月の後に迫つた、各所の立候補者も漸く動いて來たが従來から堅固な地盤とされてゐる南大門外に今回京城製菓會社の專務藤定一氏が立候補することになつた、現在の部議員林管吉氏は三期續いて出馬してゐるので今回は斷念すると漏らしてゐるが、若し再び出馬となれば從來平靜であつた門外は一大混戰を免れぬ

鑛業組合聯合會設立

今回朝鮮鑛業聯合會を創設し其總會に出席した全鮮鑛業代表者は十月二日鑛業組合聯合會の創立を決議した、代の小倉鑛業代表より之が說明をなし同時に推されて座長となり之が可否を諮つたが、何れも滿場一致にて之が設立を可決し、其設立の手續等に關しては京畿道鑛業組合が其の衝に當ることゝなつて閉會した

鑛業會評議員會

二日朝鮮鑛業會評議員會議終了後午後五時より更に今回改選した新任評議員會を開き、會長副會長評議員五名の選擧を行つた、昭和四年度事業の開催功勞者の表彰等につき決議し、午後六時三十分閉會した、當理事の互選に依り當務理事として田中期氏が當選した

霊會社所有以外の電柱課税に對しては免除方を請願することに決定し、五日武者理事長は總督府を訪問陳情する所があつた

下旬末在荷

九月下旬末現在の成興北部中線を除く鮮鐵沿線在貨は九千五十屯下り四千六百五十四屯と前旬末に比して三千六百三十屯増（二割七分）前旬末に比し八百四十三屯（七分）の何れも增加である。

商況

大阪市中外棉唱

		前日比較
ストリクトミドリング	十一月	四〇、五〇
ブローチ	同	不變
ベンゴール	同	不變

綿布捉り

綿布の大阪市況は來る九日の米棉發表待氣配で保合を續けてゐるが、京城は前日の三エー二百二十七圓と昂騰した跡を受け、各品共戻りの氣構へである

株式

預金利下の好感に 買氣一段と熾烈 今期第二位の商盛

前場 東西銀行の預金利下げを入れ大阪地場寄り更に勢騰歩調となり東新百三十六圓五十錢と十錢高、鐘新百三十三圓二十錢（九十錢高）大新百六十三圓九十錢（二圓廿錢高）と氣配は一段と賣方主力の買戻せも起こり漸次消化されて鐘新は百三十八圓九十錢と暴騰し大新及び東新は夫々九十三圓五十錢及び百六十五圓丁度と又復新高値に躍進し引は一服の程度で總押しを見せたが阪地新甫の好調見越と相俟って買氣は倍々醗いものがあり、因に今前場總入の出來高は今期の第二位である

後場 寄ハナ反落氣構へに京取十錢安の二十四圓八十錢新三圓九十錢高▲大新五十錢高▲鐘新東新九十錢高

最終値比較▲京取廿錢高 東新百二十七圓七十錢、大新一圓安の百二十一圓九十錢と始まつたがアト大新は五十錢と附け東新は二圓五十錢あつてまだ呼吸押しとまでは往き兼ねる振合である

東新は尚下鞘 大新もちよつと問えか

今前場大引値において當所新東は百六十三圓六十錢と阪地の百六十四圓二十錢に比べて尚六十錢方の下鞘を置かれてゐる、これは既報の通り尚大新に氣を取られてゐる爲めも因ると見られるが一方大新も今朝あたりの氣味ちから見ると地合が降るべからざる頑健さを持つてゐる中にも頃日鐘えの振合にあるのではないかと感じられた節がある、同株は今朝寄附九十三圓二十錢と昨引値に比べて九十錢高に始まり中頃三圓五十錢の新高値に至つて賣上げられたが引は一圓八十錢と寄値を下廻つて引けた

の大出來高で先日の記錄に追ぐ今期第二位の商盛である、而して場面の氣味ちを一瞥すると昨日あたりを以て浮動玉と思しき賣物は殆んど賣れ盡された觀あり今朝の新ひは賣買双方とも地方筋の小口新規注文によるものと觀測された、これらの小口玉も漸次擴まれば何らかの圓勢となり殊に次から次へと大手筋の仕掛けの如何によつては到底地場の三大新関の賣入が伸び悩んでゐるから殊勢こそを積み上げこれが通り順當に上進するかなしかの嘉入ることはないであらう、いづれにしても株式界は當分に入り來つたもの如くである

更始一新の場面

今朝は別項の通り昨日の氣味ちを受けて非常に活況ある場面を現出した、昨後場出來高四千八百六十枚

つよきよわき

株式 けふの場面は寧ろ盛觀すべきものである。と同時にわれ等は擴い一つの教訓を得た。▲それはかうだ。地場のくろうともしくは大手と稱する手筋が、なまじいに巧緻な手口を見せて一利をくつては買崩し、もしくはうつてひつかゝつて居る間に小口と稱するてあひは猛突して來た▲矢張り大衆の力は強い。」そして今日の場面の潑溂さはどうです

期米 秋日和はとこまでもよい、この調子なら新米の出廻りは一層早からうと騒ぎはいふ▲所が秋日和が續けば續く程迎入りがよい代りに作は運れるのが常態だと騒氣はいふ▲何れにせよ今期新古米の搦目と老巧を捨て新進をとるゆゑんか

鐘新の一段高

今朝外筋は米棉の六十五銭安を報じてゐるがそれにも拘はらず鐘新は一段高の形で當所寄附百卅八圓七十錢高に始まりアト歩み毎に買上げられて引前八圓十錢の高値に躍進し七十錢と引けたが、一部にはこれを以て端株物色買の一つの現れであると看

たところ、見方によつては空賣組が相當ある、期近に肉迫せられるが一面同株は上げ足とも軽せられる形になつた結果とも認められる、とに角別項にも記した通り、許し鐘遠の相場の出面を祈する間、主力株はちよと一服の姿ではあるまいかと思ふ

鐘新賣方追證

今前場の奔騰で短期鐘新賣方には追證がかゝつた、金額は一株に付き三圓五十錢替、二百九十枚分一千七十三圓で指示の通り後場立會前完納された

大新無日歩

今前場帳入において大新は代引一錢に無日歩となつた又東新は株不足七十枚で逆日歩十六錢を附けて持株筋も同一段の高値を見越しつゝこの邊の値頃で果して渡し切るかどうかは疑問となつて來たので目先代引が爭しく細えるやうなことは先づあるまいと思はれる

期米

強保合

前場 先限二十四圓五十錢と手堅く寄附き二十四圓四十七錢と小緩んだがカネ太、丸ヶの買に止前五十八錢と跳ね七錢と底堅く止め

後場 先限四圓五十錢と始まり二十四圓四十五錢と押したが三節五十六錢と跳ね反發保合

期近が狙ひ所

定期の先物二十四圓五十錢として新米格の一圓を加算すれば三十五圓五十錢となりそれに新米の先約十二月勝手渡しの廿五圓五十錢の品を强堅くとせば三等址であるから格下げはなしとするも受渡用や金入貸が不引合となり更に現物と採算すると古米は品薄底のため丸キ四等米で二十七圓、新米は二十九圓以上にも取引されて居るので中先は勿論期近の二十六圓五十錢所に強堅くとしても賣方は相當の失費を要するわけである從つて頭氣の中には中先より寧ろ期近の方に買妙味があると云ふ向もある即ち本年の如く鮮内における古米の拂底が甚しくては殊に新米の早喰ひは免れない事、も一つは阪地の市場に停滯せる二十餘萬石の品薄み米は新米の移入と共に混合米として處分するより外はないので今月の末に至り期米の理想通り新米の呼物があるとしても右の如き早喰ひ又は腐れ米の混合用として常用向に歡迎され從つて定期の満員米となるべき餘裕があるかどうかは疑問とされるのみならず混合用として買附ける新米は腐れ米の方が割安に買附け得られる爲め新米の方は少々割高に買進んでも十月盤に持てる事になるから相場も下邊りを餘儀なくされるやも知れないと見られてゐる

九月限の格付

仁川九月限の受渡は五百石で格付受渡となつたが右格付につき取引所は五日左の通り發表した

銘柄	等級	容量	格下
安城	三等	一斗三合	八十錢
海州	四等	一斗五合	一圓
羅州	四等	一斗二合	廿錢

因に右のうち海州米が値か二十錢下げとなつたのは現品が今指で特に品柄が良好であつた爲めである

正米

古米は 引締り

京城 新米は日々出廻るが古米の品ガスレに手持筋頑張り二三十錢高丸キ三等二十八圓四十錢二圓五〇玄米上二八圓三〇上二六圓一等白二四圓五〇鮮白米二一圓三〇粟（古）殼良八錢五厘在來糯八錢四厘（新）殼良八錢二厘在來粳八錢二厘大豆龍山一六圓五〇長湍一六圓連二六圓一〇

仁川 丸キ角チ三等二七圓六〇四等二七圓一〇丸ヨ四等二六圓〇丸ヘ四等二六圓七〇角ヘ四等二

大阪市中在米

五日現在品は八十一萬一千百九十七俵にて前日の在米に比較すれば一萬八千百三十六俵の減少である

東京深川在米

五日現在高は七萬六千百七十俵にて前日の在米高に比較して見ると僅か六十九俵の減少である

大豆は小口ながら弗々品が出廻るも正米は貨物渡に手堅い商傭である

京城穀物組合建值

▲外米 ミードン二二、一〇圓買米二二、一〇▲粟 殼二一、七〇綿種二、九〇昌圓二一、三〇四平街二一、二〇北滿特一〇、七〇稷粟（新）二三、七〇▲小豆龍山物一九、五〇滿洲物一四、〇〇▲大麥（新物）南鮮物九、〇〇北鮮物六、七〇▲綠豆（滿）一八、〇〇▲胡麻三四、五〇▲在子（朝）二一四、六〇▲蕎麥（滿）一三、〇〇▲高粱九、二〇▲小麥（京畿）一六、七〇▲一等碎白米二四、〇〇▲碎澁三三七、四〇

仁川穀物出入（五日）

	移入	出
玄米（叺）	一、二九五	一、一三〇
大豆（叺）		
移出		
白米（叺）	五三〇	
同二斗入（袋）		
玄米（叺）		一
大豆（叺）		一四〇

市中米廻建値

丸キ四等米	二七圓五〇
白米卸値（百キロ）	二四圓五〇
仁川一等白米	三二圓五〇

東京現株

鐘紡	一五九、〇〇	一三九、一〇
新東	二三三、〇〇	一六一、五〇
東拓	二二六、一〇	一三七、六〇
同新	一〇、一〇	一一、一〇
富士紡	一二、三〇	[illegible]
日石	三一、〇〇	[illegible]
帝毛	三一、〇〇	四八、二〇

各地の天氣 四日午前

東京	曇天	釜山	晴天
大阪	雨天	大邱	晴天
神戸	雨天	群山	晴天
下關	曇天	仁川	晴天
福岡	曇天	京城	晴天

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鮮鐵新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瓦新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]		[illegible]
鐘新	[illegible]		
大新	[illegible]		
仁取	[illegible]		
同新	[illegible]	逆	
安取	[illegible]		
朝紡	[illegible]		
東新	[illegible]	逆	
久原	[illegible]		
鮮鐵三新	[illegible]		

出來高

短期	四〇〇枚	累計	[illegible]
長期		累計	[illegible]
寄日	〇〇枚	累計	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	休會	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]		[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]		[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]		[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]		[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]		[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]		[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期 市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	昨日
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
前寄	[illegible]	[illegible]
前引	[illegible]	[illegible]

期米（五日）

仁川

	當限	中限	先限
前場 一〜七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一〜十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]
出來高 [illegible]

鮮内延べ（五日）

群山	現物殻良	[illegible]
釜山	出來高	[illegible]

東京（八）

	前場（先）	後場
一〜七節	[illegible]	[illegible]

大阪

	現物殻良	寄付	大引	高値	安値
十中		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

群山 現物丸七三等

	寄付	大引	高値	安値
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

兵庫・下關・桑名

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

大阪 前場・後場

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
先寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

引アト 五十四錢

大阪綿絲

	前場 寄付	前場 同引	後場 寄付	後場 同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花・横濱生絲・鋼平線

	寄付	止め
大阪棉花 前場十限	[illegible]	[illegible]
大阪棉花 先限	[illegible]	[illegible]
横濱生絲 前場當限	[illegible]	[illegible]
横濱生絲 先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

鋼平線	前日 後寄	前日 大引	昨日 前寄	昨日 大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁 福 期

神經病、老衰症
處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内
◎ミツワ人參錠 二圓
適應症 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、腦貧血、腦充血、腎臟炎、老衰、精力減退、頭痛

腦神經性疾患
處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内
◎ミツワ鎭靜錠 一圓
適應症 不眠、耳鳴、眩暈、神經性心悸亢進、頭痛、逆上、ヒステリー、神經衰弱、癲癇

婦人病、神經病
（家庭治療法、特價七十錢、郵券代用不苦）
處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内
◎ミツワ婦人湯藥 七十錢
適應症 月經不順、子宮内膜炎、卵巢炎、喇叭管炎、姙娠及び産褥の各種、白帶下、膣カタル、貧血症

婦人病一般
處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内
◎ミツワ婦人坐藥 五十錢
適應症 白帶下、膣炎、子宮内（外）膜炎、子宮實質炎、喇叭管炎、卵巢炎 （外用）

腸内寄生蟲
處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内
◎ミツワ驅蟲錠 一圓
適應症 蛔蟲等腸に寄生せる蟲

脫毛症
處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の内
◎ミツワ養毛液 （外用） 六十錢
適應症 脫毛、雲脂の過多
著名の藥舖にあり、最寄に無き時は本舖より御直送
◎ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店
下谷區二長町藥局 振替口座東京七一〇番
G.12

京城日報

女子大學講義

家事や業務の傍ら一日二三時間の勉强と僅かの學費で
女子大學卒業の學力を得られる
本邦唯一の通信教授
全學期壹ケ年半卒業

講義は女大、帝大、高師の有名な先生方が、日本女子大學校で教へられるのを其儘御自身で書かれたものです。極く平易で、どなたにもわかります。わからない所はいくらでも質問に應じますから、教室で學ぶのと何の變りもありません。そして立派に女子大學卒業と同じ實力が付きます。卒業者には卒業證書授與
入學の好機は今!!

學費前納
壹ヶ月　壹圓五拾錢
三ヶ月　四圓參拾錢
六ヶ月　八圓
壹ヶ年　拾五圓
全學期　式拾式圓

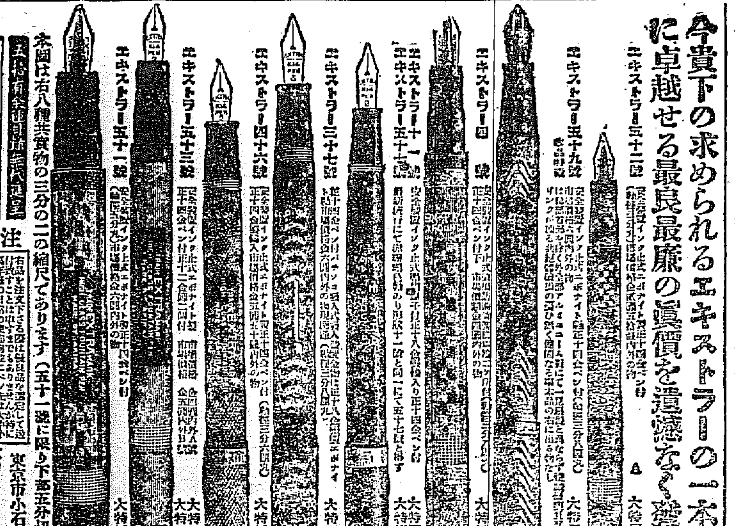
▼內容見本付學則▲
ハガキにて申込次第無代進呈
東京小石川區目白臺
日本女子大學校內
女子大學講義發行所
振替東京六一一〇番

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町
小林又七朝鮮地圖部
御一報次第一覧表送呈す

皇室御用
模範　全乳
東亞牧場

公認　自動車運轉士養成
○現代的新職業ニシテ將來増々有望○修業容易○無試驗入學○校舍新築設備完全教授親切○朝鮮唯一○練習用最新式自動車購入
規則二錢切手封入申込ニ呈ス
京城府岡崎町電車停留所前
朝鮮自動車研究所

今貴下の求められるエキストラーの一本は茲に卓越せる最良最廉の眞價を遺憾なく發揮せしむ



エキストラー五十二號　大特價　金一圓四十錢
エキストラー五十九號　大特價　金八十錢
エキストラー四號　大特價　金二圓二十錢
エキストラー五十一號・五十八號　大特價　金二圓五拾錢　金一圓三
エキストラー三十七號　大特價　金二圓八十錢
エキストラー四十六號　大特價　金二圓七十五錢
エキストラー五十三號　大特價　金式圓參拾五錢　金貳圓八拾五錢
エキストラー五十一號　大特價　金三圓三十錢

本圖は右八種共實物の三分の二の縮尺であります（五十一號に限り下部五分切斷及び縮尺）

注文品
東京市小石川區原町十二番地
明盛進堂製作所

【最新刊】中村八郎先生著
趣味副業　小鳥飼方の實驗
定價一圓式拾錢

【四版】中村八郎先生著　四六判上製
樂んで儲かる飼鳥の秘訣
定價一圓式拾錢

【拾姉妹審查標準解說】

發行所　博進堂書店

特價發賣
第十五版
動物學提要
〔定價金式拾圓〕

四六倍大判背皮金文字入特製・紙數壹千餘頁・挿圖壹千百餘個

我國動物學界の泰斗飯島博士が十有五年の日子と畢生の努力とを傾倒された本邦最大の動物學書で、其の挿入の精緻明瞭なる圖版は實に博士の自筆に成り深く斯學の門庭を窺はんとせらるる人々の爲に編纂されたものであります。斯學中唯一の權威ある參考書として定評あり學校、圖書館、斯學者、文檢受驗者は勿論一般家庭にも本書を備へられん事を切望致します。

◇特價金拾八圓　內地送料參拾六錢　◇期間　自十月一日　至十一月末日　【內容見本進呈】

理學博士　飯島魁先生編
東京銀座二丁目　振替東京二一九　大日本圖書株式會社

龜井藤太郎著（最新刊）
熟語本位　獨文難文詳解
四六判洋布製　紙數三九〇頁　正價式圓八拾錢　送料拾八錢

獨文を解釋せんとするには文章の構造と語の使用法とを知悉せざるべからず。著者の前著『獨文解釋法』が文章の構造上の根據として用語上の根據を懇切に探るものであり、此等の語と結合する前置詞の用法を自家藥籠中のものたらしめんとす。

龜井藤太郎著　獨文解釋法　正價式圓　送料拾八錢
東京神田今川小路　振替東京八四二四　金刺書店

萬有科學大系

我國唯一最大の理想的綜合科學書

科學が現代生活に缺く可からざる所以のものは、それが單に一片の理論のみでなく、其理論が一々實際化されて日常生活に應用されてゐるからである、我等が科學を徹底的に利用するには、其の基本的理論に通ずると共に其應用にも十二分の理解を有する事が必要である。此意味に於て萬有科學大系は正篇六卷が所謂基本科學に屬するものであるに對し、續篇八卷は實際問題應用問題を網羅する事にした。正續併せて十四卷、總頁數八千五百餘頁、之れ現代我國が捧げ得る最高最大の一大出版たる事を確信する。

萬有科學大系の五大特長
◆權威ある執筆者◆　執筆者は斯界最高の權威者で新進年少であるから、一讀無限の興味を覺えしむる。方に之れ科學の文藝化である。
◆挿繪數一萬餘◆　挿繪の豊富なる事は、本大系の最も誇りとする處、正續兩篇にて無慮一萬數千個、讀物にして一大圖鑑を兼ねたものである。
◆用紙はアート紙◆　印刷の鮮明を期する爲め本文全部百三十斤のアートペーパを使用した。かくの如きは本邦出版界に其例を見ざるもの也。
◆印刷極めて鮮明◆　印刷は全部寫眞版印刷法により我國印刷技術の最高能力を表現しあれば、夥しき數の寫眞版は鮮明正確で實物を見るやう。
◆讀者層甚だ廣し◆　學校家庭の必需品たるのみならず、堅實にして堅固なる裝幀は本大系の最も誇りとする處で贈答品としても最適である。

見よ街頭に解放された驚異すべき科學の一大殿堂！

興味ある內容と權威ある執筆者

正篇（六冊）
—1— 科學總論 永井潜／天体と宇宙 山本一清／氣象 國富信一／地球の歷史 早坂一郎／植物 三好學
—2— 人間の話 石川千代松／遺傳 ゴールドシュミット／人体の驚異 上野一清／バクテリア 竹內松次郎
—3— 海の生物 內田惠太郎／家畜 橋本重郎／動物 內田亨・平岩馨邦
—4— 海洋の科學 野滿隆治／地球の話 松山基範／岩石・鑛物 渡邊萬次郎
—5— 機械 內田浩・東條喜一／磁氣と電氣 三枝彥雄／物理 石原純
—6— 進化論 石川千代松／生物相互關係 內田亨／食物と營養 永井潜／化學 貴志二一郎・伊藤靖／藥の科學 伊藤靖

續篇（八冊）
—1— 人類及人種 鳥居龍藏／自然及人文地理 田中薰
—2— 都市計畫 石原憲治／上水及下水 草間偉／建築 岸田日出刀／庭園と公園 田村剛
—3— 道路 牧彥七／橋梁 田中豐／自動車及航空機 內藤邦策
—4— 船舶 山本武藏／兵器 青木保／通信 稻田三之助
—5— 醫學 杉田直樹・平松濤平／衞生學 暉峻義等／体育學 吉田章信／實驗心理學 增田惟茂
—6— 工業化學 永井彰一郎・西澤勇志智／化學工業 內田俊一・友田宜孝／染料と色織 菱山衡平
—7— 採鑛冶金 宮崎虎一／印刷 矢野道也／寫眞 鎌田彌壽治
—8— 農學 稻垣乙丙・難波得三・平尾管雄・植田宰輔・柴田文平／林業 上原敬二／水產 內田惠太郎

申込締切　十一月五日限り

內容見本　ハガキ申込次第進呈す　全國書店にもあり

申込略規
▼四六倍版、クロース表紙、天金、用紙アート紙、九ポイント組ルビ附、一冊六百頁以上

東京市神田區錦町
萬有科學大系刊行會

科學知識

科學今昔號
科學文明舶來の日（色刷）
工業化した人體圖（色刷）
寫眞ニュース（卅六頁）
科學の進步と思想　大島正德
印刷術の今昔　矢野道也
兵器の今昔　青木保
米麥品種の改良　安藤廣太郎
蠶種改良の今昔　大澤三
本邦重要化學工業　高松豐吉
明治大正の化學者
原子說から電子論へ
人類の起源と思潮　大島正滿
我學者の世界的貢獻
應用化學の研究　田中芳雄
建築界　岸田日出刀
物理學上の研究　T・B
動物學界
地震學　國富信一
百年祭をする佛國化學者ベルトロ　松原行一
毒茸と食用茸　川村清一
水力とタービン
米國學園巡禮（三十ケ所）　宮島幹之助
水星の太陽面經過　井上四郎
寫眞電送の實況　荒川大太郎
ゲリーと新教育
福さん・熊さん・金さん
定價八拾錢　送料三錢
科學知識普及會
東京日本橋室町　振替東京四六六〇二番

テウセンカラマツ
咸北種苗組合生產種苗販賣廣告
一年生　五寸上（造林用）　二千萬本
一年生　三寸上（床替用）　三千萬本
一年生　二寸上（床替用）　二千萬本
二年生（山出シ）　尺五上（根廻リ）　七百萬本
二年生（山出シ）　尺上（同）　二千五百萬本
二年生（山出シ）　七寸上（同）　一千八百萬本
價格は時期により特に勉强可致御注文次第見積可申候
咸北種苗組合　事務所　羅南生駒町

早稻田の
女學講義
早稻田大學創立四十五年を祝して記念品を贈呈

內容見本　申込次第無代進呈

一ケ年の女學校
家庭で獨學できる
讀めばスグ役に立つ
誰にでも易しく讀める
立派な婦人を養成する
正確にして信用がある

新時代の講義錄

政治經濟　法律　文學　中學　商業　以上の五科も見本進呈

◇講義錄にのせる學科目◇
結婚講話・修養講話・公民講話・國語講讀・國文法・作文・習字・英語・鑛物・植物・生理・物理・化學・內外地理・日本歷史・東洋西洋歷史・算術・代數幾何
衣食住・家事經濟・家庭看護・育兒法・和服裁縫法・子供洋服裁縫法・日本料理法・支那料理法・西洋料理法・日常の作法・生花・茶湯・アイリッシユ・クロッシエ編物・毛絲編物・袋物製作・外國刺繡・造花の作り方

修業一ケ年・一冊四百頁以上・學費一月一圓二十錢
雜誌「女學の友」と共に毎月二冊發行

東京牛込　早稻田大學出版部

昭和二年式
報國社天下一稻扱機

朝鮮總督府計量器委託販賣
特約店募集
本店　京都府福知山町
支店（御照會）　報國社　天芦田本店
京城大和町二　天芦田朝鮮支店　電話二六五番　振替京城一三五四五番

資本金57,500,000圓
積立金58,450,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

石油發動機、鐵道、土木建築材料、パイプ、機械、工業用附屬品
角野商店
朝鮮釜山幸町二丁目

時計　貴金屬　寫眞機及材料一切　幻燈器
株式會社　大澤商會京城支店
京城本町一丁目
電話本局長二六二番　長三三九番　長四八〇番
振替京城二三一番

懐來と高碑縣放棄の命令下る
―北京の陷落近しとの噂旺ん―
反奉派の策動旺ん

【天津四日發聯合】奉天軍は張家口慘敗により京綏線は懐來を、京漢線は高碑縣を夫々放棄の命令が發せられたとさへ傳へられるに至り張作霖氏の前途既に盡き北京の陷落時日の問題であると天津一帶に傳へられ人心極度に不安となり且つ反奉各派の暗中飛躍また猛烈となりつゝあり

奉軍懐來へ退却す
山西軍の行動意外に迅速で
北京の人心愈よ不安

【奉天五日發】確かなる筋への報に依れば奉軍は山西軍の猛襲に支へ切れず遂に宣化を放棄するの止むなきに至り全軍雪崩を打つて懐來方面に退却し三日午後に至り懐來又危險に瀕し奉軍退却に際し狼狽其の極に達し武器彈藥を多數遺棄した原因と見られるは京綏線南方にありたる山西軍の行動意外に迅速にしてその後路を斷たるゝおそれありたるによると、なほ一方京漢方面は保定にありたる山西第六軍約二萬、京綏線方面と相呼應し京漢方面に挑戰中なる爲で北京の人心は極度に不安を感じてゐる

南京政府も北伐を斷行
閻錫山氏の慫慂で

【上海五日發】閻錫山氏は南京政府軍事委員會にあて北方の戰爭は現在のところ甚だ有利である、すでに開始された此際速かに北伐軍を進められたしと電報して來たこれに對し南京政府は四日緊急會議を開き閻錫山、馮玉祥兩氏の北伐進出に策應し大擧北伐するに決し明日總動員令を下した

吉林軍を京綏線に

【天津四日發聯合】奉天軍は宣化を放棄して懐來において山西軍をくいとめるに決し勢力不足を補ふため京漢線より吉林軍を移動しつゝあり。京漢線方面では未だ大なる衝突を見ない。

山西軍の一部易州に進出

【天津五日發】山西の步兵一箇師騎兵一箇師より成る一部隊は十月三日保定の北易州に到着し該方面の奉天軍の背路を脅かさんとす

馮軍石家莊に現はる

【天津五日發】馮玉祥の前方軍は昨日石家莊に到着したが該軍は赤白黄色の標章をつけてゐる

奉天軍五千武裝解除

【天津五日發】京漢線正定附近にあつた奉天軍約五千は退却に窮たり突如山西軍より襲はれ武裝解除された

戰爭氣分は愈々濃厚となる
日本の士官學校に入れると奉派の募兵宣傳

【北京五日發】前線の形勢につき北京は異常の緊張を示し四日奉天派の所轄にあるもの全部に召集令が發せられ市內各所にて臨時特別兵士募集が開始されかり立てのため奉天派の募兵で成績優秀なるものは日本士官學校に入れると宣傳してゐる、京綏線、京漢線は前線への軍用列車のみ運轉し前線への道路は武器、軍需品を滿載し輸送しつゝあるため混雜し極めて戰時氣分はいやが上にも高潮してゐる

張家口は平穩無事

【東京電報】張家口駐在外務省着電＝張家口に三日から四日にかけて山西派の便衣隊二百名入りこみ商工の鬪ひを認めず當地は多分戰爭なしに山西軍の手に歸するであらう

閻錫山氏の討張決意
張氏が日本の信用を失つた機會を狙つた

【奉天五日發特電】山西軍の張家口を占領は初め閻の便衣隊を多數派遣して市中を擾亂しその隙に乘じ攻撃した、即ち戰はずして完全に張家口を占領したものである、山西督辦閻錫山氏が廿年來固守した山西モンロー主義を破つて奉天軍に積極行動に出た原因については或は張作霖氏の壓迫に堪へかねた結果といひ、或は段派の策動であるといはれてゐるが最近閻氏が要路に語つた所によると彼が大決心を抱いた唯一の原因は奉天派の勢力が北京に移り漸次日本との親交が離れつゝある事である、殊に田中內閣の滿蒙積極政策で支那側が排日運動をやつた事は少からず日本の信用を失ひ彼に對する援助がなくなり日一日と日本より離れたためである、張氏はこれまで日本を背景にしてゐたが日本より離るればさして恐れるに足らないそれで山西軍勝つといふ見込みを立て積極的に行動を開始したものである。

馮氏主力を定州に集中
閻氏援助のため

【天津四日發聯合】馮玉祥氏は閻錫山氏援助のため第一、第二方面軍を定州に集中し鹿鍾麟氏を總司令として北京に進出せしめ一方部隊は順德を經て張宗昌、褚玉璞軍の連絡を遮斷すべく計畫してゐる。

北支駐屯軍交代

【東京電報】北支那駐屯軍に派遣された金澤第九師團の三ケ中隊は六日中に太沽にて歸還部隊と交代し七日中に任地着の上警備につくはずで歸還部隊は同地より歸還

九江に向ふ 孫科ら三名

【南京四日發】孫科、伍朝樞外二名は三日南京より日清汽船鳳陽丸にて九江に向つた多分廬山にある汪兆銘を南京に迎へるためである

勸銀總裁 馬場氏決定 六日發表さる

【東京電報】梶原勸銀總裁は六日を以て任期滿了につき三土藏相は先般來後任につき銓衡中の處貴族院研究會の要望を入れ馬場鍈一氏を推すことに決定閣議を經て六日の官報で發表のはず

天皇陛下 各國來朝者に拜謁を賜ふ

【東京電報】天皇陛下には五日午前十時宮中鳳凰の間に出御あらせられ今回來朝した佛國極東艦隊司令官スマッツ少將ズール、ミニュレー艦長リュヴアン大佐、プリモーゲ艦長ダアフ大佐以下、スペイン軍艦ブラス、デレゾ艦長ドン、ゴンサロ大佐、米國モルガン財團代表者ラモンド氏にそれぞれ拜謁を賜ひ何れも優渥な握手と御言葉を賜はつた

御大禮には海外からも參列
外務省の要求で 從來より範圍を擴めん

【東京電報】御大禮參列者の範圍につき外務省は御大禮準備委員會に對し在外邦人代表者を參列せしめられたいと要求した。先例では朝鮮、臺灣、樺太、關東州の各植民地からは代表を參列せしめてをり今回は附準地からも參列せしめるに內定してゐる。折から此要求について宮內當局も充分理由ありとして考慮中である、若し在外代表者を許可することゝなればハワイ、カリフォルニヤ、滿洲、サガレン、南方支那、シンガポール等から代表者を送るのは異議のない處でただ極少數の居留民から如何にして代表を選定するかゞ問題とされてゐる

叛徒を一網打盡に逮捕 メキシコの叛亂

【メキシコシチー四日發】カレス大統領政府は過般叛亂を企てた兵士五百名が叛亂を起し現總督ベラクルーズ、プエブラ、コアヒラ諸州に革命運動が勃發したが鎭壓されたことを發表した、しかして同政府は豫め叛亂の計畫を知りながら暫時放任し叛亂を具體化せしめオブレゴンの大統領就任前に叛徒の首魁を一網打盡に逮捕處刑したと傳ぜらる

御大禮豫算と研究會

【東京電報】五日研究會幹部協議會は幹事より交渉を受けた御大禮豫算問題につき協議の結果多少の異論もあつたが御大禮豫算を本豫算に編成するは法律上正當なるも臣子の情として追加豫算とすべく希望するも又やむを得ず從つて各派交渉會にて正式より政府に對し分離を要求することはせず非公式に總裁を通じて三土藏相に希望を述べしめるに決した

米國の大實業家ラモンド氏來朝

米國大實業家モルガン商會のラモンド氏は我が金融界視察の目的で二日エンプレス・オブ・ロシア號にて夫人同伴來朝した（寫眞は帝國ホテルに投宿したラモンド氏）

支那政府が大連奉天間飛行許可

【北京五日發】日本航空會社の大連奉天間飛行計畫につき北京政府は臨時執政で許可することに決した、一兩日中に公使館より日本側に通告することになつた

玖馬の砂糖輸出承認

【ハバナ（キューバ）四日發】キューバ大統領マカドウ氏は一九三三年までの砂糖生產を制限するため、その輸出販賣管理權を有する砂糖輸出會社創設案に署名した

火田及火田民整理救濟委員會
官民より委員を選び山林部の原案を審議

全鮮特に咸南北、平安北、江原道に散在する火田四十萬町步火田民百萬（內純粹の火田民二分の一位は半鮮火田民）の整理救濟については治山、治水乃至社會政策上の見地より本府において種々研究を重ね、民間有識者の意見も聽取し本年に入りて拓殖事務局および中樞院とも協議し、更に各方面の決定を急ぐ、目下山林部で研究中であるが、面積四十萬町步、人口百萬と稱する火田乃至火田民の整理救濟は、一山林部の事業としてはやゝ荷が重いので、先づ具體的方法決定の前提として、官民よりなる火田及び火田民の整理救濟委員會を組織し、山林部にて調へた草案につき慎重研究を遂げ、然る後整理救濟の實行に着手する方針に決定、遠からず委員會の成立を見るまでに進捗した、現在整理救濟の具體的方法として各方面での意見の一致を見てゐる點を要約すれば、大體左の如きものである

一、整理救濟の目標を火田民子弟に置き、成長後火田民たるを離脱せしむる方針にて子弟教化に重きを置くこと
一、本府の森林政策に支障なき限り、現在の火田中將來農耕を持續するも、生活可能なる地域に於てはなるべく定着せしめ、他面農事の改良指導をなし普通農民に化成すること
一、本府の森林政策に支障ある地域乃至生活容易ならざる地域に於ては今後の定住地を選定して、適當の地に移住せしめること
一、農事指導員屯營等の如き火田民監督機關を設置すること

人口食糧問題と各植民地
夫々關係者が集り調査審議をなす

【東京電報】人口食糧問題委員會は五日午前九時より正午まで首相官邸に開會、鳩山幹事長以下各委員出席、植民地關係係官列席の上來る十三日の委員會に附議すべき植民地に關する人口食糧問題の調査審議を行つた概要左の如し

一、臺灣關係 高橋臺灣殖產局長より臺灣人口南洋移出民等人口問題、一般食糧生產增加消費節約配給方法價格調節等食糧問題、殊に米砂糖の主要物產の現狀と三十年間の豫想を詳述した後將來企業移民と勞働移民の何れが可能性多きやの點につき質問意見出でたるも意見の一致を見ず

一、朝鮮關係 湯淺政務總監より鮮米の增殖計畫、畜牛計畫、就中、畜牛計畫、水產物增產計畫を說明し內地の移入米が內地市場壓迫の爲め移入困難となる點につき調査會に對し本方法の研究を求め、鮮內平安道二十五萬町步に七萬戶の移民可能、北鮮開拓の爲めに指導、保護の助長の必要を述べたる後內地植民地間の將來計畫には緊密なる聯絡と政策の統一を圖る可き點につき委員會の審議を進ぶることに決した

一、樺太關係 岡尾樺太廳林部長より木材石炭の開發に依り內地より移民吸收の可能なる旨を報告す

一、關東州關係 小川事務官より滿蒙に於ける鮮人の生活狀態殊に人口問題は滿蒙租借權の解決を急務とすること

食糧問題として大豆、粟、米、特に利用關係が內地移入上に支障あり統一的政策の必要ありと說明した

地租移讓は來議會提出
延期はしない

【東京電報】地租移讓は現內閣の最重要政策であるから次ぎの議會には是非共提出實現を期すべく準備してゐる、しかしてこの提案延期などは考へてゐない既定方針通り昭和五年度から實施するつもりであると三土藏相は語つた

林權助子鮮滿視察

【東京電報】林權助子は七日東京出發鮮滿視察の途に上る事になつた

紐育で日本デー
練習艦隊の爲

【ニューヨーク三日發】日本練習艦隊歡迎晩餐會に艦隊の乘組員一同は本日正午入港となり同港內に日本デーを催し日本人三千餘名および多數の市民が來る七日最後の[illegible]の點には日本特有の騎手を設け日本人騎手は一、二名にしばしば優勝をなし數ヵ內に入つたのである

煙草合同の總代會
副社長顧問增員の件

煙草會社の創立總會に對する全鮮各支部總會は去る二十六日の京城支部總會を殿として京城支部總會より提出された宗誠一部長副社長顧問一名增員の件を除き全支部一致原案を可決したが副社長顧問增員は相當重大な條件でありかつ創立總會も遲延せる事由もあるので、これが協議決定を行ふべく來る七日最後の總代會を京城支部に開催することになつた、なほその席上に於いて委員三名は代表されてある社長人選について意向を確め遲くも本月下旬までに創立總會の運びとなる模樣である

實業專門學校長會議
試驗制度改善案を附議

【東京電報】實業專門學校長會議は五日文部省に開會水野文相の訓示あつて試驗制度改善案を附議中學校長の提出する志望者の成績慣行および身體に關する調査書は將來二年又は三年と改める外大體賛成に決した

首相ラモンド氏招待

【東京電報】田中首相は五日午後一時より今回來朝した米國モルガン財團代表ラモンド氏一行を招き午餐會を催し懇談を遂げた

明年度の製鐵補助金

製鐵獎勵法により製鐵に對する補助金は銑鐵に五圓（屯あたり）その他のものに三圓を補助してゐるが昭和二年度豫算額は製鐵十一萬屯として五十三萬圓を計上したが來る昭和三年度は鋼鐵製品の完備による製產能力の增加のため豫定製鐵は十三萬屯に達するので製鐵補助等も製產の增加に順應して增加され總督府三年度には本年度に比し二十二萬圓增の七十五萬圓を計上せられてゐる

新大豆の檢査
乾燥が足らぬ

新大豆は九月十九日三叺の初檢査以來本月一日までに一等十八叺二等十九叺三等二百十叺の檢査あり大部分は三等であるが、此くひなく品質は申分ないが買付當時は乾燥充分でないため、商人の手で四五日乾燥を行つて受檢する狀態で、檢査所では所員を管內各地に派遣して乾燥方を督勵しつゝあり、現在市內には五百叺以上の新品手持がある、新米の受檢は未だないが一兩日中に新玄米三四百叺の檢査あるべく、穀は市中商人の手に三四百叺ある模樣で、市中には十日以前から新白米が現れて居る（元山）

新繭取引高

	飛高	飛低	買個	取引
館山驛二八日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 二九日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 三〇日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 一日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 二日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

信川貯金デー

信川では三日から七日まで信川貯金デーとし郡、面、郵便所、金融組合等協力し貯金の宣傳に努めてゐる（信川）

大阪組合銀行も貯蓄預金利下
貯蓄加盟銀も申合す

【大阪電報】市中銀行は東西相呼應して預金利下をなす事に決し大阪組合銀行は貯蓄預金をも一厘方引下ぐる事となつたので大阪貯蓄銀行加盟銀行中には大阪銀行組合にも加盟せるものもあつて之が拘束を受くるものもあるので其の貯蓄銀行加盟の銀行に於ても今回の大阪銀行組合の貯蓄預金利下を尊重し紳士的に一般が遵守し同一歩調に進むと申合せた

鮮內利下は來年三月か
併し近く協議

內地の預金利下げに對し朝鮮の金利を如何にすべきかに就ては當局並に鮮銀の態度も略一致し一兩日中銀行集會所に於て組合銀行協議會を開き研究協議の上決定することとなつたが大體の意嚮は朝鮮としては數回に亘り利下げを行つた結果內地と權衡の取れるまでに低下して居り直ちに內地に追隨するの必要なく若し利下げをするとしても一般の推移を見た上來るべき資金の繁忙期を經過した來年三四月頃でも遲くはないとの意嚮らしく尙乙種銀行としては種々なる事情から利下げを問題とし甲乙兩銀行の開きに於て內地の開きに追隨する程度の利下げを見るに過ぎないだらうと見られて居る

加入銀行總會
預金利息原案承認

【東京電報】東京手形交換所では一時から開いた四日の幹事會で決定した預金協定加入銀行總會を五日午後開き預金利息原案を附議しこれを承認した

下旬末在貨品別

九月下旬現在に於ける鮮滿沿線在貨は既報の通りであるが、之を品別にすれば左の通りである

品名	在貨噸數	比前年同期增減（△…減）
米	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	△[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
野菜	[illegible]	△[illegible]
果物	[illegible]	△[illegible]
棉	[illegible]	[illegible]
薪木炭	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	△[illegible]
杭木	[illegible]	[illegible]
石炭、骸炭	[illegible]	△[illegible]
鑛石、鐵	[illegible]	[illegible]
石材、砂利	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	△[illegible]
鮮魚、干魚	[illegible]	△[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]
金屬類	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	△[illegible]
煉瓦、土管	[illegible]	[illegible]
セメント、石灰	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	△[illegible]
綿絲	[illegible]	△[illegible]
綿布	[illegible]	[illegible]
飲料品	[illegible]	[illegible]
罐詰、麥酒類	[illegible]	[illegible]
食料品	[illegible]	[illegible]
生牛	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
局用品	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

―人―

◇シャフキノ氏（露國公使）夫妻一行は五日朝入城したが六日は府內見學の上同日午後九時五十五分列車にて東上の筈
◇カリーチ氏（東支鐵汽車課長）一行四名は七日ハルビン發九日京城通過東上
◇川添種一郎氏（鎭南浦警察署長）五日入城天眞樓

農事施設費 千三百四十萬

朝鮮に於ける農事に關する施設費は國費に依るものは始政以來大正十五年までに四千四百六十萬圓、地方費に依るもの三千九百餘萬圓總計八千三百萬圓餘に達するが本年度豫算に於て國費に依る分は七百九十四萬餘千圓で昨年度豫算額に比し約二十一萬六千圓程の增加で其の內譯は左の通りである（單位圓）

商業施設	四八三、七七七
獸疫血清製造所	二七四、八一〇
普通農事獎勵費	四〇二、七五三
棉作獎勵費	二三九、六四七
種蠶栽培獎勵費	六〇、〇〇〇
畜產獎勵費	三六四、三四〇
土地改良事業	一二三、三八八
計	五、九九二、八一八

又地方費に依る分は五百四十六萬九千餘圓で昨年度豫算額に比し四萬圓程の減少となつて居るが國費の分を合せ實に千三百四十一萬圓に達して居る

茶話

▲きのふの朝根津嘉一郎氏貴族院議員の一行と共に京城驛の陳列品を見て▲かずかずの陳列品を見た後▲郵便局の由來をたづね「費用は？」と聞いた▲郵村館長正直に答へて「まづ十萬圓」▲傍なる佐竹德千根津氏を顧みて「あなたの茶碗一個だけ」と布衍した▲根津氏がこれに「イヤあれは十年にして何割にあたるから」と答へたか否か茶話子これをあきらめず▲村非家の賣立豫算が六十萬圓で賣收は三十萬圓と▲秋風が立ちそめたる氣がするが根津氏の茶碗で郵便館が立つなら早い處分がねがはしうもある▲野村德七氏が百萬圓を投げ出せば經濟研究所が大阪に完成して▲博士がひとりいけどられるのだから▲安いものといへば安いものではあるまいか▲當主百年の後二代目が獨立に興味を持つやうでは▲茶碗が生命保險の代りをしたこととなり▲一代の罪にかりぞめのほこりをとどむるに過ぎまい▲と書いたつて根津老のみがどうといふのではなかつた▲茶碗一つすぐアアといひカウといひ。

味覺の秋は今だけなは
時を得顏に列ぶ市場の店の賑やかさ

十月の水相替ふて澄りけり―時の旬か、秋はひやゝかな水の光りに鱗を濡む。

水をちらして躍る魚鮮のかゞやき、陽のひかり、朝市場の秋はぽつぽつ。

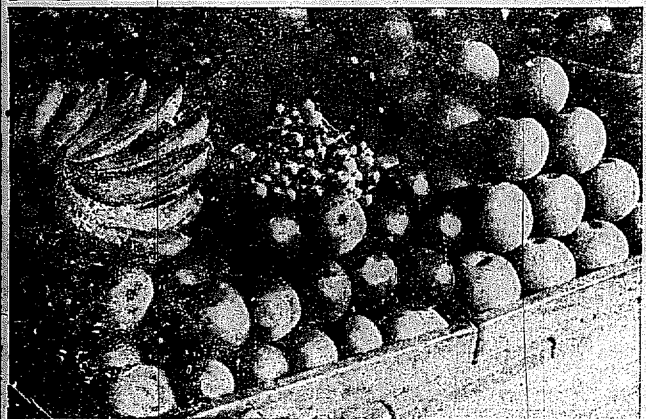
青物屋の店先にならぶだいこのはしり、早くも魚もりの季節ぞ來たる。鰤、赤げけ、あんこう、すゞき、河豚、わけてもとろ鮪の風味—「もり鰹」今ぞちやくやく。

待たれし栗もいつしか出盛りとなる。來たる八日は栗の名月。掘きの鰻ならずとも、十三夜の月待ちはなつかし。

なくも、楊州物の出荷多く、上物四十錢がその小賣値、賣行きやゝに鈍く、市場商人はなげくが、栗飯、栗やうかん、燒き栗、蒸し栗のあん―うまそうな名まへ。

フライ、あへもの、「焼くによし昇すいこそは秋のにほい、待ちし松茸は出盛り時で朝鮮より、二、三割高く、一匹四十錢より八十錢がきのふの賣値、滋養物の一人舞臺、氷藏の保存物はベけ。」

秋を語るに柿の色つや、なかんづく味柿のかほりそうれし、味柿いまだ見えず、甜柿が出荷。



出初、慶北、潮流あたりからポツくの若荷、十匹二十錢から四十錢までとは明治町市場できいた小賣値、江城館なかくにうまし。

◇

果物の眼にうつるに名月のはしり、長十郎すぎ、國光に早く、紅龍、三渓町、大郎の名月ひとり店頭におごる。賣値十五、六錢。

◇

ダリヤ、コスモスは花屋の軒をうづめ、菊やうやくにして姿を見す。余花白き胡枝も近し（寫眞は果物屋の店頭）

學校教練の査閱施行

公立中學校、官立京城師範學校、公立商業學校、仁川南公立商業學校、釜山公立第二商業學校における軍事教練査閱は來たる十一月下旬より十二月上旬にかけて施行せらるるはず

川崎貯蓄銀は千歳、常盤を合併

【東京電報】川崎貯蓄銀行は五日千歳常盤兩貯蓄銀行合併臨時總會を開き兩銀行合併契約書承認、定款變更、取締役一名增員選擧を行ひ全部可決した同刻千歳、常盤兩銀行では解散に關する臨時總會を開いて夫れぞれ可決した

鴨綠江流筏順調

鴨綠江上流よりの木材流筏成績は昨年度の如く渇水並に洪水等の支障なきため頗る順調に進捗し山林部林務課に於ける調査に依ると去月二十五日現在までに新義州に着筏數量五十二萬二千五百尺〆に達し昨年度一ケ年間の着筏數量約二十五萬尺〆の倍額に及んで居るので山林部が本年度着筏豫定の數量七千〆には同江流筏可能の期が出

◎株式◎

京城手形交換高 五日
枚數 三、六一八枚
金額 二、二二三、九六九、一〇〇圓

大株短期引跡

新 九十一圓九（二十錢高）
鐘新 百三十九圓八（十錢高）
久原 六十二圓四（同）
東新 百六十二圓七（二十錢高）

◎期正米◎

鮮內延べ（五日後場）

	寄附	大引	高値	安値
釜山				
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲大邱				
十中	―	―	―	―
十末	―	―	―	―
十一中	[illegible]	―	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高				
▲群山				
十中	―	―	―	―
十末	―	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

各地期米後止

先限▲東京三〇、二九▲兵庫三〇、五九▲下關二九、七〇▲桑名夕場十一番二九、六九、十二番六七▲名古屋二九、六六▲金澤二八、三二▲熊本二九、一三
大阪最終氣配五十三錢（一丁安）

◎市況◎

橫濱生絲後止

當限 一三六、〇〇
先限 一三八、七〇

京城日報

齋藤全權の歡迎會

東京　丸山生

九月廿日午後五時から東京會館に齋藤全權歡迎會を催すといふ新聞廣告を見たので、出席しました。ついたのは六時前でしたがすでに一同着席してゐました。隨分各方面のお歷々の顏が揃つてゐます。若槻前首相は齋藤全權と相對し、濱口氏などがメーンテーブルに並んでゐます。大倉喜八郎氏、淺野總一郎氏、服部金太郎氏、根津嘉一郎氏、大橋新太郎氏などの一流實業家も見えます。朝鮮關係の知人は無論多く、有賀殖銀頭取、高久同副頭取、澤井前理事、松井茂太郎氏、井上匡四郎氏、服部駒氏、宮部磁治氏その他少くなかつた樣です。尾崎敬義氏もその日逢つた時に出席するといつてゐましたから來てゐたのでせう。ところが斯ういふ顏觸れが、殊に『齋藤全權歡迎會』といふことだけで、誰が發起人とも知らずに集まつたのです。「東京といふ所は面白いですね、今夜の會に發起人がない」と藤井寬太郎君がいつてゐましたが、ないのではありません、知らないのです。つまり發起人に對する義理一ぺんで出席したのではなく、誰が發起したのか知らず、新聞廣告位見て出席したのは一に齋藤全權に一日も早く敬意を表しやうといふに外ならぬのです。

元田氏が歡迎の辭を述べました。「帝國の名譽を世界に輝かした」といつた樣な文句が切れ／＼に聞こえました。あまり雄辯でないのがかへつて會衆の純眞なる感謝の氣持とぴつたり合ひました。齋藤全權は極めて謙遜な、しかし極めて自然的な態度と口調とで答辭を述べました。「御承知の如く會議は失敗に終り、何も御土産もなく……諸君にかくの如き歡迎をかたじけなふして感謝に堪へません」といふ意味のものでしたが一語／＼に力が籠もり熱誠が溢れてゐました。それから全權は他の歡迎會に出席するため失禮しますといひながら一卓／＼につき挨拶してあきました。さうして歸つたあとは一としきり齋藤さんに對する評論が食卓における人々の間に出ました。多分外の食卓でもさうだらうと思ひます。

余は懇意な鈴木內相の[illegible]や第一火災保險社長の柳瀨[illegible]太郎君等と齋藤さんの噂をしました。柳瀨君は明治廿四五年頃に海軍兵學校生徒をしてゐたので齋藤さんは大尉か少佐時代から知つてゐるのですが、その時分から齋藤さんは落ついたシツカリした人であつたと申してゐました。余はその話を古島一雄君からきいた齋藤さんの佐官時代のことを柳瀨君に話しました。古島君はいひました、齋藤さんは昔から只者でないと思つた。日清戰爭に僕が從軍記者として旅順松島にのつてゐた時に齋藤さんは中佐の副長であつた。何でも威海衞の海戰をやつた時僕は齋藤さん一行と小船で松島から淺水を避難したことがある。中途で砲臺から支那兵が小銃を放つたので取艦隊や何かの兵器は大分損害したが、齋藤中佐は從容としてたゞ一言、構ふな、進めと指揮した。それから無事に歸艦についたので僕は齋藤さんにあの時なぜ敵兵の相手にならずに船を進めさせたのですときいて見た、すると齋藤中佐はいやあれは敗兵で、自分達を攻めて來たと思ふので發砲したに過ぎない。だから相手になれば彼等は死者狂ひになるが、もと／＼命が惜くてやつてゐるのだからこつちが相手にならなければ逃げてしまふと思つたからだと答へたので成る程と思つた。僕は戰爭から歸つて社の連中に今度海軍で二人えらい奴を見つけて來たといつて齋藤さんと當時まで少佐だつた島村速雄氏のことを話したことがある云々。それから隣席の[illegible]君は齋藤全權の外交手腕をあげてゐました。此會は八時半頃でした。

所にかいて置きますが齋藤總督の進退に關するいろ／＼の噂は怪しからぬものです。余の面會した現代日本の代表的人物は皆今日の惡風潮を嘆いてゐました。水野文相の如きも余に對してもういふ風說の驟然たるを心配してゐました。同時に一番懸念してゐるのは宇垣さんです。宇垣さんが政界人なき今日、何人の眼にも將來の日本を背負つてくれるであらう極めて重要な人材であることは、余の說に同意に語つた所です。しかも齋藤總督の進退に關聯して宇垣さんを引合ひに出すのは、寧ろ或る野心家が宇垣さんの人格を傷つけんとする企らみではないかと疑はれる位です。宇垣さんの心事は光風霽月の如きものです。現に齋藤さんが一日も早く歸鮮し、かゝる風說の根を絕たんことを望んでゐます。否かゝる風說に關して宇垣さんの余に語つたことは、こゝにはかけませんが隨分思ひ切つた意味のものでした。余は決して政界の將來を語るものではなく、また總督の進退に豫言を試みるものでもない。たゞ小心の者へを以て大人物を揣度臆測するのはよろしくない態度だと思ひます。殊に統治上の重大問題に對して少しは考へて見るがよいと思ひます。（十月一日）

水田から追はれ行く　撫順地方の朝鮮人（一）

撫順　日野哲之輔

本稿は曾つて或る要求によつてものせんとして調査に着手したが、その後筆者の興味が急激に變化したため、そのまゝになつてゐたのを今度ものしたので、統計が幾分古いきらいがあるが、十五年の收穫は滿洲に於ける稀有の旱魃に見舞れ、殆んど價値がないので十四年までに止めるの餘儀なきに至つた。本稿の讀者にして本稿に對して不可解の點があつたら京城日報撫順支局まで申込れたし。＝筆者附言＝

前がき

撫順地方の移住朝鮮人の生活狀態は少くともこれを二つに分離して考察することが便宜上もつとも妥當である。即ち一は農業を生活の基調となしてゐるもの、他の一は撫順市街に居住して一般商業に從事してゐるものこれである。以下この二大別に從つて大綱を述べるであらうが、たゞこゝに朝鮮人統治上見のがすべからざる一事は後述するであらう如くに、鮮人は年と共に支那人地主からその小作地を占有されて行くことである。この現象は明かに數字の上にもあらはれてゐる事であるが、由來滿洲における水田には事の隔の如く水田のあるところ白衣ありといはれてゐたものが、最近數年間の中に水田から鮮人の驅逐されて行く傾向は漸次濃厚となつて行きつゝある事は由々敷重大問題であらねばならぬ。敢てこの機會において直接統治の任にあたる人々の參考に供したいと思ふのである。が、しかし本稿は決して朝鮮人生活を排的に見るのではないから、この點は誤解のないやうに願はねばならぬ。

一、農業を基調とする生活狀態の一般について

撫順地方における移住朝鮮人の殆ど大部分は農業を基調としてゐるが、その農業たるや主として水田耕作たることは疑いないところである。從つて該地方における朝鮮人の生活狀態は殆ど水田事業に直接たづさわつてゐるそれを見れば、その一般を知ることは出來るのである。今その鮮人の農業從事者の經濟生活の狀態を見るに大體においてつぎの如きものがある。

（一）耕地獲得の方法

撫順地方の水田事業は開拓以來すでに十有余年の歷史を有して殆ど始的な耕作方法は年と共に進步發達して既を追ふて集約的になりつゝあるが、未だ中國人地主との間における土地の商租をなしたるものはない。（筆者註（イ）滿洲における水田は今をさる約六十年前興京地方に移住鮮人が試作したのにはじまると一般には一致した見方をもつてゐる。（ロ）商租權の未解決はたゞに朝鮮人の生活根據を脅かすのみならず、在滿日本人の生活根據を脅かすものが非常に多い。少くとも在滿日本人は一片の條文の空文の存在よりも實際生活に必要なる解決方法の決定を衷心から希望してゐることを敢て附言して置く）即ち先述の如く未だ商租權の解決を見ざるの結果は、その存在價値を基礎づける生存を主張するための必要手段として何等かの方法を選んで耕地の使用耕作權を獲得するの必要に迫られたのである。身に一物もなく白衣を纏つて滔々として流れこんだ朝鮮人の一群はかくして、ついにつぎの二つの方法を見出して先づ中國人地主から耕地の使用收穫の權利を獲得することに成功したのである。二つの方法とは

（一）小作（二）先租子である。

これとても決して絕對的のものといふ事が出來ないので、朝鮮人の生活基調の根據は先づこの耕作權の獲得と同時に恐威を蹈へせしめらるゝ余儀なき狀態におかれたといふべきである。されど、土地商租權の問題が確立しない現下の耕作權は依然右の二方法をたどることによつて僅に使用耕作の權利をうるの必要かつ有利な方法とされてゐる。この二つの方法について概略的な說明について概觀に說明を加へるならば、次の如くである。

（イ）小作法　小作料金は全部によるものは殆どなく、その多くは分益小作によるを通例としてゐる。これが收穫の步合は秋季の收穫後に地主と小作人との間において生產品の全部を等分するものが最も一般的なものとされてゐる。

（ロ）先租子　作業者手前に於て小作地の使用料を地主と小作人の間に協定して耕作權を獲得するの方法である。この先租子における使用料の總額は小作人の使用程度によつて一定してはないが多くの場合前納である。が、しかし時には收穫後まで猶余せらるゝ場合もあるやうである。その地主との比率は撫順地方の中等地を目安とされてゐるところでは普通一段步當り金六十五圓以外をもつて協定の成立を見るものが多いやうである。

（ハ）小作及先租子契約の期間は兩者ともに普通一ケ年を一期とされてゐるが、時に三ケ年若くは五ケ年の長期にわたるものも存してゐる如くである。

飛行機上から見た京城市街

×印は大和町の水泳プール　本社寫眞部河野主任撮影

朝鮮名產投票締切

總投票數六十萬を突破す

整理完了の上發表

朝鮮產業紹介の目的で過去六十餘日本社が募集した朝鮮名產投票は江湖の多大な歡迎をうけ豫期以上の成績を收めて九月卅日附を最後として締切つた審査係員は愼重にこれが整理に忙殺されつゝあり、不日完了の豫定である。今回の我社の此の催しに於て最も顯著な現象は朝鮮に於ける未知の名產が續々發見された一事で新進の朝鮮產業界の發達を雄辯に物語るものであらうと思ふ。近く公平嚴正な整理を遂げ改めて公表するであらう。

廣東政局漸く動く

古應芬系の一掃から李濟琛の獨裁實現へ

古應芬氏が脫退聲明して廣東を去ると同時に、李濟琛氏の命により[illegible]等が逮捕され、[illegible]財政廳長林雲陔、[illegible]中央銀行行長[illegible]氏等は古應芬系として辭職したほかこの外にも總商會、商民協會、商會聯合會等の幹部で逮捕された者、辭任逃避した者が多數あつた。此結果殆ど重大な幾つかの國民政府財政部の北伐[illegible]ひが廣東で一時停止されたことである。これは表面上大した事ではないが、實は財政部の事務停止は同時に南京の國民政府への送金を停止することゝなるから李濟琛氏の側から見れば非常な重大事である。李濟琛氏はかくして廣東省政府の財政で處理する事となるから財政上に大部余裕を生ずる譯である。又廣東政務委員會司令部も殆ど李濟琛氏の獨裁で廣東軍事も[illegible]。李濟琛氏は蔣介石[illegible]中に自ら總司令の職の保留を主張しながら、自分では總司令部の[illegible]職位の[illegible]を南京に向けすでに[illegible]したともいはれてゐる。これ李濟琛氏が總司令部閉鎖と共に事實上廣東の獨裁を一步づゝ實現してゐる證據である。李濟琛の專權振りは極めて反對のものであつたが、內容は極めて不鮮明なもので、武漢の爭執、安徽の外に自ら立たんとする形勢に過ない樣である。

狂人は幸福

スミス博士羨しがる

精神病學の權威として有名なジョージ・ジェー・スミス博士は、永年精神病患者に接してゐる體驗と研究の結果に基づいて精神病者の殆ど全部は普通の人よりもずつと快活で幸福である。彼等は丁度エデンの樂園に遊ぶアダム・イーヴにも比すべきか、生活の苦痛も性の惱みも全く知らぬやうにその日その日を享樂してゐる有樣は寧ろうらやましいものがあると述べた

ダーウィン翁の舊邸

聖地として永久保存

九月一日から英國のリード市において開かれてゐる英國科學者協會の第九十五回年次大會は、リード市に取つては第三回目であり、特にその第一回たる一八五八年にはチャールス・ダーウィンが『種の起源』の出版に先立つて、はじめて生物進化說を提唱した因緣深い所なので、會長サー・アーサー・カイス氏は今回の開會演說においてダーウィンの進化說を斷乎と樹立せられるに至つた七十年間の經過を述べて彼の功績に報ゆる所があつた。然るにケント州ダウンのダーウィン當住の邸宅は目下その所有者が住んでゐるが、將來何かの事變によつて同邸が金儲本位の企業家の手に渡らぬとも限らぬと保存の議が持上つてゐた所、今回ジョージ・バクストン、ブラウン氏の申出を承認して、科學者協會において右邸宅を買收して永久保存することゝなつた。ブラウン氏は有名な醫師であつて著書もある。」氏は進化說の發祥地はストラフォードのシェークスピアの誕生地と同樣に記念さるべきものであると同樣の考へを持つてゐる人であつて、邸宅保存に必要な基金を氏一人で寄附することになつた。目下どの位の費用が必要か不明であるが、約三十萬圓と豫想されてゐる

△△△△△虛談家協會

名士實業家を網羅して　幹事の資格は大噓つき

米國イリツイス州のパナに『虛談家協會』と銘打つた堂々たる會の組織が出來た。この協會の事業といふのは噓や作り話を上手にやつて會員相互に樂むのが目的だが、協會の役員になりたいと思ふ者は他の競爭者と立會つて、噓ほらや噓のつきくらべをして勝たなくてはならない。それで一年に一回大會が開かれて大々的な噓競べや誇張が行はれる。これは大正である[illegible]一回定會があつて、會員は相手をとらへては『オイ一寸やるか』といつた風で作り話の噓話をきいたり話したりして樂んでゐる。會員中には立派な紳士や實業家等も加はつてゐるが、[illegible]は會員中に限つてゐる。チャンピオンの機械技士カール・ブレース氏はこの協會の會長であるが、氏がこの榮譽をかち得たのはオクラハマ砂漠の自動車旅行中インド人の襲擊を受けて猛烈な戰鬪をして四十人を殺戮したといふ冒險談のためであつた

滿洲管見（12）

笠神生

松花江岸で

ふと大きな河の岸へ出た。ソコには、バンクがあつて階段を成した石壘が深く河の中へすべり込んで居る。ボートが無數にあつてその內の二三そうが使はれて居る。對岸のバンクの蔭にも町があるらしく黃色とか綠色とかの派手な色の建物の屋根がチラホラ見える。ソコの人達であらう、ロシヤ人がバンクダラダラに降りてボートにのり、支那人の船手がこれをこいでこちら側に來る。十四五の男と婦人とである。見て居ると婦人と男は立ち上つてボートから水際の石壘の上にヒヨイと飛んだ、男の子も飛んだ、そうして石壘の坂をこちらへ上つて來る。大ぶあぶない冒險をせなければならぬはずだが、彼等は平氣である、彼等の生活振りを[illegible]に述つたまでだといつた調子である。何やらをするのに平地を行くが如しといつた調子である、それが一組ではない、幾組もある、彼等ばかりで驚く事はない、ずいぶんある。見てをればいくらでも出てくる。あぶないなどとは誰だも考へぬらしい、太古の昔からボートが渡つた話を知らぬらしく見える、それにしては事があまりに大きく[illegible]があまりに高い。」

光は近くより

ハルビンの町を一巡して郊外に出た。滿洲で郊外へ出れば形容詞は大てい相場がきまつて居る、といつてそれぢやいつて見ろといはれるとすぐまごつく、何でもかうベラボウなといふやうな、とてつもないといふやうな文字があればそれをこゝで使つて見たいのだけれどもおもひ出せない。とにかくベラけれどもボウなのである、とてつもないのである。そういふ郊外へわれ等は出てしまつた。『日は遠くにある、光りは近くある』と漱石は滿洲の秋晴を形容して居たやうに記憶する、正にその通りである。そういふ晴天の日である。しかし何だか寒い氣がする日は九十度の熱線をいるがしかし目は秋深き寂しさを見るとでも、もちつて然るべきを感ぜざるを得ない。」

九月中元山內地貿易

元山の九月中內地貿易は移出米一五六、〇八一圓、鰊〆三三、〇八六圓、鐵鑛石三四、七八〇圓、牛二一、四二〇圓、魚肥七五、三七三圓、その他合計三八一、九七三圓、移入の小麥粉四〇、九九一圓、綿絲六二、七三〇圓、綿布類三二八、二二〇圓、鐵類七八、五〇七圓、建築材料三三一三七圓、木材六一、四二九圓、小包郵便物四四、七三七圓、その他合計一、〇四三、六七八圓で前年同期に比し移出一〇五、七一七圓、移入一〇四、四九三圓何れも減少である（元山）

ヘルメスウヰスキー

嗜好はとり／＼
クンサン、ころし
ホツト　よし
醉ひ醉ひの御室
更に　よし／＼

HERMES WHISKY

H 238

宮內省御用達
キッコーユウ

水際立つて美しいお化粧振り
それは……
一等品質の良い
一等美しくつく
新御園白粉
をいつも御愛用になる方々でございます

大流行の白粉下
新御園の華

五十錢

新御園白粉

釜山の重要問題
蒲原遞信局長談

三日夜京城から來釜した蒲原遞信局長は鐵道ホテルに休憩中遞信關係問題について語る

貯金管理所 の新設は大邱釜山と位置に關して種々噂へられたが今回の來釜も無論管理所新設に伴ふ觀察を第一の目的として出張した果してこれが釜山に決定するか或は他の方面に設置されるか今の處言明は出來ぬが自分としては種々の事情を綜合して釜山が最も適當な場所ではないかと思ふ、釜山商業會議所を管理所として利用する事に決定すれば假局所とされるゝであらうが時日は何時とも判らぬ

臺灣航路線 の朝鮮通過案も段々問題となつたが各汽船會社によつて受命航路の出願が猛烈で大連、青島を結ぶ三角航路案乃至は釜山、大連、上海、臺灣線等各船會社の計畫も續々であるがこれが實現は困難、關東廳等の各關係當局の諒解を遂ぐる必要があるので過般來既に交換して居るが關係の協贊を得次第實現さるゝ筈である

電氣府營案 も釜山當面の問題として慎重研究の要があるが內地の會社に於ては營業許可の條項中に（國家若くは公共的團體が公益の爲めに買收せんとする時はこれを拒むを得ず）の命令事項が附帶して居るが朝鮮に於ては京城電氣と瓦電會社の許可條項中にはその成文がないから若し買收不調の場合には當局としてこれに干渉することは出來ぬ

その他三年度豫算・海底電話線増設、郵便局出張所等に關しては豫算に觸るゝを避けた（釜山）

瓦電は圓滿解決せん
泉崎府尹語る

別項の如く蒲原遞信局長は瓦電に關する報をもたらして泉崎府尹を訪問すると瓦電會社の許可條項中に公益の爲云々の項を明記されてゐる同會社は營業中比較的新しいので無いと同樣に、本府當局と會社と双方の意見が一致して交涉を進めた際に最後の決を本府當局に一任する如き場合には此處に自ら又は別の解釋が致し得るものと自分は信じて居るし又現在の狀態からして決して不調に終る如きことはなく圓滿解決に至ると信ずる（釜山）

咸鏡南道

元山商議無競争
今の處結局得點爭ひ

期日までに僅五日を餘すのみとなつた元山商議改選は形勢平穏の裡にも候補者運動のはげしい戶別訪問を見受けるが內地人定員十六名に對し確定候補者は

小林儀三郎、北谷國一、師岡信夫、矢野榮作、及川久次郎、大村鐵、杉野多市、竹井三郎、三國金一、宮原秀茂、上田悦太郎、鷹岡喜一郎、高井祭五郎、和田伊之吉、小牧四郎助、吉田令太の十六名で過不足なく今の所は各自得點の多數を爭ひつゝある狀態である中には得票を分配して一點位急に飛び出すだらうと穿つた觀察をなすものもある、朝鮮人側は定員四名に對し元發會から金泰俊、金利鍚兩氏を推したが一方商會と對立する市民會では四日までには未だ候補者を選定してをらぬが結局張燦然、金時鉉兩氏が立つものと見られて居るしかし新人の出馬を希望して居る向きも多いから選定には多少の曲折があらうがこれも結局定員一杯となるべく、有權者數は內地人二百十八名、朝鮮人八十一名合計二百九十九名であるから十五票を以て當選圈に入る譯である（元山）

パン屋と饅頭屋の喧嘩
讓歩知らずに首を捻る

四日朝に本町二丁目のロシアぱん屋カザンチエーフが長々しい自宅の營業店を元山府の人事相談所に持ち込み、自分の店を半分貸して居る支那まんぢう屋王某は火を粗末にして危險につき家賃はいらぬから早速立のく様說諭して臭と願ひ出たので王某を呼び出して取調べた所、王の申立によれば店は昨年店開き時から借りて居たが家主が思はしくないのでまんぢう屋を開業した所思ひもよらぬ繁昌で反對に家主のロシヤぱんやが賣れなくなり、庇を貸して母屋をとられた口惜しさの腹いせの追つ拂ひ策であるから折角建込んだ店所を立のくことは出來ぬと頑張り係員は說諭に首をひねつてをる（元山）

米の初檢査

三日玄米三叺四日新白米十七叺の初檢査があり共に品質良好乾燥充分で玄米は三等に、白米は二等に合格したが、昨年に比すれば玄米は五日早く、白米は五日遲かつた、叺の價格は未定である（元山）

石廓を發掘

三日咸興高等普通學校運動場背後の小丘をならして建築中の鮮人家屋敷地から長さ二間幅一間高さ一間位の石廓を發掘し調査中である、周圍は厳重に石で積み石蓋でかためられた內部には深さ五寸位に水が溜つて居るのみで何物も認められぬが古代の墳墓と想像されてゐる（咸興）

元山雜俎

◇…城洞六番地曲田癸末八（三）巡査は附近の感家猶族をして三日同じブス感染し、同十番地高尾新造（五）は同日パラチブスと決定した

◇…三日午後咸興普通學校生徒補鍋商（二）が中里で赤見な行商中三十前後の鮮人男が二圓五十錢に買求め、代金を持つて來るからと自轉車を盜いて逃亡

◇…廣部洞の元商店藤田郁雄方に二日何者か忍び入り織物十數點百七十餘圓を盜み去つた

◇…元山府新岩洞李鍾成（三）といふ學生は二日家から現金八千餘圓を持ち出して逃走京城に向ふらしいと元山署に手配があつた

實業成功者選拔
總督府へ

總督府學務局において調査中の學校卒業後直に實業に從事し成功した者を各道では各道成功者を現地生活で業績改善を成就せしめこれを實行して成功した北青郡川面上里李海琴（二）農地を開拓して美田化せしめた利原郡東面新興里李泰哲の指導の下に改善事項の發揮を遂選して部落を優良部落化せしめた北青郡新浦面新浦里安元洙の三名が選拔報告さるゝ事になつた（咸興）

平安北道

新義州商校
陸上競技記錄

新義州商業學校は三日午前九時から同校庭で本年度陸上競技會を開催したが昨年の同校記錄を多く破り良好の成績をあげた本年の記錄左の如し（新義州）

▲百米十一秒八（鄭亨植）▲二百米二六秒六（鄭亨植）▲四百米一分一秒五分の三（崔元）▲八百米二分二五、四（崔元未春）▲千五百米五分六六秒（朴成根）▲五千米十八分四九四（朴成根）▲八百米リレー一分五〇二（五年チーム）▲千六百米リレー四分十一秒八（二年チーム）▲砲丸投十米四九（水田茂男）▲圓盤投二七米一四（水田茂男）▲槍投三七米七二（趙始均）▲走高跳一米五二（石原省三）▲走巾跳五米三七（水田茂男）▲ホス、ジャンプ一二米三四（李泰根）

教科書から「火消し」の字句を除け
大邱消防組合から要望

慶北道消防組頭會議が開かれ種々決議する處があつたがその內『消防改善發達に關する件』につき各組より當局へ要望すべく提出決議した事項は次ぎの通りである

一、機械器具及機具購入費に對し地方費補助を受けたき事

一、火防行政の獨立を計る事

二、小學校教科書中より『火消し』の字を改訂する事（以上大邱）

一、服裝の全部統一

二、皮帽の供給困難なるを以て取換下方を交渉して貰ふ事（以上金泉）

一、地方費の補助（大邱と同様）

二、警察部內に火防係を設け道內消防組を巡回調督に當らしむる事

三、賦章を制定して各組の幹部に配付し各地火災狀況を見學に他ならしむる事（以上浦項）

一、消防會議を年一回必ず開催して消防智識の交換及進歩を計ること（永川及び慶州）

なほ基本金積立を計畫して就職中に關する件は全額五萬五七千八百六十五圓の半分を各組管內に配當して殘額は以後四ケ年にわたり募集する事に決した。

木浦稅關倉庫から在庫品を盜み出す
白晝人夫十數人を引連れた大泥棒の大膽な犯行

木浦の稅關倉庫に人夫十數人を引つれて乘込み收容中の反物その他を盜み出し數臺の大八車に積んで堂々と大泥棒をやつてのけた曲者が四日木浦署にあげられた、康津郡康津邑康津面九がそれで本月二、三兩日午前中稅關から荷物を出したいからとて府內群町盧泉川運送店の人夫を出さし盜み出した木綿三百反メリケン粉麥酒等を持ち出し康津の自宅に貨物自動車で送り出さうとする刹那を捕へられたもので目下木浦署で取調べ中である係官もその堂々たるやり方には舌をまいてゐる（木浦）

新義州稅關瀆職一味
三日檢事局へ

新義州稅關の不祥事として注目されてゐた新義州稅關の瀆職事件は一味新義州署の手に檢擧され中であるが遂に終了一味連累者の監督と身柄は檢事局送りとなつた內容はつまびらかならざるも過日の密輸業者と聯絡行爲とで噂は殆どこの事件で持ち切りといふ有樣なれば公判は一種の興味を以て待ち受けられてゐる被告は相當大物も含まれ十名內外といふ（新義州）

黃海道

神宮競技庭球豫選
九日沙里院で開催

神宮競技庭球豫選は黃海道體協の主催に依り二日沙里院で開催すべきはずの神宮競技豫選庭球大會は降雨の爲延期に見合せる事となつたので九日更に沙里院鐵道コートで開催する事となした同日は本道內十七郡からの選手が參加するのである（沙里院）

平安南道

青年訓練講演

青年訓練實施は內地は累より滿鮮各地においても實行され非常に好成績を上げてゐるがひとりわが朝鮮のみに未だ操鍊のみにて行はれていず當局者はその實施に焦慮してゐるが今回第二十師團司令部附步兵少佐南鄕現一郎氏をして朝鮮各地在鄕軍人分會員に對し內地青年訓練に關する講演をなさしむべく特派される事になり同氏は來たる七日來壤し同夜午後七時三十分より幸町分會館において講演を行ふはず（平壤）

第一回陸上競技
九日、箕林里公設運動場で

平安南道體育協會主催の第一回陸上競技會は十月二日開催のはずであつたが降雨のため延期し來たる九日午前八時から箕林里公設運動場で擧行されることになつたが優勝者には記念メダルを授與し、リレーには優勝旗を製へ競技中最も成績優秀者には優勝盃をそれぞれ授與することになつてゐる（平壤）

北鮮初巡視の金谷軍司令官（元山愛媛館にて）

偽造五十錢銀貨
平壤で發見

平壤府京城銀行大和町出張所において三日午後三時頃預金係が本町小林魚類店主今川林藏氏の預金中より僞造五十錢銀貨一枚を發見し平壤署に屆け出たが同銀貨は素人には一寸僞物の見分けのつかぬほど巧妙に出來てゐるが平壤において造られたものではないらしく他處より流れ込んだものであらう

德島附近で漁船が顛覆
一名行方不明
三名は辛うじて救助

慶南統營郡蛇梁面大川光弼（三〇）は乘組員三名と共に大同江口德島附近に出漁中二日午前二時頃暴風雨にあひて漁船顛覆し乘組員一名は行方不明となり三名は辛うじて救助されたより報知を待ちつゝある統營方面へ出漁中の組員報を得た統營水産組合より漁夫鄭聖圭（三五）外船主李永坤ら數名に發見救助され三日午前鎮南浦へ到着その旨を直に警察に屆出たので同署では直に統營警察署に手配をなし船舶を出動せしめ船體および死體の搜査をしたが遂に見當たらず引きあげた（鎮南浦）

警察署長會議日程

五日から道警察部會議室で開會の道內警察署長會議日程左の如し

▲五日 警察部長訓示、諮問事項、協議

▲六日 檢事正訓示、內務、財務兩部長希望事項、指示注意事項

▲七日 各署長提出意見、事務打合せ

▲八日 殉職警官招魂祭武道大會に招魂祭および武道大會の式次は左の通りである

招魂祭次第（公會堂）修祓、降神式、獻饌、祭主祝詞奏上、祭主祭詞、幸地府尹祭詞、各關同上玉串奉上、勅任官各官公吏公職者同上

なほ同日平壤中學道場における武道大會の順序左の如し（平壤）

開會の辭（安部長）優勝旗返納式、柔劍道三本勝負、對抗優勝試合、優勝旗及賞品授與閉會の辭

平南雜事

◇平壤府內の自動電話は四ケ所に設置して居るが其九月中の成績は驛前電話二百七十一通話、賑町遊廓四十八、南門町十一、牡丹臺は二通話である。春から夏にかけて牡丹臺は花見や遊山の人で通話が多いが秋から冬を目がけて寂れ行くに反し驛前電話は漸增を來して居る何時も要らぬは賑町で最も少ないのは南門町で九月の如きは僅かに十一通話といふから三日間に一回しきや使用されぬので當局では寧ろ位置を變更しようとの說が起つて居る

◇鎮南浦和敬幼稚園では八日午前十時から園庭で運動會を開催するが遊戲と競技は十八種二十九回である

◇平壤驛の朝鮮人客引は十五歳以下に制限して以來成績頗る良好であるが解雇された不良客引の一部には記念碑附近に網を張り客引をやり又は入場券にて構內に入り降りる客を直ちに伴ふて出て來る惡若年の客引との間に苦情が絶えない（平壤）

◇平壤遞信管內主要郵便局長會議は來る十五日から二日間局內發成所室で開催出席局は新義州、鎮南浦、沙里院、海州、兼二浦、黃州、安州、定州、宣川、北鎮、江界、滿浦鎮、厚昌、碧潼、楚山、載寧、の十八局長である

◇平壤中學校は五日校庭で秋季大運動會を開催

◇九月中の平壤府電車成績は乘車人員二十九萬一千五百十八人收入一萬三千二百八十七圓六十五錢

◇平壤鐵道俱樂部の麻雀大會入賞者は一等新井二等前原三等工藤

慶尚南道

鷄コレラ發生
近く防疫着手

釜山府中島町大新町方面の養鷄に鷄コレラが發生し府畜産課が平均十羽以外の擴散あり漸次蔓延するので當局者は大恐慌を來たして居るが若し郡部方面へ傳染する時は一大事なので當局は防疫に近く着手すべしと（釜山）

南鮮鱗片

◇地價が高くなるにつれてヂリヾヾと懐ろも肥へた釜山の大地主迫間房太郎氏の懐中勘定して頑で遣ず加藤安ひ八、この間は洛東江の蘆田一千町步を鈴木からう買はうの話があつた際ヨシ買はうの一言で土地も見なければ測量するでもなし一枚の地圖を土臺として三十萬圓餘に投げ出して買ひ込んだが

◇〇汽土地を買ふのも一つのヨイ金儲けのやうに考へてをる人が世間には大部あるがカリに坪十圓で買つた土地が六年目に二十圓で賣れるとチヨトもうかつた様にいふが算盤を撥じいてみると手一杯の利廻りでなんにもならない結論をうることになるから土地でもうけるのは仲々容易でない

◇

慶尚北道

綠肥作付と收穫高

本年度における本道綠肥の作付反別は背刈大豆が十九萬九千九百八十二町三反步、紫雲英が四町一反步、ハーサンが九反步、その他が二十七町七反步であり收穫は背刈大豆が千五百六十六萬七千百四十八貫、紫雲英が九千七百三十七貫、ハーサンが七百五十七貫、その他が四萬四千八十八貫であるがこれを前年度に對比する時は作付反別において背刈大豆は四千八百六十五町四反步の增、紫雲英は二町九反步の減ハーサンは三町七反步の減その他は二十四町九反步の增加なるも收穫高は背刈大豆が四百三十三萬二千六十九貫、紫雲英が三千七百九貫ハーサンが千百六十三貫、その他が三萬一千六百十八貫の何れも減である。前年に比してこの背刈大豆の目ざましい增加は背刈大豆十ケ年普及計畫の實施による結果にして背刈大豆栽培反別增加せるに拘らず收穫減は前年に比し著しく減少せるは播種後旱魃打續けるため生育阻止せられ或ひは枯死せるもの少からざりしによりまた『その他』とあるは皆（エアリーベツチ）である（大邱）

種牡牛講評會

慶北道內の牝牛および牡牛飼養多く優良牡牛に乏しき爲從來種牡牛の選定に困難を感じ現に畜産組合有種牡牛三十頭および個人有種牡牛を調査して屠殺を補ひつゝある狀況にありその改良を圖る爲に資すべく本年度畜牛の試みとして郡畜産同組合指導の下に九月二十七日慶山郡二十八日永川郡の二ケ所において種牡牛講評會を開催し現在種牡牛五十五頭の中特に優良なる種牡牛の選定上に關し一頭ごとに講評し注意を促しその良好なるもの各組合蒼委員に牝牛外八頭を選定し表彰を行つた

馬山重砲隊來邱

馬山重砲兵大隊二百五十名は攻守城外砲演習のため七日午後二時半來邱一泊翌七日早朝昌寧演習地へ向け出發するはず（大邱）

滿洲

鷄冠山地方委員選擧

安東縣鷄冠山地方委員選擧結果左の如し（安東縣）

▲一〇票近藤爾助▲一九票福川利一▲一八票吉竹種次郎▲一七票東慶熙▲一七票林茂司▲一五票杉田雄一▲次點一四票福堂▲一一票稻內市之助

山本氏榮轉
哈爾賓海關へ

安東海關稅務司（稅關長）山本恒三郎氏は今回ハルビン海關に榮轉に發令した、氏は和歌山縣の人上海東亞同文書院第十期卒業生で大正四年支那海關の試驗（高等官）に採用され九江の事務官を振出しとして青島、長沙、福州を經て昨年九月間稅務司に昇進安東在勤となり今日に至つた、元來安東海關は全部日本の貿易であるのに如何なるものか北京の總稅務局では日本人稅務司の採用をせぬ、されば稅務司の職にある者常に擯擠みとなり相當辛い立場に置かれたが山本氏はこの間に處して日支貿易商間に好評を博し一般に氏の轉任を惜まれてゐる、なほ新任地のハルピンは總稅司の一の大海關で氏は最初の日本人稅務司である、夫人との間に三人の子あり本年三十七歲である＝寫眞は山本氏＝（安東縣）

營口委方乘員選擧

營口滿鐵地方委員選擧は三日午後四時から開票した結果左の議員當選した（營口）

▲松本員男（七五）▲野村喜喜（五二）▲西山一朗（五三）▲小川忠和（四二）▲九鬼良（四四）▲寺尾倒雄（四三）▲安藝英三（四三）▲山本太三郎（三七）

朝鮮人有志觀察

本府選抜の朝鮮人有志十一名は本府の斡旋で內地視察中（？）▲文盛陽（二八）田中次雄（九）乃美熊太郎（七）

五九郎一座
安東縣で興行

東洋のチヤプリンといはれてゐる喜劇界の人氣男曾我の家五九郎一座は四日安東縣乘込み五日から久方振で安東劇場で開演したがなかなかの人氣である（安東縣）

安東高女陸上競技

安東高等女學校は一日秋季運動會を催し陸上競技を行つた、內レコードは左の如し（安東縣）

▲五十米七秒五分の四二年中島寮子▲百米十五秒五分の一三年草刈モト▲四百米リレー一分三秒三年生▲バスケツトボール投十七米八十五四年渡邊夏子▲プレーグラウンドボール投四十一米五十四年渡邊夏子▲走幅飛三米九十四四年宮本朝子

新興の氣燃る咸南沿線
五老で一驚の事
白軍一走者 立石選手

◇咸興につく、驛頭に飛び降りた私の手を先づ握つたのが松坂本社支局長であつた、驛長にサインを頼んで遂に松坂のサインを頂た、驛頭に出迎へて下すつた知事代理淺利高等課長、吉田郡守、井上商議、井上警察部長、坂本釜山支社長、金海中支局長、吉田元郡記者、吉田數令氏等に挨拶して驛前の朝鮮旅館支店に小憩

◇この咸南沿線には平凡な鐵道を擁した朝鮮一の秘境五老へ、なほ大正十五年秋朝鮮水電が赴戰江で武十五萬キロの水電事業を起工しはじめてから日下一萬七千の勞働者が從事して新興の氣運に驅いて

◇西咸興では咸鏡出張所長神谷三郎氏に、上通では驛長と長橋駐在所主任に、西新興では驛長に五老では山下普校々長、宇多郵便長、谷本龜吉氏、田川金融組合理事、長岡校醫、山本郵便所長、石井農商組主任、米福駐在所主任鈴木前田出張所員その他多數の有志に非常な配慮を受けて午後七時廿分一泊せねばならぬ五老で旅宿、旅裝支度に一泊した

驛盜の上咸興驛に終點驛のサインを手ぐつて起るきりに騷ぎ、商賣のすばらしさを痛感する。

◇五老でも、私は出發の初め內地人二名しかゐぬと聞いて甚だ心細さを感じてゐたが、どうして現在來て見て、立派な御馳走もたべうる宿屋もあり、內地人も約百人もゐる。意外だつたと同時にさきの心細さに微苦笑したものである

◇再び咸興に引返したのが三日午前七時、芙蓉館に入つて特に湯をかしてくれた風呂に手足を伸して市中を一巡し中野知事に午餐に招かれて桑原內務部長等と食事を共にし、再び咸興で乘りすてた一〇二號列車に飛乘つて咸南新聞幹部を始め多數の有志に送られて北へ北へと急いだ。

不祥事件續發に
善後策協議

旭海關監視所の遞郵事件支那側利局長の朝鮮人毆打事件等最近由々敷い外交問題の惹起する如き不祥事件が最近頻發して發生するにあつたので總領事は四日の事件にあらざるかと當局は極度の緊張味を見せてゐるので旅順出張中の尾崎警長は四日急遽歸任し早々領事館に岡田領事を訪問し何事か密議する處あり、近く交涉開始と見られてゐる、聞く處によると日支間にかうした問題は絕え間なきは甚だ面白くないからこの際當局に具體的解決に出でんとの意見が多い（安東縣）

安東鄉軍總會
射擊大會中止

安東在鄉軍人聯合分會は二日總會を兼ね射擊大會を催すはずであつたが天候不良のため中止し總會のみを開いた出席者百餘名（安東縣）

三地方を視る（四）
一記者

記者が金州を出てからの行程をみると、まづ金州をよぎりて金堤に出た。金堤から竹山に起り南浦へ廻り萬頃から右折して金堤に戻り、更に別路木川浦から地藏へ出、群山をきはめた。それで有名な不二干拓地を一巡して一路大雅里を征服したのである。ソコで除路となりきづこれからはぼつぼつと參らうといふことになる。

今村農場由來

大場村はオオバムラと發音するやうであつたが名古屋の篤志家の盛んな土地だといふだけで、村名の由來は知るを得なかつた。この附近に細川護立侯の細川農場があり千四百町步を所有し五十九町步は管理する。又今村一次郎氏の今村農場ありて所有地三二六町管理地二〇八町。今村氏はもと小學校教師か何かで教育視察の目的で朝鮮を遊歷した。その時に農事の有望なるを看取し臨時するや否や教鞭を抛つて渡鮮し指掛二十年百萬長者と化し得たのだといふ。ただしこれは人の話だからあまり信用してもらつてはこまる。」

金使ひが荒い

裡里に集まる。大阪、東京を相手がわるくない。とが群山へ集る。いづれを見ても金持ちばかり、從つてその使用人といへども鐵工合の金持ちではあるが裡里、群山にも時たま豚屋ある。それから土木請負師の一團の鼠つぼい金使ひがある。ソコでその方は意外に繁盛して居るのであるが、こゝにあれを止めたるは郡守である。左様にも金づかひの荒い中へ介在してどうしてお仕置せだけの給與で足るものか。『外の土地の郡守をかせいで貯めた金をこゝへ出世してみんななくした外に借金をこしらへるのです、イヤハヤ』とこれが歷府郡守ともおぼしき人の乘合せた自動車の中での述懷であつた。何がイヤハヤだ同じなやみは舒山郡守と雖も、よんど劣るまい。（寫眞は金堤郡廳通り）

間島から

◇間島の豫防血清所長那須三博士龍井驛前に立つて朝もモヤのかゝつた龍井平野から遙に局子街方面の高嶺を眺望して一句『秋晴れや間島低く牛の群』

◇赤露政府は今秋から沿海州警備兵の充實を期すべく沿海州に募兵を行ひ露國在住鮮人を徵募しおるがポセット區における今回の徵募數は露人七〇〇餘、鮮人三百名と達しすでに合格者の若干は去る廿六日ポセット出發の汽船でウラジオへ輸送された、これに對し露國在住鮮人は赤露政府令の發布に驚き先づれに反兵に使役して犧牲に供するものだと非常に恐れおのゝいてゐる

◇去る三十日明東村支那學校の小使が盜賊に入られ北帝川金在鐵方へ泥棒に入り衣類總計時價約百圓の金品が奪はれ、何者かに盜み出されたが、金某は直にその筋へ申告の他師をなさうとしたところがくと知つた愛納人は與郷と逃走した

地方人事

▲長岡外史氏（元帝國飛行協會々長）四日朝釜山上陸群山へ

▲大池忠助氏（釜山實業家）三日夜一週日の豫定で內地へ

▲杉村逸平氏（釜山辯護士）九日より五日間釜山東萊へ視察旅行

▲安村敏一氏（帝國生命釜山支店長）江原外務監督同伴四日元山へ

▲青木平南知事 陽德より三日歸任

▲德永平壤郵便局長 五日より新義州附近郵便局所へ出張

▲神戶寬氏（王子製紙新義州分社長代理）五日大邱へ

▲鈴木巳之藏氏（龍井日本領事局長）平壤郵便局監督課に榮轉十日頃赴任

驚クベキ特效藥
酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消化不良、常習頭痛、常習肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘又ハ眩暈、バセードー氏病
南滿洲本溪湖
酸素丸製造元 中西亮
振替大連三四五三番

內科 胃腸病
石川醫院
京城明治町二丁目公設市場上
電話本局一三九〇 一三五九番

絶對品質本位
竹鶴 吟釀

サスガ
發賣所 京城 鳴屋酒商部 奉天

資本金五千萬圓
社長 山口吉郎兵衛
株式會社 山口銀行
本店 大阪市東區瓦町二丁目
京城支店 京城府黃金町二丁目
支店 東京 大阪 名古屋 京都 神戶 岡山 福岡 御影 和歌山 秋田 外今四十一ケ所

裡里櫻町 富屋旅館 電話三三九番

痔疾病者の福音
ドンナ頑固な痔疾でも必ず快癒する
痔の病專門靈藥
印守田痔劑
印守田痔膏
【效能第一】
本劑は當主が數年痔病に苦しみ醫藥の治療と手術を受くること四回又あらゆる手段を施しましたが些の効能なく運命に任せの外なかりしが余りの苦しさに種々苦心研究の結果本劑を發見し全治するに至りました同病に苦しむ人々は迷はず直ちに御試用をお勸めいたします
御求めの際は必ず旭標に御注意の上（モリタヂノクスリ）と御忘れない樣に御願します
▲各地有名藥房にあります
本舖 京城 守田天命堂
代理店 各地 特約 木村藥房

木關問題善後策
來る十六七日安東縣で 全滿木商聯合大會を開く

安東材木商組合主催の全滿木商聯合大會は十六、七兩日安東公會堂で開催と決定、組合長荒川六平氏より四日各地木商組合に通知を發したが、之が商業會議所において斡旋中である。荒川氏語る 朝鮮輸入木材關稅問題發生以來苦境に陷つた滿洲木材界は更に今般農林省が關稅定率表改正を行ひ外材輸入關稅引上計畫中とある、其の結果は朝鮮の特例も自然消滅の懸念あり即ち滿洲材の輸出は內鮮を通じ全然不可能となる故に之れが善後策を講ぜんが爲め緊急會議となつたのである、何を云つても安東は木材の都市で然も無稅たるべき原木丸太が支那人の商策で課稅されて居る製材が全部邦人の事業とは實にヘンテコな現象ではないか、社會は此の皮肉を何と見てゐるか知らぬが我々としては稅源開發對支策に照らしても現內閣の方針から論じても根本的解決を必要とする第三者中には稅率を均等して鮮滿を同一に適用されるならばと云ふ人もあるが關稅法を適用される以上左樣な事は出來ぬ要するにイエスかノーかの二つに一つある此の在滿同胞の生命を奪ふに等しい特例廢止を阻止せんが爲めに關稅問題根本的解決の必要に迫られ大會席上當路への建議を決議しあく迄奮鬪、次で我が木材同業者永遠の基礎を確立すると共に國家百年の大策を確立せしめんが爲め全滿木業界人が眞劍の叫びは即ち今回の大會となつて現はれたのである(安東縣)

京畿道

仁川府の追加豫算
四千七百圓 府會で可決

仁川府臨時府會は四日午後三時から府會議事室において開催 金允福、安永淳、鄭世澤、張錫佑、孫瑞烈、國廣澤、增田、吉田、平山、今村、丹羽、村田、奧瀨谷、後藤の十四議員出席、松島府尹不在につき藤山內務主任議長席につきまづ諮第十號昭和二年度仁川府歲入出豫算追加更正の件を議題とし一讀會を開く 右追加豫算の內容は花町道路新設に際し功勞多かりし坂倉伊平氏の表彰(百圓)と永年仁川に在住し一意府のために盡力した篠口平吉氏の退任に當り記念品(三百圓)を贈るため歲出經常部に雜支出として四百圓を追加し更に國の水利組合の改良工事施行に伴ひ排水路および築堤新設のため仁川水道送水鐵管敷設替への必要ありその經費四千三百五十圓を臨時部水道費豫算として追加計上し同時にその財源として繰越金と國庫水利組合の寄附金を充當せんとするものである 說明終るや二三議員より質問出で篠口氏に對する記念品については奧瀨谷、增田兩議員の贊成あり、特に吉田議員は『三百圓位では少い、五百圓位ではどうか』と述べたが當局の提案を全部贊成することとなり追加豫算案は全部確定議で原案通り可決確定、次いで大正十五、昭和元年度歲入出決算を承認して午後五時頃散會した、歲入出決算は大略次の通り

歲入の部
經常部決算額 三八八、二八六圓
同 豫算額 三九七、二二二圓
臨時部決算額 二三八、八六九圓
同 豫算額 一九八、七二一圓
決算額合計 六二七、一五五圓
豫算額合計 五九五、九四三圓

歲出の部
經常部決算額 三三九、九九〇圓
同 豫算額 三六二、一二一圓
臨時部決算額 二二一、八一八圓
同 豫算額 二三三、八二二圓
決算額合計 五六一、八〇八圓
豫算額合計 五九五、九四三圓
差引殘金(翌年度へ) 六五、三四七圓

仁商評議員會
更正課率可決

仁川商業會議所では四日午後四時四十分から評議員會を開催、出席者は仲村會頭、外十七名で開會に先立ち前會頭野口交一、常務委員太田忍兩氏から新任の就任の挨拶あり吉田會頭議長席につき賦課率變更案、會頭代理、部會等を可決して五時散會した、賦課率は從來營業稅に對し百分の卅五、所得稅に對し百分の十七、五の割合であつたが營業稅の確定に伴ひ豫算に對し一千餘圓の不足を生ずるに至つたので營業稅から一般會議所分の四十(前從季を通じ百分の廿七、五)取引所百分の廿と更正するに決定したが、これによると豫算に對し實に九十一圓の不足となり豫算の執行にはまづ差支ぬことになる、會頭代理は慣例により第一が野口副會頭第二が米倉若次郎と決定、部會の問題については大分議論があつたが結局部會は工、商、交通、理財の三部とし部會議員は特別評議員を以て組織する外必要に應じて評議員以外の人士をも參與せしめうることとし部員は會頭において適宜詮衡の上それぞれ通知することに決定した

烏山消防演習

烏山消防秋季大演習は四日午後五時烏山驛前廣場に消防手集合、同九時まで點呼をなし水防演習をなした上第一回は烏山驛前で演習し第二回は烏山橋下流で演習その他演習をなし同十時廿五分終了、正午烏山神社境內で丸小隊田晶佐八氏の一回の敬禮の式を行つた(烏山)

寺町小學校の競技記錄
目醒しい進境

仁川寺町小學校では四日午前九時から山手町公設グラウンドにおいて運動競技練習會を擧行した、午後のプログラムは雨天のため中止となつたが、大體において各種目とも昨年より一段の進境を示し新記錄をつくつたものも少くない、徒歩レコード左の如し

◇五〇米【一年男】布江猛也(九秒五分の四)【一年女】大村秋子【二年男】柳原義夫(九秒五分の三)【二年女】山本とし子(一〇秒五分の一)

◇一〇〇米【三年男】井口宏(一七秒五分の二)【三年女】松浦文江(一八秒)【四年男】永田勇(一六秒五分の三)【四年女】山本カズエ(一七秒五分の三)【五年男】平井宏(十五秒五分の一)【五年女】田代アサエ(一六秒五分の三)【六年男】沖津正人(一五秒五分の三)【六年女】安ナツ子(一六秒)『高男一年』兒玉安彥(一五秒)『高男二年』池宜龍(一三秒五分の三)『高女一年』伊藤ヤエ子(一六秒)『高女二年』泉川ハナエ(一六秒)

右のうち池宜龍の十三秒五分の三は朝鮮の新記錄である

永登浦附近に地下水源を求める
漢江の水が惡くなるので 仁川府水道の試み

仁川水源は漢江を水源としてゐるが流域の發展に伴ひ漢江の水質は年々不良になり上水として不適當になるおそれがあるので仁川府では府內外若くは永登浦附近に地下水源を求める計畫を樹てて目下取調中である、府內における現在の上水年度豫算に試錐數を計上するはずである、府內における現在の上水使用量は一日十萬立方尺であるが使用量は年々增加する一方であるから新水源は少くとも一日廿萬立方尺位の湧出量がなければ不適當であるといはれてある、なほ府水道課では多年水道經營の經驗に鑑み慎重に研究の改良に腐心中であつたが今回大いに自信ある設計で完成したので數多の候を選んで高地部、低地部およびその中間部の三ヶ所に新裝置による水道栓を取つけ慎重なる實地試驗を行ふはずである

山縣公追悼會
七日仁川で

仁川在住の山口縣人中、發起者より成る萩友會では故山縣伊三郎公の七七日に相當する七日午後四時から寺町東本願寺において追悼會を催し故公の冥福を祈るはず、同公は朝鮮に最も緣故の深かつた人であるから會員はもとより一般に廣つて參拜せられるやう希望してゐる

人事不省に陷れて 鴨綠江に投げ込む
亂暴極る緝私局員

去る卅日夜鴨綠江擺渡場倉庫下流附近で三名の鮮人が支那緝私局員のために毆打され人事不省に陷りあまつさへ河中に投ぜられた事件があつた、取調べの結果緝私局員は例の如く鮮人三名が舟で渡らんとするを發見無法にも[illegible]したのではしなくも格鬪となつたが支那官憲多數の應援を得て鮮人三名を[illegible]々やられ人事不省に陷つたそして後、死體を裝ひ普通の水死人らしく胡麻化さんとモーターボートにのせ下流六道溝附近で三人を河中に投げ込んだのであるが水中で三人共辛く生命を取とめたが重傷で目下安東病院に入院加療中である(安東縣)

忠清北道

永同電氣許可

永同の電氣は大邱大興電氣株式會社にて出願中の處漸くこの程許可の指令に接した(永同)

出淵女史
十七日清州へ

財團法人朝鮮佛教團の招聘により京城、平壤の講演に臨んだ出淵雅子女史は來る十七日京城より清州へ入り同夜同團支部主催の講演會に臨み同夜は支部長前田氏邸に一泊の上翌日大邱に向つて出發のはずである同女史は周知の通り佛教界の巨頭織田得能師の令妹にして宗教家夫人として令名あり東京芝增上寺貫主として推稱せられ家事の傍ら宗教研究し現代稀に見る婦人佛教學者として現在佛教婦人會、增上寺婦人會その他婦人團體の幹部となり或は佛教青年會を組織し講演に熱心に社會教化のため盡瘁してゐる人である(清州)

全羅北道

裡里の清潔法
十一日から

裡里警察署では來る十一日より五日間秋季清潔法を施行する(裡里)

裡里の寫眞展

裡里では近來寫眞趣味勃興し全北商事の大木房夫、裡里金組の宮永鐘年氏等發起となり裡里カメラ俱樂部を組織しすでに同好の會員二十四名を算して居るが來る八日裡里小學校內で各自々慢の製作品を持寄り展覽會を開催すると。因に寫眞は京城專門家の手に成れる名寫眞(入選者のみ)約三十點を借受け參考品として陳列すると(裡里)

裡里東拓の檢見

東拓裡里支店ではいよいよ收納期に入つたので四日管內(江景、五山、古阜、杏湖里)各駐在所員を召集し檢見の打合せをなし更に五、六日の兩日金堤、綵仁、金溝、全州方面の檢見豫習をなしたる上十日より引續き二週間の豫定を以てこれが實施のはずであると(裡里)

金剛山探勝

長安寺より▲九月二十三日エリオット氏(前駐日英大使)▲九月二十七日鐵道局長湯淺井里より▲十月一日恩田銅吉氏▲十月三日大邱實業團十名▲十月四日京城第一高等女學校生徒約四十名▲十月六日釜山師範生徒約二十五名

一千圓の泥棒
仁川で捕はる

忠清南道保寧警察署では四日午後來仁し北上方面で一青年を逮捕して警察署に同行したが青年は保寧郡川北面洛東里李永模で先月廿五日同地川北面事務所に侵入して公金一千圓を窃取して高飛びした犯人であるが窃取した金員は全部遊興に消費し逮捕當時の所持金は僅百五圓であつたと

盲人の自殺

開城府南山町五八七雁冠永濟にある金鶴模(二八)といふ盲人は四日午後三時頃小刀を咽喉につきさし自殺をはかつたが家人に發見され府立開城病院に入院したが中々の重態(開城)

曹達自殺を圖る

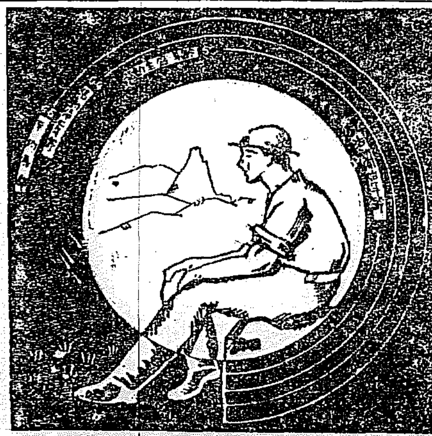
開城南本町四四七李殷鎬(三〇)は四日午後四時頃市中家人の隙をうかがひ苛性曹達を飲んで自殺をはかつたが家人に發見され南星病院に入院したが生命には別狀ない模樣、原因取調べ中(開城)

(ミツワ家庭文庫二十一)

松本幸四郎

活動年限
活動の全盛時代は何歲 これによつて計劃樹立

現在の國務大臣の御年齡を伺ひますと、大概六十歲前後の樣でございますし、各々同業を見渡しましても、中車老などは、六十七歲、梅助老なども八十餘と云ふ年齡でございますから若いものも及ばない程の活躍でございますから、さう云ふ處から見ますと、四十五十は鼻垂し子供と盛者業家が云はれたことなども理と思はれまして、私共なども大いに奮發するの必要でございます。一體人間は何歲くらゐまで活動することが出來ませう。人間何時まで樂觀や歡喜の續くものではなくいつか、活動の出來なくなる時期が來るには違ひない譯で、自分達の限度なども分つたら、自分の活動年限に合せて立てなければ



は、折角の事業が、半途で挫折すると云ふことになります。ところで人間の活動年限は、各個人の體質や職業によつて違ひますのは當然でございますが、同じ人間のことですから大體に於て大した違ひはありません。ニウ・トーランドが世界の偉人四百人に就いてその活動年限を調査しました所によりますと、斯う云ふことがわかつて來ました。活動開始年齡が二十四歲、活動全盛年齡が五十歲、活動停止年齡が六十歲、平均壽命が六十六歲七個月と云ふことになつて居ります。これから見ますと六十歲停年制度なども隨分餘裕のある所できりをつけて居ることになります。しかしまあ昔から人生五十などとも云ひ慣はして來て居りますから六十歲、六十四歲と申しましても隨分延長されて居ります譯で、衞生の進步や、衞生思想の普及などもその中に含まれて、斯う云ふ結果が起つて來て居るものかと存じます。活動を續けますには、無理はいけません。非常に活動をしましたあとでは、之に適當します休息なり、睡眠なり營養なりが必要でございます。每日の活動には每日適度の休息と睡眠が必要でございます。入浴なども、體の休息となりますと同時に、心の慰めにもなります。洗料のミツワ石鹸は此の入浴の效果を十分にし保安にもなります。ミツワ石鹸は作用が緩和で膚をあらさずに汚垢を落し膚を生々と磨出して心持を晴やかに整へます。

發賣元 東京日本橋 丸見屋商店 營業所 下谷區二長町

○澤村田之助

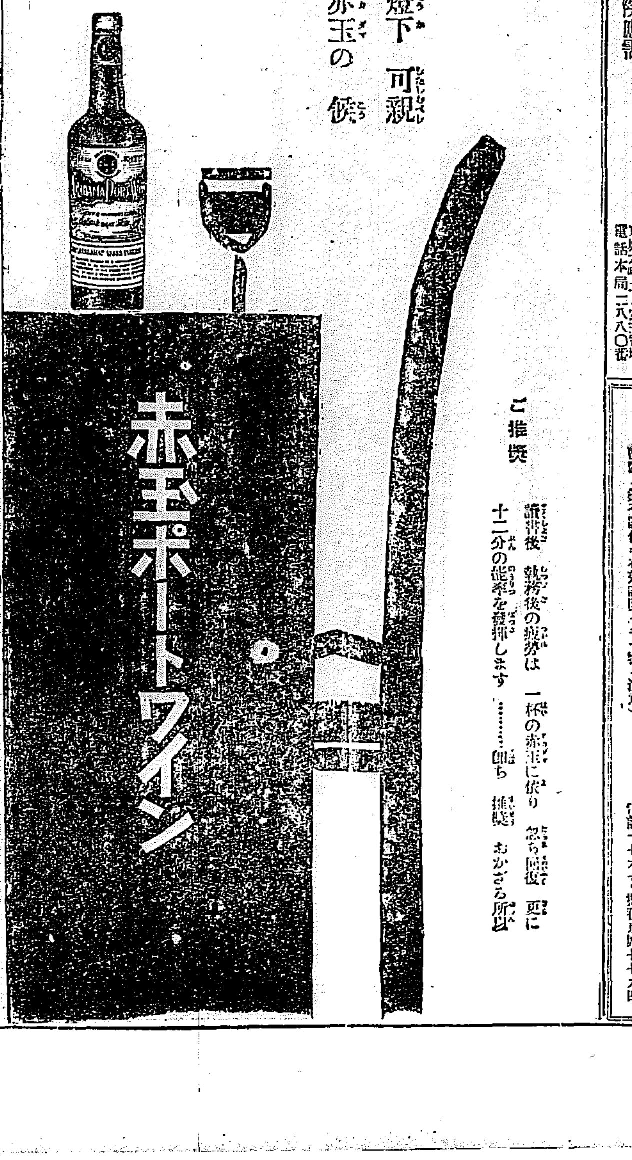
尾花が咲いて、栗の實の熟れる時でございます。晴れあがつて暖かい日の照ることがあります。座布團、ふとんなどを暖かい日にさらすことがよくあります。此のふとんへミツワ花の雫をふつて置きますと、綿は脈かにふくらんで居りますし、花の雫のあわい芳香がくつゝみますから安らかな夢に誘はれます。足袋の底、靴下などにもこれをふりますと、いやな香のにほひが消されて、失禮にあたることもなくすみます。お手入れをして、おしまひになつてある着物に、防虫劑をお入れになりますが、防虫劑にはよく、きつい匂のありますところから、取り出す時いやな心持のすることがあり勝です。ミツワ香雪は虫を防ぎますにも、かびを上げますにも最上でございます上に、日本人の趣味に移香がつきますから、取出して手を通します時新にゆかしい心持のするものです。

ミツワ香雪 皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香稀品 大壜 金五十錢 德用大壜 金一圓五十錢

藥
勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂 電話長一四〇五 一三〇七 振替京城四五六

樂浪文化を參考として新案せる珍菓
平壤土產 樂浪萬壽 樂浪落雁 樂浪煎餅
下江黃金堂 平壤(電話三〇三番)

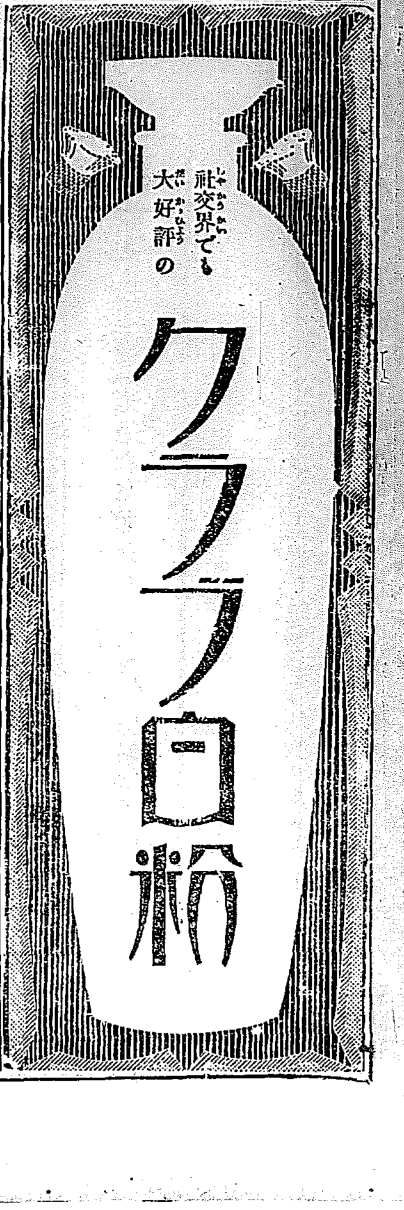
院長醫學博士植村俊二
外科 植村病院
京城永樂町二丁目 電話本局一七九二 三七二番



月經不順を始め子宮內膜炎●こしけ●ヒステリー●血の道の人は重症と輕症の差別なく古來有名の 神仙湯 をのんでごらん●此川家家方の良藥で不思議なほど效き全快者から嬉しさの餘り 禮狀なども澤山來て困るスリウマチスも神經痛ぜんそく便秘胃腸などにも殊に効めがある●發賣は全國各藥店

特に 腎臟病、肺、肋膜、喘息、胃腸病、慢性腹膜炎
內科 小兒科 山田醫院 入院應需
京城本町二ノ四五番地 電話本局二八八〇番

眞正 カワウソのキモ 分譲す
他店ノ類似品ニ付キ有効證明(ニセ物ニ注意)
蛇ノ藥屋事 天意堂藥舖 釜山富平町一丁目角 (電話一七六七・振替京城七七六四)



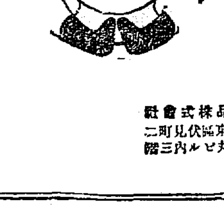
出產の前後に

ラクトーゲン中には小兒の發育や姙產婦人の體質に必要なカルシウム及びビタミンを含有致して居りますから出產の前後に御飲用下さいましたならお子樣の爲のみならずお母樣の榮養として理想的で御座います

見本說明書進呈(大阪中央郵便局私書函廿五號研究の家)

乳兒や產婦に必要なカルシウムを含む

粉末 純乳 ラクトーゲン



乾卵食料品株式會社
本店 大阪市東區伏見町二
東京店 東京市丸ノ內ビルヂング三階

10.6

冬足袋の人氣は一に福助に集る！

註文の山を前にして

皆様の絶大なる御愛顧に感謝せずにはゐられません。此上は、[illegible]より優秀な冬足袋を製作して御引立に酬いるやう最善の努力を期して居ります。

よい足袋の姉妹品はよい……

お徳用品

至極實用むきの **家庭足袋**

廉くて万人むきだと好評の **萬歳足袋**

全鮮都市爭奪リレー

紅軍

新站への一番乘

早い早いで大もて

會寧への途中で敵とすれ違ふ

會寧にて 第一走者 山岸選手

三千尺の險路の上を走るのが朝鮮北線である、今年八月の開通でその終端驛の新站驛長は『ほんとの新店です』としやれていつた、茂山線路のうちやじで露營地が開けた山をなしてゐる、この奥の三長鑛山は埋藏量二億トン、六十%の含有量があり、正に東洋一である、但未採掘の山でこれを買つてくれゝばこの線が生きるのだがと驛長がかこつた山又山の奥のことに訪れば驛の人々は嬉しかつたかして『赤軍は早いのですね白軍はどこをうろついてゐるのです』と驛員がわれを取まいた、うろついてゐるは敵選手に氣の毒だが

『我軍』の後援こゝにもありと嬉しかつた、驛の前中ブトほんの一驅をすれば白樺の落葉一つが鏡に舞ひ込んでゐた、清い山風に送られた落葉に秋のうれひを呼びさまされた驛には昔の築城を偲ぶ古城址が二つある、若き城主が燈籠の面影色にひいでた鐵を擁して美しくちぎりの枕を交したる昔をしのぶには今はあまりに寂しき山中である『一葉一落是春秋』とこそ感ずれ、午後三時二十分新站發、六時二十分古茂山驛、サインを得て更に七時四十九分會寧を目ざす、途中秋田君が古茂山に行くのとすれ違ふ、心の余裕を感じて

『萬歲』を叫ぶ、落日は山々にはえてうるはしい會寧驛に疾走する汽車に身を託してしばしまどろむ間に會寧に着、時に九時四十分着、やみの道をたどつて會寧驛する間驛である 驛事務に行き驛田驛長のサインを受けた、六日は同所驛通全線を征服する

白軍

國境を極めて

元氣益々旺ん

今夜は古茂山に泊る

古茂山にて 第二走者 秋田選手

五日午前十一時五分朝鮮鐵道北線の起點を出發した痛快極まりの道程を占領した痛快極まりた、こゝは內地人僅に四十人の寂驛であるが、京城日報リレー選手として驛長夫妻を初め驛員或は民間の人々に衷心よりねぎらはれて元氣益々旺盛である、正午出發再び會寧に向ふ、雨中鐵道驛を經て佐藤氏、坂口氏等兩氏と親愛を暖げたがさすがに國境第一線に立つ人々の意氣はすばらしい、江岸に臨めば本月十六日渡り初めを行ふ日支國際鐵橋が壯大なる附近をながめを一層壯大ならしめてゐる、橋は長さ千六百フイート、幅八フイート、工費卅萬圓、一ケ年で出來上がつたが、日支開通の交渉數年を要したもので鐵道の鐵橋に次いで雄大なものである。午後四時十五分會寧着、會寧驛は[illegible]との國際關係が密接であり又[illegible]で知られてゐる國境第一の都市であるが、飛行旅行では風景も何もあつたものではない、早々古茂山に向ふ、古茂山には午後六時五十八分着、一泊して六日は茂山驛に向ふはず、紅軍は六日羅南へ行くらしい

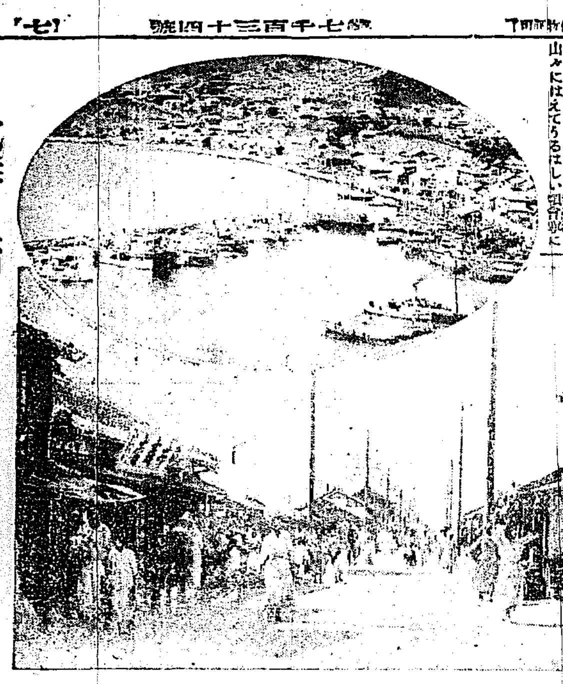
聖上陛下 酒を賜ふ スペイン水兵に

【東京電報】スペイン軍艦プラス、デ、レゾ號乘組アイン艦長以下二百名の下士卒は五日午後二時新宿御苑に召され御苑拜觀後、畏き思召にて一同に酒を賜はり乘組員一同は非常に感激して退出した

皇后宮のお床拂

御經過至極御順調

【東京電報】皇后陛下にはその後御經過御良好ですつかり御回復遊ばされると承はるが來たる九日午後零時二十九日をもつてお床拂を遊ばされる由である



北鮮の街々 (上)清津港(下)會寧の市街

發狂の青年が 父と兄に斬付く

父は即死兄は瀕死 福岡縣の慘事

【福岡電報】四日午後九時頃福岡縣山門郡三橋村藤吉賀信義（二七）は寝床に寝てゐた實父庄太郎（五七）および兄直造（三七）の兩名に西洋剃刀で切りつけ父を即死せしめ兄に瀕死の重傷を負はせた原因は二月母が死亡して以來父兄の兩名が精神に異狀を來し常夜頻に騒ぎたてるので信義が將來を考へて發作的に精神が錯亂した結果である

增川氏に求刑二年

同情ある檢事の論告

【小倉電報】今は豐田秋篠夫人として納まつてゐる問題の女山岸[illegible]子の先夫增川辯護士にかゝる詐欺橫領事件公判は五日小倉地方裁判所に開廷檢事は被告に同情的な論告をなしその犯罪は要順子の關係に基づくものだとして懲役二年を求刑した

大阪土地の最終公判

證人は被告に有利な證言

【大阪電報】松島遊廓移轉に絡む大阪土地疑獄事件の被告[illegible]石原[illegible]次郎市外[illegible]井上[illegible]にかゝる瀆職詐欺橫領事件の最終公判は五日午前九時大阪地方裁判所で開廷大阪土地會社の元社長小泉策太郎、大阪市助役尾政雄の證人訊問をなし被告に有利の證言をなし檢事は[illegible]に懲役一年六ケ月井上に同五月を求刑し午後の辯論に入つた

警視廳前で 晝強盜

女房の恩給を掻攫ふ

【東京電報】五日午前九時頃元警視廳巡査星野辰四郎妻コト（五七）が警視廳官房會計係から恩給五十六圓七十五錢を受取り廳外に出るや後をつけて來た壯漢がコトの手から掻攫つて宮城前廣場込みを逃走した警視廳は非常に狼狽し直に非常線を張つて犯人逮捕に努めてゐるが事件勃發と共に警視廳は廳に出入者の警戒を始めた

ダヌンチオ氏が 國民劇場建設

自作劇を開演して

▽…觀覽券一枚百廿圓…△

イタリーの詩人ダヌンチオ氏は、目下一大ローマ劇場をポエト、ピラ、ビクトリアルの地に建設中であるが、これが完成に必要な資金調達の爲、最近同地において氏の名作田園悲劇『イオリオーの娘』を野外において上演した、そしてこの上がり高を全部同劇場建設資金にあてることになつた。この野外劇にはイタリーの最も有名な俳優全部が出演する大規模のものであつて、數千人の申込人の中からダヌンチオ氏自ら六百人の男女を選定して觀覽を許し、この特別公演の特徴附き入場料は一人當一チリラ（百二十圓）であつた。又當日はダヌンチオ氏の名と共に記念される有名なるヒューメ市占領八周年祭の軍隊行列も花々しく行はれたので、この日の野外劇は非常な盛況以上の歴史的意義を持つたものであつた。なほ右ローマ劇場完成のあかつき、ダヌンチオ死後は、國民的記念物として國家によつて保存されるはずである。

明七日對大連實業の劈頭戰を承る龍山鐵道局チーム

名投手を集めた 堂々たる陣容

大連實業團あす入城す

劈頭戰は對鐵道軍

本社招聘の大連實業野球團は既報の如く、內地遠征を終へ、今五日夜釜山着オール釜山と對戰後

京城 へ向け出發、七日朝七時四十五分京城驛着の豫定である。同軍今回の內地遠征試合は[illegible]

陵の健兒として京城のファンにもおなじみの田崎あり、鐵道花形投手として素晴らしい人氣を背負つて居る同じく廣陵の田部あり、かく六名のピチングスタッフを持つたチームは正に日本一と稱すべきである。これ等の投手が京城の各軍に對してそれぞれの妙味を見せることだけでもファンの注意をひくに充分である、しかもかつて明大で鳴らした強肚遊擊手藤井が輕快にして堅固なプレイは今回內地各新聞が筆を揃へて

激賞 してゐるところであり一壘二壘には田崎、田部の兩投手、三壘は宮崎弟でかため外野には早大出の中川、明大出の中島それに千葉の吉岡等猛打者を揃へて居る。これに對し

早、慶の兩剛を破り寶塚を一蹴し 天晴れ堂々たる戰歷であるが同軍の陣容は、左の通りである

中田(口) 谷村(二) 岩本 [illegible]

(投) 補(一)(二)(三)(遊)(左)(中)(右)(補)

一般にファンの眼に映ずるのはその投手陣が豐富などである。大連投手陣容(谷口)を始め、元慶應投手宮本あり廣陵出の田中あり大連商業出の西村あり、之に廣

劈頭の對戰は龍山鐵道軍である

鐵道軍が今夏內地遠征前に大連滿俱を破り、更に都市對抗戰で滿俱に惜敗した實力から見るに、常に滿俱を強敵として鍛錬する實業團も、決して侮い試合は出來ないわけである。殊に若林とはいへ藤田投手の投手力は恐るべきものがあり、老巧木下、永井、藤田の三羽烏投手が控へ驛、三宅、西村、兒島その他全員得意の體格が冴ゆれば、勝敗は

逆睹 し難いものがある。しかも大毎、寶塚、滿俱等と違つて

此の機會を逸すれば 再び見る機會がないかも知れないのであり、今シーズン掉尾の試合でもあるので、ファンの期待も大きいわけである

レッドローズに科料

本町二丁目井九カフエーレッドローズ女給阪本ハルエ（二）は飲食店取締規則によつて雇ひ女給二名と定められて警察から許可されたにも拘らず先月頃から女給四名を雇ひ入れてゐる事を本町署に發見され飲食店取締規則違反として科料に處せられた

同一自動車か

十分おいて 二人轢かる

大邱府[illegible]町五三石非幸吉方雇人金明岩（二〇）は四日午前七時二十分頃府內南[illegible]町一小學校裏北側において何者かの自動車にしき倒されてくちびるから左の方にかけ裂傷を負ひ目下松本病院に入院加療中であるがそれより約十分遲れて七時卅分頃に村上町大藥舗前で府內の庶州人夫金寶照（三〇）もしき倒され腰部その他數ケ所に打撲傷を負ひ那須病院の治療を受けた。これら何れも加害者は不明である同一人の仕業と見られてゐる。

大連實業團

きのふ釜山着

けふオール釜山と對戰 直ちに京城へ向ふ

【釜山電話】（西本特派員發）本社招聘にかゝわる我球界の恩人大連實業野球團は五日午後六時三十分各釜山球界の代表者によつて迎へられ無事釜山に到着、宮崎マネージャーに安藤主將に引率された一行は頗る元氣で直に荒井旅館に投じたが宮崎氏は旅裝を解くひまもなく右勝の記者に語る

貴社の招聘で始めて半島の强豪と對戰することが出來るのは非常に愉快である我等は各地に轉戰して來たが朝鮮では相當の苦戰だらうと思つてゐる、

なほ一行は釜山實業協會の歡迎に對し六日午後三時より大正公園グラウンドにおいてオール釜山戰と對戰、同夜八時京釜列車で京城へ向ふ

	オール釜山	大連
(1)	木村	蔭田
(2)	井山	岩稻
(3)	三谷	鞆木
(4)	三好	將岡
(5)	福田	山藤
(6)	戶崎	田主
(7)	高田	安藤
(8)	木下	安宮
(9)	松浦	津崎

ふ豫定、兩軍メンバー左の如し

ペ投手出場不可能か

【ピッツバーグ四日發】ヤンキース軍の投手ペンノック氏はバッター打つたボールが腰頭の上に當たり負傷したそのため同チームがニューヨークに歸るまでは多分出場覺束なくホイト氏が最初のプレートに立つこととなつた

國際大會の 冬季競技順序

來年二月十一日から九日間 サンモリッツに開催

【サン、モリッツ（スヰス）九月二日發聯合】明年二月十一日より十九日まで九日間當地において開催される第九回國際オリムピック大會冬季競技のプログラムは左の通り正式に發表された

二月十一日 ▲開會式▲氷上ホッケー三回

十二日 スキー競走障害々々人チーム競走▲氷上ホッケー二回

十三日 ▲五百米スピード、スケーチング▲五千米スピード、スケーチング▲氷上ホッケー二回

十四日 ▲千五百米スピード、スケーチング▲フイギュア、スケーチング▲一萬米スピード、スケーチング▲氷上ホッケー二回

十五日 ▲長距離スキー、レース▲フイギュア、スケーチング▲氷上ホッケー一回▲ボッブスレー（協）競走

十六日 ▲スケルトン、ラップ三回▲フイギュア、スケーチング

十七日 ▲スキー、長距離レース▲氷上ホッケー（準決勝）▲ボッブスレー（協）ラップ

十八日 スキー、ジャンピング競技

十九日 ▲氷上ホッケー（決勝）（一等より四等まで決定）▲閉會式及び賞狀、賞牌授與式、

大和軒の 蒸羊かん

お待ちかねの栗入蒸羊かん 賣出しました 一本 廿五錢

4—4 無勝負

鐵道對殖銀戰

鐵道殖銀の野球試合は五日午後四時半から京城運動場で長倉(審判)、球、吉野(壘)兩氏審判の下に鐵道先攻で開始

◇一回鐵道 西村二個失に生きた今岡の投前獻打に二壘に封殺ホ二四球打を放ち兒島が左中間に二塁打を續けて同生還、小幡三飛に止む（殖銀）坂井左前ヒットに出で二盜、神田の二個に三進したが後援なし（鐵道零）

◇二回 鐵道凡退（殖銀）一死後角谷左中間に飛球を飛ばし

◇三回鐵道凡退（殖銀）一死後坂井一、二間に安打し神田の投手たが中村手疾踏しつつ好く攔む鈴木（敬）二飛（兩軍零）

◇四回 鐵道凡退 一死後安打に一塁三進、池内のバントヒットに坂井生還し點となつた鈴木（陽）の犧打三邪飛となり神田重殺を喫す（鐵零殖一）

◇四回 鐵道開二個失、兒島四球に碎きチャンス到來と見えたが小幡の捕飛にトリプルプレーを喫す（殖銀）駒井四球を利し角谷營打に送られ殘いて三盜し

タクシーを呼ぶなら 京城自動車のメーターが附に限る料金が正確で車體が奇麗 ハイヤー用高級車も完備す 電話本局二〇〇・二〇四

たが一回京電は一死後今西の四球、香川の死球により絶好のチャンスを摑み吉亙、久總、鈴木の安打を放つた爲一擧三點を奪つたがその後敵藤田投手の好投と水をも洩さぬ鐵道軍の守備によりて九回目まで得點がなかつたに反し鐵道軍は五回目から久總投手の肩のあれたを機となし五回に二點七、八兩回に各二點づゝ都合六點を得て結局六A對二にて鐵道軍勝つ 兩軍メンバー左の如し

京電	鐵道
野留一、我谷二、內三、方四、西五、川六	西今、開兒、小佐、總木、能...
吉日、久長、室空、矢村、今香	4 8 6 3 7 9 2 1 5
村岡 島蟠 原千 弟宏 代	6 8 1 3 2 9 7 4 5

6—2 鐵道勝つ

對京電野球戰

鐵道局對京電の野球戰は四日午後四時より鐵道局グラウンドで原田（球）奥村安宅（壘）の三氏審判の下に京電先攻で開始され

鐵道（先攻）		殖銀	
4 西今	村岡	6 坂井	田
8 今岡	島	7 神田	內(陽)
6 兒島	蟠	8 中	非
3 小佐	原	9 鈴木	木(敬)
7 佐後	木	3 駒	村
9 木	能	1 内	林
2	千	4 鈴木	
1	下	2 中	
5	代	5 小	

20打數 1三振 2安打 4四死 0打 0殘 2失策 ／ 28打數 3三振 8安打 1四死 1打 1殘 4失策

得點	
鐵道	1 0 0 0 0 3=4
殖銀	0 0 1 0 0 3=4

たが續かず（兩軍零）

◇五回 鐵道凡退（殖銀）二死後神田中前に二壘打し池內の遊飛失に三進したが鈴木（陽）投飛して入らず（兩軍零）

◇六回 鐵道一死後三竝四球に出で兒島の投前に西村本壘に封殺されたが捕手一壘に高投して今岡生還小幡の三個前投打に兒島遠り一擧三點を入る（殖銀）一死後角谷四球、鈴木（敬）右前に安打、中村の四球に滿壘となり小林三振したが坂井絶好の遊撃安打を放ち角谷、鈴木（敬）生還、續く神田の中前安打を中堅手失し中村續いて生還、一擧三點を奪還して殖銀の意氣揚る、此の時藤田プレートに立つ）續く池内捕飛して加點せず四對四のドロンゲームとなる閉戰六時十分

懷中溫泉

溫泉に浸るやうなホコ／＼良い氣分、破損や怪我のやうな危險なく應用範圍が廣く丈夫で値も安く、世界一のゴム會社、ダンロップ湯タンポは、懷中用の小型中型と、座席代用の大型もあり、全國藥店に販賣す

ダンロップ湯タンポ

神宮競技野球組合決定

朝鮮神宮競技大會野球試合組合せは五日夜八時から長谷川町鐵道倶樂部で

軍時分

都市爭奪リレー 懸賞豫想投票

勝軍及所要時間	投票者住所氏名
軍 時 分	

締切 宛名

締切は十月十日まで 宛名は京城日報リレー懸賞係

抽籤に各代表者參集の上組合せ抽籤を行つたが左の通り決定した

十四日 三菱—龍鐵（正午から） 平壤—京電（三時半から）

十五日 遞信—大邱（正午から） 全釜山—殖銀（三時半から）

十六日 仁川南商—京師 徽文高普—大邱中

7—0 早大勝つ

對法政一回戰

【東京電報】六大學リーグ早法野球第一回戰は小雨のため稍々遲れて午後三時廿五分戶塚球場にて法政先攻にて開始されたが早大は二回に一點三壘を次いで七、八兩回に各二點宛を得たが折柄の降雨にてコールドゲームとなり七對零で早大勝つ閉戰五時十分バッテリー早大藤川、伊丹、法政、鈴木、藤田

各署射擊大會

京畿道警察部並に京城各署では左の日程で射擊大會を開催する

▲八日龍山署、十日鍾路署▲十一日東大門署十四日警察部▲廿八日西大門署

永樂町小隊の救靈會

六日午後七時半から朝鮮救世軍本部長指揮の下に內地人救世軍は本館前廣場でキリスト教特別傳導をする事となつてゐるが目下大會のため來城中の地方士官その他多數これに參加する由である、なほ七日夜は八時から永樂町の救世軍小隊で特別說教會を催し說長官チャード大佐の講演があると

常盤會素謠會

觀世流謠曲の會熟盛では宗家先代觀世清廉先生十七回忌追善素謠會を來る十月九日（第二日曜日）午後一時から市內本町江戶川支店で盛大に催す計畫であるが當日は宗家元滋太が『左近』を襲名される日に相當し觀世流では特に記念すべき日でもあるから定めて參會者も多からうといはれてゐる、會費は一人金參圓で記念物品がある由、番組左の通り

賀茂。湯熊。百萬。善知鳥。紅葉狩。番外觀政。狂言拔戰。附祝言。

圖書館休館

府立圖書館大門通りの本府圖書館は秋季大掃除施行のため七日は臨時休館することにした

早廻機歸着

【デトロイト四日發】世界早廻り飛行家ブロック、シュリー兩氏は使用機プライド、オブ、デトロイト號にて今日歸着しその全行程を完了した

籠の鳥慰安會

大田春日新地の貸座敷組合では從來娼妓の福利增進策として年々勸誘し來たつたが六日正午より慰安の遊を開催し來たつたが六日正午より慰靈閣で大慰安會を開催し演藝さいしその他の余興に一日の歡遊をなすはず（大田）

天下ノ絶景金剛山 金剛飴 京城 龜屋 松ノ實入

朝鮮物産 地下室を子供の國に模様替 合資會社 朝鮮館 電話本局一三六〇・二七・一四八〇番

醫學博士 二宮亮吉 産科婦人科 二宮病院 電話本局二〇八一

玄米ほうじ茶 コウライ柳 水月堂 京城府觀水洞 電光八〇 番六

タオル

タオル製造 綿布仕立品 メリヤス一式 卸問屋 釜山府長手通 村上タオル工場 電話一〇八五番

入院普通及傳染病室 小兒科 一色病院 京城本町二丁目 電本一一八四番

眼鏡專門 カタログ呈

變數正確品質優秀 亂視遠方レンズ迅速製作 眼鏡玉の覇王 プンクタールレンズ特約致しました 獨逸カールツアスプンクタールレンズ 米國AOCクルツクスレンズ特約 各種眼科材料器械 本町二丁目 大學堂眼鏡店 振替京城一二九五番 ライト印高級眼鏡 大學堂本店 大阪市心齋橋

豚鷄飼糧 安價肥育牛豚用 安價多産養鷄用 精麥米、飼料 澤浦精米所 京城府吉市町

溫泉旅館 荒井旅館 諸官衙御指定 荒井旅館 電話二二七四三番

頭痛にノーシン

フオ 大阪市南區

京日案內

貸室 市內目抜の場所 階上下事務所 其他一間又は二間 電話本局一〇六〇番

高等下宿 日當たり良好 電車光熙門前 電話本局二三八番

女中入用 內地人に限る 希望の方は電話にて 龍山九七五番へ

增員 大店員募集 身元確實の者 電話本局六四七番

貸家 二階建 小事務所 電話本局

黑燒 類は動物植物各種 京城本町

恩給 公債 證券 貸付 京城本町

賣地 京城府內 約千坪 京城本町

ミシン 電話本局一三六番

店員 入用 京城旭町

毛糸 ブル印 其他 京城本町

孔雀 (14)

古川實作　大村安次郎畫

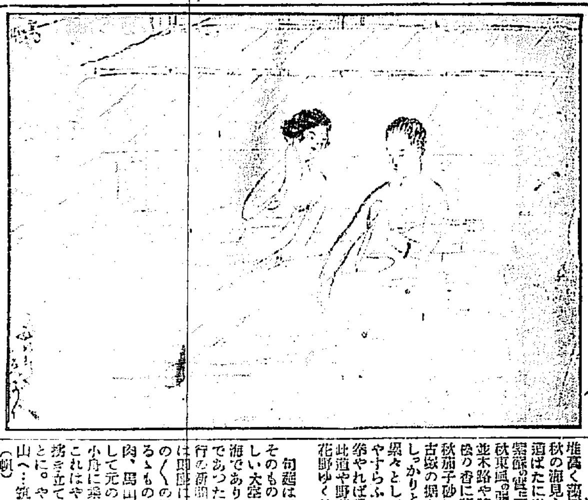
愛人 (5)

一時間後には汽車は大仁に着いた。人々の後から二人は小さな驛の改札口を出て、自動車で修善寺へ向つた。帶のやうな長いきたない大仁の町を拔けて、砂塵を捲き立てながら山と山との間の道を自動車は疾驅した。

「さびしい場所ね」

「こんなさびしい山の中に長く居られるか知ら」

二人は自動車にゆられながらこんなことを話合つてゐる間に、いつか櫻並木のある川堤を過つて、如何にも溫泉場らしい兩側に旅館の並ぶ通りへ入つて來た。犬や鷄共は自動車の物音に驚いてけたゝましく右往左往した。そこをノロノロあるいてゐる浴客達や店前などに、今度はどんなお客を乘せて來たらうかといつた風に、物珍しさうにして自動車の後をのぞいて見るのであつた。



やがて自動車は、川に臨んだ大きな三階建の旅館の玄關先でとまつた。

「いらつしやいまし」

番頭や女中達が玄關に居並んで手を突いて迎へた。

女中に案内されて二人は三階の一室へ通つた。室内には長火鉢、衣桁、タンス、床などがあつて如何にも家族的に宿の設備が出來てゐるのを見ると、孔雀には一寸古臭い感じがされて厭な氣持を起こさせた、が直ぐ打消して起きて湯に行き、お化粧をして築屋入りをし、へネればカフエーかレストラントへ寄つて夜ふけてから我家へ戻る、それが又印でもおしたやうに毎日々々同じことを繰返される、そして何故か小忙しくてたゞソワソワとして少しも落ついた氣持にもなれないから從つて自分の家に親む間もないやうなこの頃の生活を思ふと、かうした家族的な設備がかへつてなつかしく孔雀に思はれて來た。

「家の中をごらんなさい、まるで二人で家を持つたやうよ」

孔雀は壯たくを取りながら彼夫を顧みた。彼夫はたゞうれしさうにしてニコニコしてゐるばかりだつた。

そこへ番頭が入つて來て、

「御滯在で御座いませうか」と手を突いてきいた。

「暫く御厄介になりますわ」

孔雀は立つて帶をしめながら顏だけを振向けていつた。

「有難う御座います。行屆きませんところはどうぞ御遠慮なく女中に申付けて下さいまし」

そういつて番頭は引きさがつて行つた。

「宿帳は何つてつけませう?」

孔雀は番頭が置いて行つた細長い紙片を取上げて彼夫の方を見た。窓から下の川を眺めてゐた彼夫は

「何つてつけたらよいんですか」

と馬鹿にしたやうにいつた。

「夫婦と書いたら……?」

「でも何だか……」

「お嫌? だつて構はないでせう、私達は一生夫婦と名をつくやうなことはありそうにもありませんから、せめてこんな時でも夫婦と名を書かせて頂きませうよ」

そして孔雀の手によつて宿帳は書かれた。

それから二人は女中に案内して貰つて浴場の方へ降りて行つた。他の浴客達に顏を見られるのが厭だつたので『家族』の浴場を取つた。

彼夫は底まで透いて見える浴槽の中に長々と手足を延ばしてひたつてゐると、何ともいへぬ靜かな心持ちが一時に押寄せて來て、彼の魂をどこか遠くの世界へでも運び去るやうに思はれた。故郷を失つたことや、家に居られなくなつた自分の身の上などが何でもないやうに思はれた。そして彼は、いつまでもこのまゝに幸福が續いていつてくれるやうに、心の中でそればかりを祈つた。

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話本局三三四〇番

英國(エールクイン)純全一手販賣 セーウル毛糸店 京城明治町二丁目 電本二七九・振替京城一三七三三

葛麻吟行

元山俳句會

俄かに飛ばした檄であつたのと二日續きの休日なのでいろいろの事故者が出來て十月一日の我等の葛麻半島吟行は十人に足りぬ淋しさではあつたが、しかし當句會最初の試みであるのと照り曇りよろしきを得た天氣だつたので、集會所を出て立つなり皆の面は緊張してゐて、氣の早い者はすぐ句帳を懷ろから出して市塵に打鬪すのであつた。

元山の細長い街はいつ盡くるとも思へなかつたが、ひたすらに句を想ふ者にとつては町埃りの中にも動く詩心をそゝるの裡に、軈て見ゆる限りの野菜畑の中を縫ふ道に逍遙するのであつた。それもしばし、半島の彼方に麗島、新島その他の島々がはつきりと見え初むる頃、我等の歩は設いと靜かな元山灣底の渚傳ひに運ばるゝので、句帖の一頁二頁は見る見る詩になつてゆく。

明沙十里から道を外人の避暑村にとつて小松原は歩めども盡きない、松原のあちこちには菌狩の幾群もが興に浸つてゐる聲をこもらせてゐたり、午砲に誘はれて行厨を開いたり、眺め通る我等にも興趣が深い。

×　×

堆高く海岸乾きて秋晴　白風
秋の海見えて徑や失せに鳧　同
道ばたに出ての碧蘭や菌狩　同
紫蘇の實に可愛き花の露ぞ鳧　錦萩女
秋東風の强き日なる滿潮かた　同
並木路や陸穂さゝ鳴る右左　同
松の香に菌狩人の疲れ居り　三星
秋茄子砂にまみれてぶら下り　禾宵
古蹟の掘りどころや草紅葉　ヽ禾
しつかりと屋根に貼れて鋼殼　筑波
塁々として貝殼や秋の風　帆影郎
やすらふや野菊匂ひに打寄り　同
締やれば鳴るべう熟れ鋼殼　同
此道や野菊つゞりに小松原　同
花野ゆく外の海ひゞ聞ゆなり　同

×　×

句題は外人別莊の點在する莊原そのものであつた。句興は豐行忙しい大溜であり、海鳴り高い日本海であり、こまごまとある草の溜であつた。よきほどに締切つて撰行の所調紙によつて互選披講の席は即座に出來た。それが濟んでさのくの風呂敷は解かれた。現はるゝものに鶴谷のハム、義州の干肉、馬山の酒、等々。歡を盡くして元の道を灣内の渚へ。用意の小舟に乘つては見たが忽ちの雨に携きたての林檎娘は卓上に、家づとに。やがて來た自動車で一路元山へ…筑波居の明るい灯の下に。(帆)

×　×

守置と秋の別墅となりに鳧　白風
松の間に見ゆる畑や秋の山　同
秋涙の山々は重となりに見　ヽ禾
腰下ろすや拂き去日高く　同
草の實や別墅に寄する浪の音　禾宵

砂道の轍に近づく野菊かな　三星
日本海果てしもなる渡る雁　筑波
白鷺名殘の花野飛べる哉　糸萩女
草を踏て草親しさや秋の風　帆影郎
打風して土冷やからず鋼殼　同
波風にのりて疾翔り秋の蝶　同

かすみ吟社 (落柿報)

風となる池の日暮や一葉舟　四潮
蜘蛛の網の外れたる桐一葉哉　南斗
勾欄に吹きつ一葉あはれれつ　風骨
さゞ波の發る一葉や向ふ岸　虹泉
口つけし馬鼻づらや一葉舟　鬼徑
細口の渦の中なる一葉哉　しげし
一葉舟吸水に迫る早さかな　南浦
一葉パサと落つ音ありし板庇　落柿

金泉句會 (汀幽報)

案内僧落ちゐし柿を拾ふ上る　砂村
秋惑や溪流の音窓を打つ　興雲
秋惑の雨の汚點見る障子哉　格宵
枕上に雨漏る音や秋惑ふ　南汀
波音に秋の惑の旅路かな　一枝
草や月や大根干したる柿日和　如水
秋惑や障子に鳴れる夜の風　鷄骨
柿舐を圍む剣や夜の雜話哉　古都女
城門の外の通りや柿を賣る　汀幽

かすみ吟社 (落柿報)

囲子に答へつゝ見し銀河哉　四潮
舟岡の猫人惑ふや天の川　風骨
遙かなる邑の灯や天の川　南斗
灯しなき渡舟の小屋や天の川　虹泉
提灯を見失ふ野や天の川　しげし
湖畔に離の焚火ぞ天の川　鬼徑
山宿に更けし一夜の銀河哉　南浦
湖畔の夜冷え倚れる銀河哉　落柿

讀者らん

▲孔雀の畫を今少し念を入れて書いて下さい見苦しくて何時も胸が悪くなる(?)と笑つて居ます(平壤愚生)

▲十月二日の雨の晩に總督府庭園の野天で御大禮の記錄寫眞を見ました同じ樣に内鮮人百五十余名の拜觀者がをりましたが脫帽をする者はごく僅なのに驚きました臨席の警官や主催者も注意してもらひたいものです(新沼)

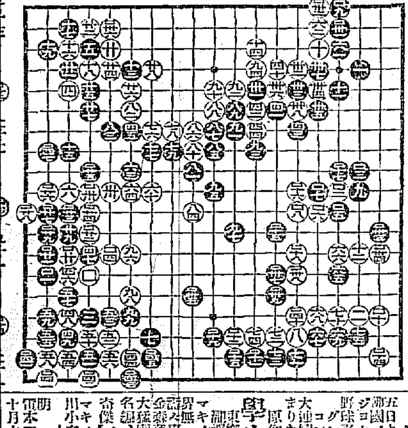
▲小說孔雀について先日の批評中にもサシ畫がまずいといはれた人がありましたが時代的に見れば見る程まずくて小說を讀む氣もしませんも少し氣のきいた畫を出しては如何です新聞の體裁にもかゝはります上當地方の評判です(仁川宗人畫家)

▲私は大正館附近の居住者ですが日下劇場の館前を通る所々鶯(?)に沁みつゝあります入り易いキストン劇場がありましたらお教へ下さい(淋し君)

▲京城において優秀な藝術雜誌ホトトギスを販賣せる書店は(此路生)

▲日韓旅館へ行つて御覽なさい(係)

圍碁新局 (七)



(三段)　關　新寺野小　番先先五
(三段)　一利

一四七手迄(黑中押勝)

演藝案内

大正館　六日ヨリ新封切 大日本提供 巨篇 仇討違ひ　七巻

京城公開 新聞連載小說 映畫化 斷髮美人 松竹キネマ作品

喜樂館　四日(火曜日)より封切 日活時代劇部作品 討たれぬ仇 六巻 主演 桂武夫、櫻木梅子、尾上助五郎、中村吉次

大パラマウント社堂々千萬弗映畫 活劇 エドワード、スザーランド氏監督 ウオーレス、ビアリー氏 レイモンド、ハツトン氏 大主演

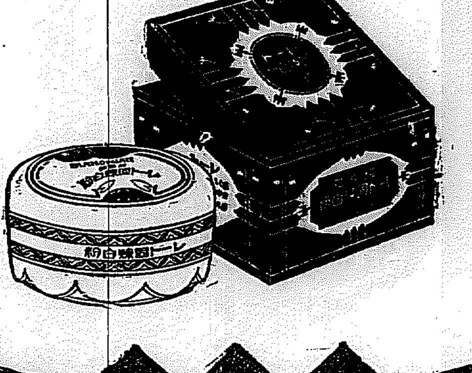
現代劇 浮世車 八巻 伊奈精一監督 主演 第一回

黄金館　十月六日より帝キネ時作三映畫 封切 特別大公開 淀川心中 全六巻 酒亂の狂刄 六巻

京龍館　十月四日より日活特作品 黑鷹丸 全八巻 斷魔閃々 全七巻

中央館　マキノキネマ 五日より特選三大映畫特別大公開 學生五人男 全七巻 矢衾 全九巻

浪花館　明治町二六〇番 萬歳界の巨人 美八八一孃 政岡靜雄 十月六日より



日鮮郵船定期出帆廣告

十月三十日釜山發門司博多航路 漢江丸 西鮮各港經由

○仁川出帆(代理店内鮮通運支店)
大阪行 天安丸 一〇月一五日
京城行 慶州丸 一〇月八日
長崎三角鹿兒島行 咸南丸 一〇月二四日
濟州行 慶州丸 一〇月八日
木浦行 昌原丸 一〇月一一日
泗州行 共(隔番日)濟宗信丸
大連行 甯國丸 一〇月九日
釜山上海行 平安丸 一〇月一六日
大連行 咸南丸 一〇月二六日 一〇月一八日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 天安丸 一〇月一〇日
大阪行 慶州丸 一〇月一七日
濟州島行 濟州丸 一〇月八日
多島海行 慶興丸 一〇月一一日
仁川行 昌原丸 一〇月一六日
新義州行 慶州丸 一〇月一七日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
西鮮東京 天安丸 一〇月一二日
西鮮大阪 慶州丸 一〇月一九日
北鮮大阪 春川丸 一〇月一三日
長崎三角鹿兒島行 咸南丸 一〇月一〇日
新義州行 漢江丸 一〇月一六日
北鮮行 京城丸 一〇月一四日
浦鹽行 淸津丸 一〇月一六日
上海行 平安丸 一〇月一三日
鬱陵島行 隱岐丸 一〇月一三日
江原道行 雄基丸 一〇月八日
濟州島行 鏡城丸 一〇月七日
宇品經大阪 立神丸 一〇月一二日
元山經浦鹽行 立神丸 一〇月一三日

○元山出帆(代理店内國通運支店)
大阪行 釜山丸 一〇月一七日
大阪行 春川丸 一〇月一〇日
沿岸經由 忠淸丸 一〇月九日
江原道行 白頭山丸 一〇月八日
舞鶴敦賀 平壤丸 一〇月九日
淸津(城津寄港行) 光濟丸 一〇月七日
雄基行 栗江丸 一〇月九日
浦鹽行 釜山丸 一〇月七日
釜、宇、大阪 立神丸 一〇月一九日
淸津直行 立神丸 一〇月一五日

日本郵船出帆
歐州行 鹿島丸
桑港行 さいべりや丸
孟買行 安藝丸

△金剛山航路 使用船 かもめ丸 日發 元山午前八時半、長箭午後四時

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆(取扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 毎日前十一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
統營行(急行) 毎日夜半
浦項方面行 各港寄港 毎日後十一時
馬山行 各港寄港 毎日前九時半
麗水行 各港寄港 毎日後一時
●木浦發(扱店吉田回漕店)
釜山行 各港寄港 隔日後十時

朝鮮郵船株式會社
釜山支店 大倉町 電話本局四一九五、四一九六番
元山支店 海岸通 電長一九七、四一九八、四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一、三三四番
京城代理店 内國通運會社 電本一七九、三一一〇番

大阪商船株式會社

●門司神戸大阪行(群山木浦經由)
△名古屋丸 十月六日
△第五世紀丸 十月七日
△十四小野丸 十月十一日
△名古屋淸水東京行
△加賀丸 十月十七日
△臺南丸 十月廿一日
●大連行
大智丸 十月八日 日前九時
●長崎、鹿兒島、三角行
大智丸 十月十四日正午時
●淸津、雄基行
元山出帆
臺中丸 十月八日後五時
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
昭國丸 十月十日後二時
淸津行連絡便利
京城驛午前御乘車、元山御乘船二付京城日ヨリ一號夜
京城驛在來御乘車ニテ連絡
內地各港出帆主要航路
群內主要港ニテ連絡切符發賣ス
●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●臺灣行毎月一回●北米行二週一回●豪洲行毎月一回●南洋行毎月一回
●南支行隔月一回●印度洋行毎月一回
●御乘船(へ)…勝繁御問合下さい

大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇、二一番
京城代理店朝鮮運送會社京城支店 電話一〇九一、一二五番
平壤仲介 仁川本町一丁目 電話一一番
木浦荷扱 仁川港町六丁目 電話七二一番 一四二番